

第八十一回帝國議院
衆議院

農業保險法中改正法律案外三件委員會議錄(速記)第五回

昭和十八年二月六日(土曜日)午前十時二十
九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 池田 秀雄君

理事長 國三郎君 理事岩瀬 亮君

理事角 猪之助君 理事日下田 武君

理事深澤 吉平君 安孫子孝次君 小野 祐之君

小笠原八十美君 大石 齊治君

岡本馬太郎君 齊藤 正身君

田部 明之君 紀藤 常亮君

野村嘉久馬君 利雄君

松浦周太郎君 俊吉君

馬場 元治君

安田 信房君

最上 政三君

梶井 佐吉君

矢部 藤七君

出席國務大臣左ノ如シ 農林大臣 井野 碩哉君

出席政府委員左ノ如シ 農林次官 石黒 武重君

農林省農政局長 石井英之助君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ 農業保險法中改正法律案(政府提出)

食糧管理特別會計法中改正法律案(政府提出)

農業保險料國庫負擔金等ノ交付及分擔等ニ關スル法律案(政府提出)

○池田委員長 是ヨリ開會致シマス、昨日ニ引續キ大石君ノ御質問ヲ願ヒマス

○大石(齊)委員 私ノ御尋ね致シタイト思ト思ヒマス一部ハ大臣ノ出席ヲ待ツテ致シタイト思ヒマスカラ、一部ハ午後ニ留保スルコトヲ御許シ願ヒマス、サウ願ヒマシテ二、

三ノ問題ニ付テ御尋ねヲ申上ダマス
第一ニ農業保險ノ對象デアリマス現行保險法ニ依リマスレバ、水稻、麥、桑ト云フ三作物ニ限定セラレテ居リマス、ソレカラ対象トスル災害モ亦風水害、旱害、桑ノ凍害、水稻ニ對スル共濟事項ト致シマシテ冷害、麥ノ風害、濕潤害、斯ウ云フ程度ニ災害ヲ認メラレテ居ルノデアリマスガ、此ノ範圍ヲ擴大セラルル御意思ガアリマスカ、ドウデアリマスカ、ト云ヒマスノハ農業保險ヲ全國的ニ強制セラルル御意思ガアリマスカ、成リマスル場合、災害ノ種類ナリ範圍ナリ、程度ナリト云フモノハ、地方的ナ事情ニ依リマシテ區々ナノデアリマス、出來得ルダケ全國各市町村内ノ實情ニ副フヤウニ此ノ保険ノ範圍ナリ對象ナリヲ擴大シナケレバ、農民大衆ノ希望ニ副ハナイヤウニナリハシナイカト云フコトヲ考へマスノデ、先づ以テ此ノ對象ヲ擴大スル意思ガアルカ

ヒマス一部ハ大臣ノ出席ヲ待ツテ致シタイト思ヒマスカラ、一部ハ午後ニ留保スルコトヲ御許シ願ヒマス、サウ願ヒマシテ二、

ト思ヒマスカラ、一部ハ午後ニ留保スルコトヲ御許シ願ヒマス、サウ願ヒマシテ二、

目下ノ所ニ於キマシテハ、御承知ノ通リ農業保險ノ對象ニ致シマス爲ニハ、ソレ等ノ作物ニ付テノ被害統計ガ整備致シテ居リマ

セヌケレバ、之ヲ對象トスル譯ニハ參ラナ

シマシテハ現狀以上ニ之ヲ擴張致スコトハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、尙ホ此ノ保

險ノ實行ニ當リマシテハ、申スマデモナク

損害ノ判定ト云フモノニ付テ、實行上可能

ナル程度ニ判定ガ出來得ルモノデナケレバ

相成ラヌ關係モゴザイマスルノデ、ソレ等

ノ關係ヲモ考ヘマシテ、目下ノ所デハ現狀

程度以上ニ致ス考ヘ持ツテ居リマス

ノ資料モナケレバナラナイシ、準備モナケ

レバナラナイ譯ニアリマセウカラ、御無理

ヲ申上ダル譯ニハ勿論イカナイノデアリマ

スケレドモ、少クモ地方農民ノ希望シテ居

ル點ニ付テ此ノ場合申上ダマシテ御考慮ヲ

願ツテ置キタイト思ヒマス、私ハ富山縣デ

ゴザイマスガ——富山縣ニ限ツタ譯ニアリ

リマセヌケレドモ、少クトモ北陸一體ト申

シテ御聽取リ願ヒタイ

モウ一ツ之ニ類スルモノデアリマスガ、

トニナルカモ知レマセヌガ、農民ノ熱望ト

英ノ雪害デゴザイマス、是ハ最近肥料ノ缺

乏ニ伴ヒマシテ、自給肥料ノ增産獎勵ヲ願

ツテ居ル關係モ考ヘマシタ場合ニ、稻作ノ

農民ハ精魂ヲ盡シテ精進致シテ居リマス、

ノ作柄ノ如何、是ハ直接米ノ增産ニ關係ア

付託議案

農業保險法中改正法律案(政府提出)
(第四十七號)
(政府提出)(第七號)
食糧管理特別會計法中改正法律案
(政府提出)
農業保險ノ保険料國庫負擔金等ノ
交付及分擔等ニ關スル法律案(政
府提出)(第二八號)
木炭需給調節特別會計法中改正法
(政府提出)
律案(政府提出)(第九號)

(六九)

ルノミナラズ、農家の經濟ニ至大ナ關係ヲ持ツテ居リマス、隨ヒマシテ紫雲英ノ雪害ニ對スル農家の關心ハ非常ニ深イ、是モ大體農民ノ熱望ト致シマシテハ是非保険ノ對象ニシテ貰ヒタイト云フ考へヲ持ツテ居ルコト御聽取リヲ願ツテ置キタイノデアリマスソレカラモウ一ツ伺ツテ見タイト思ヒマスノハ、水稻ニ對スル冷害ヲ認メラレテ居ルノデアリマスガ、一體冷害ノ範圍ハドウ云フ程度ニ御考ヘニナツテ居ルノデアリマスカ、私共ノ考ヘデハ多分東北ヲ度々襲フ例ノ早冷ノ害位ヲ御考ヘニナツテ居ルノデハナイカ、ソレトモ其ノ他ノ場合ニ於ケル冷害トモ言フベキモノヲ御認メニナツテ居ル譯デアリマス

○石井(英)政府委員 共濟事項ヲ實行致シ、ソレニ對シテ政府が助成ヲ致スト云フ意味テ居ル譯デアリマスカ、此ノ點ヲ一ツ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○大石(齊)委員 共濟事項ヲ實行致シ、ソレニ對シテ政府が助成ヲ致スト云フ意味テ居ル譯デアリマスカ、此ノ點ヲ一ツ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○大石(齊)委員 御趣旨ハ能ク分リマシタ、人口的ニ防止、豫防シ得ルモノヲ保険ノ對象ニスルコトノイケナイコトハ、私共十分承知ヲ致シテ居リマスガ、稻熱病ノ少クモ誘因トシテ、夏ノ稻ノ分蘖期デアリマス七、八月頃ノ稻ノ最モ旺盛ナ成熟ヲ遂ゲル時期ニ、陰濕多雨ノ現象、或ハ日照時間ガ少イトカ、或ハ低溫デアルトカ云フコトノ爲ニ軟弱ノ成育ヲ遂ゲマシタ結果、稻熱病ノ誘因ヲナス場合ガ非常ニ多イノデアリマス、單ナル稻熱病菌ノ侵蝕ニ依ツテ起ル病氣ニハ相違アリマセヌケレドモ、併シ夏季ニ於ケル陰濕ノ爲ニ徒長シ、或ハ軟弱ニナツタル稻熱病ハ勿論保険ノ對象トスベキ限リデハアリマセヌケレドモ、サウ云ツタヤウナ氣候部分的ニ他ノ原因ニ依ツテ生ジマスルモノハ之ヲ冷害トハ考ヘテ居ラナイノデアリマス

○大石(齊)委員 一定ノ植物病ト云フモノヲ御認メニナツテ居リマスガ、稻熱病ト云フモノニ對シテドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居リマスカ、伺ヒタイ

○石井(英)政府委員 稻熱病ハ之ヲ保険事項ニ加ヘテ居リマセヌ、是ハ一般的ニ考ヘマスレバ、病害ノ一種デゴザイマシテ、人爲ヲ以テ防除シ得ルモノデアリ、最近ニ於テハ漸次稻熱病防除ノ技術モ進歩シテ來テ

○大石(齊)委員 一定ノ植物病ト云フモノヲ御認メニナツテ居リマスガ、稻熱病ト云フモノニ對シテドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居リマスカ、伺ヒタイ

○石井(英)政府委員 稻熱病ノ生ジマスル

居リマス、是ハ技術的ニ防除ノ方法ヲ發達改善致シマシテ、其ノ方法ヲ普及セシムルコトニ依ツテ防除致スベキ筋合ノモノデアル、之ヲ保険ノ對象ニスルト云フコトニ致シマシテハ、所謂道徳的危險ヲ増大セシムル虞ガ非常ニ顯著ナモノガアリマスノデ、是ハ保険ノ對象ニスベキモノデナイ、斯様ニ考ヘル譯デアリマス

○大石(齊)委員 御趣旨ハ能ク分リマシタ、人口的ニ防止、豫防シ得ルモノヲ保険ノ對象ニスルコトノイケナイコトハ、私共十分承知ヲ致シテ居リマスガ、稻熱病ノ少クモ誘因トシテ、夏ノ稻ノ分蘖期デアリマス七、八月頃ノ稻ノ最モ旺盛ナ成熟ヲ遂ゲル時期ニ、陰濕多雨ノ現象、或ハ日照時間ガ少イトカ、或ハ低溫デアルトカ云フコトノ爲ニ軟弱ノ成育ヲ遂ゲマシタ結果、稻熱病ノ誘因ヲナス場合ガ非常ニ多イノデアリマス、單ナル稻熱病菌ノ侵蝕ニ依ツテ起ル病氣ニハ相違アリマセヌケレドモ、併シ夏季ニ於ケル陰濕ノ爲ニ徒長シ、或ハ軟弱ニナツタル稻熱病ハ勿論保険ノ對象トスベキ限リデハアリマセヌケレドモ、サウ云ツタヤウナ氣候部分的ニ他ノ原因ニ依ツテ生ジマスルモノハ之ヲ冷害トハ考ヘテ居ラナイノデアリマス

○大石(齊)委員 誘因トシテ可ナリ稻熱病ニ氣候ノ變動ガ働キ掛ケテ居ル場合ガ多イト致シマシテモ、之ヲ事務的ニドノ程度マデガ天候異變ニ基クモノデアリ、ドノ程度マデガ農家の肥培管理ノ周到ヲ缺イタガ故ニアルト云フ其ノ判定モ中々容易デハナイトシヒマス、ノミナラズ今御説ノ通リニ農民ノ稻熱病防止ニ關スル熱意ヲ冷却サセルヤウナコトニナリマシテハ相濟ミマセヌト思ヒマスガ、併シ事實ニ於キマシテハ隨分人爲ヲ盡シテ防止ハシテ居ルガ、七、八月頃ニ於ケル日照時間ノ足りナイ爲ニ、或ハ陰濕ナル氣候ノ連續セル爲ニ、稻熱病ヲ發生スル場合ガ非常ニ多イノデアリマス、是等カ考慮セラルベキデハナイカト考ヘマス

○大石(齊)委員 一定ノ植物病ト云フモノヲ御認メニナツテ居リマスガ、稻熱病ト云フモノニ對シテドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居リマスカ、伺ヒタイ

○石井(英)政府委員 稻熱病ノ生ジマスル

居リマス、是ハ技術的ニ防除ノ方法ヲ發達改善致シマシテ、其ノ方法ヲ普及セシムルコトニ依ツテ防除致スベキ筋合ノモノデアル、之ヲ保険ノ對象ニスルト云フコトニ致シマシテハ、所謂道徳的危險ヲ増大セシムル虞ガ非常ニ顯著ナモノガアリマスノデ、是ハ保険ノ對象ニスベキモノデナイ、斯様ニ考ヘル譯デアリマス

○大石(齊)委員 御趣旨ハ能ク分リマシタ、人口的ニ防止、豫防シ得ルモノヲ保険ノ對象ニスルコトニ於テ遺憾ヲ生ズルヤウナコトガアリハシナイカトモ考ヘラレルノデアリマス、飽クマデモ防除方法ノ徹底ニ依ツテ解決ヲシテ参りタイト思ヒマス、之ヲ保険ノ對象ニ致スコトハ性質上適當デナインミナラズ、一方左様ナコトヲ致シマスレバ、此ノ防除ニ對スル施設ノ進行、努力ヲ進メテ居リマスノデ、是ハ飽クマデモ稻熱病ノ防除ノ手段ヲ進マルコトニ依ツテ解決ヲ致シテ参りタイト思ヒマス

○大石(齊)委員 誘因トシテ可ナリ稻熱病ニ氣候ノ變動ガ働キ掛ケテ居ル場合ガ多イト致シマシテモ、之ヲ事務的ニドノ程度マデガ天候異變ニ基クモノデアリ、ドノ程度マデガ農家の肥培管理ノ周到ヲ缺イタガ故ニアルト云フ其ノ判定モ中々容易デハナイトシヒマス、ノミナラズ今御説ノ通リニ農民ノ稻熱病防止ニ關スル熱意ヲ冷却サセルヤウナコトニナリマシテハ相濟ミマセヌト思ヒマスガ、併シ事實ニ於キマシテハ隨分人爲ヲ盡シテ防止ハシテ居ルガ、七、八月頃ニ於ケル日照時間ノ足りナイ爲ニ、或ハ陰濕ナル氣候ノ連續セル爲ニ、稻熱病ヲ發生スル場合ガ非常ニ多イノデアリマス、是等カ考慮セラルベキデハナイカト考ヘマス

○大石(齊)委員 一定ノ植物病ト云フモノヲ御認メニナツテ居リマスガ、稻熱病ト云フモノニ對シテドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居リマスカ、伺ヒタイ

○石井(英)政府委員 稻熱病ノ生ジマスル

シク「スピード」化シテ居ルコトデアリマス、ソンナヤウナコトヲ考ヘマスルト、今後ニ於ケル農村ノ勞力ト云フモノハ、ドウ云フ程度ニマデ逼迫シテ來ルカト云フコトヲ、私共非常ニ惧レテ居リマス、是モ致シ方ガ致シマシテ、他ヘ勞務者ヲ送ラナケレバナラナイ、兵役義務者ヲ送リ出サナケレバナラヌト云フコトニ對シテハ、是ハ勿論ノコトデアリマスカラ、ソレハソレトシテ置イテ、此ノ勞力不足ニ對應スル施策ヲ考ヘナケレバナラナイノデアリマスガ、其ノ方途致シマシテハ何ト言ヒマシテモ、耕地整理、特ニ農道ノ改修デアリマス、今日農村ノ耕作道路ノ改修ト云フコトガ絶対ノ必要ナ要求ダラウト考ヘルノデアリマス、農道が完成致シマスレバ、ソレ自體労力ノ節約ニ役立ツコトハ當然デアリマスシ、殊ニ當局ニ於キマシテ頻リニ昨今獎勵セラレテ居リマスル耕地ノ分合整理、農地ノ集團化デアリマス、是ナドモ私ナドハ頻リニ獎メテモ居リ、頻リニ手ヲ盡シテ居リマスケレドモ、ヤハリ農道が完成セザル限リ分合整理ナドト云フモノハ出來ルモノデハナイ、如何ニ良イコトダト考ヘテ居リマス、又一方當局ノ熱心ニ御奨励ニナツテ居リ色々ナ意味ニ於キマシテ、私共農村ノ今日ノ施設ト致シマシテハ、ドウシテモ農道ノ改修ヲ目標トスル耕地整理ト云フモノニ重

キヲ置カナケレバナラヌト考ヘテ居リマスルガ、今度御計上ニナリマシタ土地改良施設ノ中ニ、ドウ云フ程度ニ此ノ農道ノ改修ト云フモノヲ御見込ニナツテ居リマスカラ、同ヒタイト思ヒマス
○石井(英)政府委員 御説ノ通り農道ノ改修設置ト云フコトノ重要ナルコトハ、吾々モ全ク御同様ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、區劃ノ整理ト云フコトヲ目標トスル耕地整理ノ仕事ニ對シテモ、國デハ助成致スコトニ致シテ居ルノデアリマス、此ノ運用ニ依リマシテ農道ノ改修ノ問題ニ付テモ政府ハ助成ヲ致シテ其ノ實現ヲ圖リタイト考ヘテ居ルノデアリマス、運用ニ依リマシテ、御説ノ如キ趣旨ヲ達成スルト云フコトニ努力致シタイト考ヘテ居リマス

○大石(齊)委員 本年ノ此ノ土地改良施設ノ内容トシテ農道ノ改修ナリ、或ハ耕地整理ナリト云フモノハ特ニ重キヲ置イテ豫算ヲ計上セラレタモノノデヤナインデヤゴザイマスマイカ、要スルニ從來ノ方針ヲ踏襲シテ居ル位ノモノデアルノデアリマスカ、ソレトモ今度ノ土地改良施設ノ中ニ、今御話ノヤウナ耕地整理若クハ農道ノ改修ト云フコトニ相當重キヲ置クノ考ヘヲ持ツテ居ラレルノデアリマスカ、ソレヲモウ少シ的確ニ譯デアリマス
○大石(齊)委員 實ハ私共ハ農道ノ改修ト云フコトニドウシテモ力ヲ入レナケレバナラスト考ヘテ居リマスト同時ニ、耕地整理ト云フモノヲ是非徹底的ニ進メナケレバナラナイト云フコトヲ考ヘツツアルノデアリマスガ、實ハ中々難カシイノデアリマス、耕地整理ト云フ場合ニ、ドウシテモ地主ノ負擔ニ於テ事業ヲ進メテ行カナケレバナラナイヤウナコトニナツテ居ルノデアリマスガ、最近地主ハ米ノ値段ガ思フ通リノ値段ニナツテ居ラナイ、他ノ物價トノ均衡ヲ恐ロシク缺イテ居ルト云フコトノ爲ニ、又一面大キナ負擔ヲ背負ハナケレバナラナイト云フ事實モアリ、要スルニ耕地整理ニ奉仕スル餘力ガナイ、餘力ガナイノミナラズ、又熟意モ持チマセヌ、是方爲ニ地方ニ於キシテ何トカシテ此ノ労力節約ノ目的ヲ以

良ナリ、耕地整理ノ事業ナリ、各地方々々ノ比較的小規模ナ地元々ニ於テ實行政シマスル土地改良ノ事業ト云フモノガ、今日ノ時局ニ於テハ差當リ食糧増産ニ非常ニ效果ガ大キイ、労力ノ關係ニ於テモ、資材ノ關係ニ於テモ今申上ゲタヤウナ比較的地元雲フモノガ、非常ニ實行可能デアル、其ノ效果モ顯著ニ上ルト考ヘマシテ、土地改良ノ仕事ト云フモノニ全般的ニ重點ヲ置イテ考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ運用ニ依リマシテハ、其ノ改良事業ニ重點ヲ置イテ居ル考ヘ方デアリマスケレドモ、其ノ中ニ於テ特ニ農道ノ設置ト云フコトヲ主眼ト致シテ居ルト云フ考ヘ方デハナイノデアリマス、居ルト云フ考ヘ方デハナイノデアリマス、全體的ニ重點ヲ置イテ考ヘテ居ル、斯様ナ譯デアリマス
○大石(齊)委員 實ハ私共ハ農道ノ改修ト云フコトニドウシテモ力ヲ入レナケレバナラスト考ヘテ居リマスト同時ニ、耕地整理ト云フモノヲ是非徹底的ニ進メナケレバナラナイト云フコトヲ考ヘツツアルノデアリマスガ、實ハ中々難カシイノデアリマス、耕地整理ト云フ場合ニ、ドウシテモ地主ノ負擔ニ於テ事業ヲ進メテ行カナケレバナラナイヤウナコトニナツテ居ルノデアリマスガ、最近地主ハ米ノ値段ガ思フ通リノ値段ニナツテ居ラナイ、他ノ物價トノ均衡ヲ恐ロシク缺イテ居ルト云フコトノ爲ニ、又一面大キナ負擔ヲ背負ハナケレバナラナイト云フ事實モアリ、要スルニ耕地整理ニ奉仕スル餘力ガナイ、餘力ガナイノミナラズ、又熟意モ持チマセヌ、是方爲ニ地方ニ於キシテ何トカシテ此ノ労力節約ノ目的ヲ以

思ヒマス
○石井(英)政府委員 地方ニ依リマシテハ

臣及次官ニ於カレマシテハ、本年ハ米價ヲ引上げルノ意思ナシトハツキリ御答辯ニ

マスガ、此ノ生産者ノ實體ヲ見マスト、收穫ノ五、六割ト云フモノハ——大體生産者ト

ガ朝鮮ニ施行シ得ルヤ否ヤニ付テハ、餘程

御話ノヤウナ現象モ起ツテ居ルト考ヘマスガ、一方ニ於キマシテ土地改良ノ熱意、殊ニ小規模ナ土地改良ニ關スル熱意、希望ト云フモノハ寧ロ非常ニ強クナツテ居ルヤウニ

吾々ハ見テ居ルノデアリマス、暗渠排水ノ仕事デアルトカ、溜池ノ設置トカ云フヤウナコトニ對スル希望ハ相當ニ強イノデアリ

マス、豫算ノ助成金ノ消化ノ狀況カラ考ヘシテ考ヘマスルナラバ、少クトモ一石一百圓見當マデ之ヲ引上げナケレバ其ノ均衡ガ

アリマス、又此ノ議會ニ於キマシテモ色々ノ

云フモノハ相當ニ宜シイノデアリマス、デアリマスルカラ部分的ニハ御話ノヤウナ事

思フノハ、一體今ノ基礎物價ト米價ヲ比較取レナイト思フノデアリマス、ソレデアリ

マスカラスウ云フヤウナ時局ニ臨ンデ、一

方商工業者ノ連中ガ曾テ自由經濟ノ時代カラ統制經濟ニ移行スル場合ノ混亂ニ乘ジ、

云フモノハ相當ニ宜シイノデアリマス、デアリマス、此ノ方面ニ對スル消化率トテ見マシテモ、此ノ方面ニ對スル消化率ト

高イモ安イモナインデアリマス、私ハ政府ノ言明セラレル點ニモ一ツノ理窟ガアルト

シテ考ヘマスルナラバ、少クトモ一石一百圓見當マデ之ヲ引上げナケレバ其ノ均衡ガ

アリマス、又此ノ議會ニ於キマシテモ色々ノ

云フモノハ相當ニ宜シイノデアリマス、デアリマス、豫算ノ助成金ノ消化ノ狀況カラ考ヘシテ考ヘマスルナラバ、少クトモ一石一百圓見當マデ之ヲ引上げナケレバ其ノ均衡ガ

シテ考ヘマスルナラバ、少クトモ一石一百圓見當マデ之ヲ引上げナケレバ其ノ均衡ガ

何トカ云フモノハ極メテ少量ニナツテ來ル、收穫ノ大部分ヲ食糧ニ供スルノガ農民ノ實體ナノデアリマス、ソコデ以テ之ニ相

當額ノ引上ヲ行ツテ貰ツテモ、生産者ノ農家經濟上大キナ影響ハ來サナイト私ハ確信スル者デアリマス、若シ此ノ場合農民ノ心

シテシメタ、所謂官吏ガ胡麻化サレテ、裏門ツタ、サウ云フヤウナ時ニ色々ナル計算ヲ持込ンデ見テ、到頭今日ノ公定物價ヲ制定セシメタ、所調官吏ガ胡麻化サレテ、裏門

ツタ、サウ云フヤウナ時ニ色々ナル計算ヲ持込ンデ見テ、到頭今日ノ公定物價ヲ制定セシメタ、所謂官吏ガ胡麻化サレテ、裏門

ツタ、サウ云フヤウナ時ニ色々ナル計算ヲ持込ンデ見テ、到頭今日ノ公定物價ヲ制定セシメタ、所謂官吏ガ胡麻化サレテ、裏門

ツタ、サウ云フヤウナ時ニ色々ナル計算ヲ持込ンデ見テ、到頭今日ノ公定物價ヲ制定セシメタ、所謂官吏ガ胡麻化サレテ、裏門

シテトテ見マスルト、吾々トシテハ現狀ノ制度ヲ以テ推シテ參リマシテ、相當ノ成績ヲ舉ゲ得ルト云フ風ニ見テ居ルノデアリマ

ス、米價ノ問題、貨貸價格ノ問題等ニ付キマシテハ、一般的ノ問題トシテ考慮セラルベキ問題デゴザイマスルガ、土地改良ノ問題ト致シマシテハ大體左様ニ考ヘテ居ルノ

シテアリマス
○大石(齊)委員 尚ホ一二三御尋不致シタイト思ヒマスケレドモ、是レ以上ノコトハ午後マデ保留サセテ戴キタイト思ヒマス

○池田委員長 ソレデハ今度ハ安田桑次君カラ御申込ニナツテ居リマスノデ、安田君

シテモ、官吏モ稍、憤レテ居ラレルト思

ヒマスノデ、此ノ場合他ノ適正物價ヲ持ヘ

策ト云フ基本國策ニ私ハ一番合致スルト思

ヒマス、所ガ昨年初メテ一重ノ價格ヲ設定

サレタ時ニ、農民ハ非常ニ喜ンダノデアリ

マス、生産者ガ五圓高クナツテ、納米ヲ受

ケル地主ガ僅カニ一圓ノ利益デアル、初メ

テ生産其ノモノノ價値ヲ國家方認メタト

鮮ナドモ之ニ入ツテ居ルノカト云フコト、

タク、其ノ一つハ此ノ農業保險法ハ内地ノ

農業者ダケニ付テ適用サレルノカ、或ハ朝

鮮ナドモ之ニ入ツテ居ルノカト云フコト、

モウ一つハ農業保險法モ、サツキ申上げ

ト思ヒマスケレドモ、是レ以上ノコトハ午

後マデ保留サセテ戴キタイト思ヒマス

○安田委員 私ハ二點ニ付テ御伺ヒヲ致シ

タク、其ノ一つハ此ノ農業保險法ハ内地ノ

シテモ、米價ノ問題ガ非常ニ喧シク論議サレタ

云フ考ヘ方カラ、心理的ナ影響ハ相當ニ良

タク、其ノ一つハ此ノ農業保險法ハ内地ノ

農業者ダケニ付テ適用サレルノカ、或ハ朝

鮮ナドモ之ニ入ツテ居ルノカト云フコト、

モウ一つハ農業保險法モ、サツキ申上げ

シテ居ルノデアリマスガ、一年ヲ經タ今日再

サレテ居ルノデアリマシテ、殊ニ本委員會ニ於テモ熱烈ナル議論ガ出、之ニ對シテ大

ウツハ、私ハ農村ニ生レテ久シク農村ニ

住ンデ、今尙ホ百姓ヲヤツテ居ルノデアリ

マスガ、此ノ生産者ノ實體ヲ見マスト、收

穫ノ五、六割ト云フコトハ——大體生産者ト

シテ居リマスノデ、只今直グ農業保險制度

ガ朝鮮ニ施行シ得ルヤ否ヤニ付テハ、餘程

シテ居リマス、隨ヒマシテ今日ノ時期ニ於

キマシテハ、要スルニ豫テ申上げテ居ル意

見ノ通リニヤツテ居ルノデアリマス、將來ノ

シテ居リマシテ、其ノ内容ガドウナルカト云

フコトニ付テハ、私共モ現在ノ所豫言ガ出来ナイ位ノモノデアリマス、唯色々ノ御意見ニ付テハ能ク拜聽ヲ致シテ居ル次第デアリマス、所デ今安田サンノ價格ノ引上ト云フコトハ出來ナイダラウカ、獎勵金ノ引上ト云フヤウナコトハドウ考ヘルカト云フ御話デアリマス、若シ茲ニ生産者ノ販賣價格ガ現状ヨリモ上ラザルヲ得ナイト云フ場合ヲ假ニ豫想シマスナラバ、米ノ如キ物資ニ付キマシテハ、是ハ他ニ色々御意見モアリマスケレドモ、何レカト言ヘバ價格其ノモノ引上ヨリハ、獎勵金ノ引上ト云フヤウ方法ガ比較的執ラルベキ手段デハナイカ、斯ヴ私共モ考ヘマス

○安田委員 農政局長ノ御意見デ能ク分リマシタガ、私ハ朝鮮ノヤウナ所ニコソ本當ニ政府方親心デ心配ヲシテヤツテ貰フ必要ガアルト思フノデアリマス、殊ニ農業技術ハ一歩モ進歩ラシテ居リマセヌ、溜池一つ造ル譯デハナイ、又吾々朝鮮ノ農業ヲ拜見致シテモ非常ナ原始農業デアル、土地所有者ハ悉ク京城附近ノ都會ニ集マツテ豪華ナ生活ラシテ、種リ上ツタ收穫ノ九割以上モ搾取シテ居ル現状デアル、又内地ガ日曜時間ガ多クテ、米ガ豐作ノ時ニハ朝鮮ヘ不作デアリ、内地ガ不作ノ場合ニハ朝鮮ガ豐作デアル、不作、豊作ヲ交互ニ繰返シテ居ル狀態デアリマス、茲ニ將來ノ食糧問題ノ點カラ餘程感心シナイ問題ガアルト思フノデアリマスガ、朝鮮總督府ニ於テ何カ適當ナ施設ガアリマスナラバ承リタイト思フノデアリマス、實際朝鮮ノ農業ト内地ノ農業トヲ

比較シタ時ニ、今年アタリノ農民ノ狀態ハ實ニ雲泥ノ差デアリマス、内地ノ農村ヘ全ク樂デアル、朝鮮ノ農村ノ連中ハ本當ニ地獄ニ突キ落サレテ居ルヤウナ感ジガスル程、内地トハ大變ナ隔リガアルノデアリマスガ、茲ニモ政府ノ親心ガナケレバナラヌト思フノデアリマス、唯此ノ保險法ガ如何ナル形ニ於キマシテモ内鮮ヲ通ジテ施行セラレナイコトヲ、殘念ニ思ヒ遺憾ノ意ヲ表スル次第デアリマス、次官ノ御答辯モ大體私諒承致シマシタ、實際今日程は等ノ勞働力ガ國家ヲ初メ各層ニ於テ大變尊重サレテ居ルコトハ未ダ曾テ開闢以來ナカツタト思ヒマスガ、今カラ十年モ前ニ此ノ議事堂邊リヘヤツテ來テ、農村ノ勞力問題ナド言ツタラ張り倒サレテシマツタ云フ位ノ時代モアツタノデアリマスガ、今ヤ非常ニ勞働力ガ尊重サレルト同時ニ、食糧部門ニ携ハル人々ノ勞働價值ト云フモノガ國家的ニ認メラレテ來タ、今日ハ色々農家患害地ナノデアリマス、殊ニ農業技術ハ一歩モ進歩ラシテ居リマセヌ、溜池一つ造ル禱ガ起ツテモ相當ノ害ガアリマシ、又雨ガ降ツテモ非常ニ害ガアル、兩方ニ引掛ル災害地ナノデアリマス、一旦其處ニ旱魃ガ起ツテモ相當ノ害ガアリマスシ、又雨ノノ引上ヨリハ、獎勵金ノ引上ト云フヤウニ付キマシテハ、是ハ他ニ色々御意見モアリマスケレドモ、何レカト言ヘバ價格其ノモノノ引上ヨリハ、獎勵金ノ引上ト云フヤウ方法ガ比較的執ラルベキ手段デハナイカ、斯ヴ私共モ考ヘマス

○安田委員 農政局長ノ御意見デ能ク分リマシタガ、私ハ朝鮮ノヤウナ所ニコソ本當ニ政府方親心デ心配ヲシテヤツテ貰フ必要ガアルト思フノデアリマス、殊ニ農業技術ハ一歩モ進歩ラシテ居リマセヌ、溜池一つ造ル譯デハナイ、又吾々朝鮮ノ農業ヲ拜見致シテモ非常ナ原始農業デアル、土地所有者ハ悉ク京城附近ノ都會ニ集マツテ豪華ナ生生活ラシテ、種リ上ツタ收穫ノ九割以上モ搾取シテ居ル現状デアル、又内地ガ日曜時間ガ多クテ、米ガ豐作ノ時ニハ朝鮮ヘ不作デアリ、内地ガ不作ノ場合ニハ朝鮮ガ豐作デアル、不作、豊作ヲ交互ニ繰返シテ居ル狀態デアリマス、茲ニ將來ノ食糧問題ノ點カラ餘程感心シナイ問題ガアルト思フノデアリマスガ、朝鮮總督府ニ於テ何カ適當ナ施設ガアリマスナラバ承リタイト思フノデアリマス、實際朝鮮ノ農業ト内地ノ農業トヲ

比較シタ時ニ、今年アタリノ農民ノ狀態ハ實ニ雲泥ノ差デアリマス、内地ノ農村ヘ全ク樂デアル、朝鮮ノ農村ノ連中ハ本當ニ地獄ニ突キ落サレテ居ルヤウナ感ジガスル程、内地トハ大變ナ隔リガアルノデアリマスガ、茲ニモ政府ノ親心ガナケレバナラヌト思フノデアリマス、唯此ノ保險法ガ如何ナル形ニ於キマシテモ内鮮ヲ通ジテ施行セラレナイコトヲ、殘念ニ思ヒ遺憾ノ意ヲ表スル次第デアリマス、次官ノ御答辯モ大體私諒承致シマシタ、實際今日程は等ノ勞働力ガ國家ヲ初メ各層ニ於テ大變尊重サレテ居ルコトハ未ダ曾テ開闢以來ナカツタト思ヒマスガ、今カラ十年モ前ニ此ノ議事堂邊リヘヤツテ來テ、農村ノ勞力問題ナド言ツタラ張り倒サレテシマツタ云フ位ノ時代モアツタノデアリマスガ、今ヤ非常ニ勞働力ガ尊重サレルト同時ニ、食糧部門ニ携ハル人々ノ勞働價值ト云フモノガ國家的ニ認メラレテ來タ、今日ハ色々農家患害地ナノデアリマス、殊ニ農業技術ハ一歩モ進歩ラシテ居リマセヌ、溜池一つ造ル禱ガ起ツテモ相當ノ害ガアリマスシ、又雨ノノ引上ヨリハ、獎勵金ノ引上ト云フヤウニ付キマシテハ、是ハ他ニ色々御意見モアリマスケレドモ、何レカト言ヘバ價格其ノモノノ引上ヨリハ、獎勵金ノ引上ト云フヤウ方法ガ比較的執ラルベキ手段デハナイカ、斯ヴ私共モ考ヘマス

○安田委員 農政局長ノ御意見デ能ク分リマシタガ、私ハ朝鮮ノヤウナ所ニコソ本當ニ政府方親心デ心配ヲシテヤツテ貰フ必要ガアルト思フノデアリマス、殊ニ農業技術ハ一歩モ進歩ラシテ居リマセヌ、溜池一つ造ル譯デハナイ、又吾々朝鮮ノ農業ヲ拜見致シテモ非常ナ原始農業デアル、土地所有者ハ悉ク京城附近ノ都會ニ集マツテ豪華ナ生生活ラシテ、種リ上ツタ收穫ノ九割以上モ搾取シテ居ル現状デアル、又内地ガ日曜時間ガ多クテ、米ガ豐作ノ時ニハ朝鮮ヘ不作デアリ、内地ガ不作ノ場合ニハ朝鮮ガ豐作デアル、不作、豊作ヲ交互ニ繰返シテ居ル狀態デアリマス、茲ニ將來ノ食糧問題ノ點カラ餘程感心シナイ問題ガアルト思フノデアリマスガ、朝鮮總督府ニ於テ何カ適當ナ施設ガアリマスナラバ承リタイト思フノデアリマス、實際朝鮮ノ農業ト内地ノ農業トヲ

シテモ、米ヲ一升持ツテ行カナケレバナラヌ、一升ノ米ハ一坪餘リノ田デ八箇月ヲ要スルノデアリマス、細カイ計算ヲ致セバ相當百姓ニモ不平ハアリマスケレドモ、併シナガラ昔カラ數ノ多イ者ガ大切ニサレナイノハ當然デ、數ノ少イモハ世ノ中ニ大切ニサレテ行クト云フ結果ガ茲ニモ隨分現ハテ居リマス、昔カラ農業ハヤハリ百業ノ下積ミデアルト言ハレテ居ルガ、今日ニナリマシテモ尙ホ百業ノ下積ミトシテ甘ンジナケレバナラヌ、私ハサウ云フ認識ノ下ニ斯ウ云フ事變ニナツテカラ、國家カラ甲ハ百姓ヲヤレ、乙ハ軍需工業ニ効ケト云フヤウニ割付ケラレタモデナクシテ、祖先カラ承繼イデ來タモノデアルカラ、多少ハ不平ガアツテモ少々ハ辛抱シナケレバナラヌコトハ勿論デアリマス、サウ云フコトモ私ハ近親ノ者ニ言ウテハ居リマス、唯米價ガ上ラナクテモ宜イ、上ラナケレバ上ラナイデ宜イト云フコトハ、其ノ反面ニ於テ無茶苦茶ニ漫上リニ上ツテ行ク相場ノ引下ゲヲ一つ是非ヤツテ貰ハナケレバナラチイコトダト思ツテ云フコトハ、其ノ反面ニ於テ無茶苦茶ニ漫上リニ上ツテ行ク相場ノ引下ゲヲ一つ是非ヤツテ貰ハナケレバナラチイコトダト思ツテ居リマス、是ハ實ハ次官ニ御尋ネスルコトデハアリマセヌガ、國務大臣ニナツタ氣持デーツ聽イテ戴キタイト思ヒマス、私ハ實際今マデノ日本ノヤリ方ト云フモノハ恰モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリデアツテ、根本的ナ拔本塞源ト云フヤウナ徹底シタ政策ニ缺ケテ居ルト思ヒマス、例モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリデアツテ、根本的ナ拔本塞源ト云フヤウナ徹底シタ政策ニ缺ケテ居ルト思ヒマス、例モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリデアツテ、根本的ナ拔本塞源ト云フヤウナ徹底シタ政策ニ缺ケテ居ルト思ヒマス、例モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリデアツテ、根本的ナ拔本塞源ト云フヤウナ徹底シタ政策ニ缺ケテ居ルト思ヒマス、例モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリ

シテモ、米ヲ一升持ツテ行カナケレバナラヌ、一升ノ米ハ一坪餘リノ田デ八箇月ヲ要スルノデアリマス、細カイ計算ヲ致セバ相當百姓ニモ不平ハアリマスケレドモ、併シナガラ昔カラ數ノ多イ者ガ大切ニサレナイノハ當然デ、數ノ少イモハ世ノ中ニ大切ニサレテ行クト云フ結果ガ茲ニモ隨分現ハテ居リマス、昔カラ農業ハヤハリ百業ノ下積ミデアルト言ハレテ居ルガ、今日ニナリマシテモ尙ホ百業ノ下積ミトシテ甘ンジナケレバナラヌ、私ハサウ云フ認識ノ下ニ斯ウ云フ事變ニナツテカラ、國家カラ甲ハ百姓ヲヤレ、乙ハ軍需工業ニ効ケト云フヤウニ割付ケラレタモデナクシテ、祖先カラ承繼イデ來タモノデアルカラ、多少ハ不平ガアツテモ少々ハ辛抱シナケレバナラヌコトハ勿論デアリマス、サウ云フコトモ私ハ近親ノ者ニ言ウテハ居リマス、唯米價ガ上ラナクテモ宜イ、上ラナケレバ上ラナイデ宜イト云フコトハ、其ノ反面ニ於テ無茶苦茶ニ漫上リニ上ツテ行ク相場ノ引下ゲヲ一つ是非ヤツテ貰ハナケレバナラチイコトダト思ツテ云フコトハ、其ノ反面ニ於テ無茶苦茶ニ漫上リニ上ツテ行ク相場ノ引下ゲヲ一つ是非ヤツテ貰ハナケレバナラチイコトダト思ツテ居リマス、是ハ實ハ次官ニ御尋ネスルコトデハアリマセヌガ、國務大臣ニナツタ氣持デーツ聽イテ戴キタイト思ヒマス、私ハ實際今マデノ日本ノヤリ方ト云フモノハ恰モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリデアツテ、根本的ナ拔本塞源ト云フヤウナ徹底シタ政策ニ缺ケテ居ルト思ヒマス、例モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリデアツテ、根本的ナ拔本塞源ト云フヤウナ徹底シタ政策ニ缺ケテ居ルト思ヒマス、例モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリデアツテ、根本的ナ拔本塞源ト云フヤウナ徹底シタ政策ニ缺ケテ居ルト思ヒマス、例モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリデアツテ、根本的ナ拔本塞源ト云フヤウナ徹底シタ政策ニ缺ケテ居ルト思ヒマス、例モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリ

シテモ、米ヲ一升持ツテ行カナケレバナラヌ、一升ノ米ハ一坪餘リノ田デ八箇月ヲ要スルノデアリマス、細カイ計算ヲ致セバ相當百姓ニモ不平ハアリマスケレドモ、併シナガラ昔カラ數ノ多イ者ガ大切ニサレナイノハ當然デ、數ノ少イモハ世ノ中ニ大切ニサレテ行クト云フ結果ガ茲ニモ隨分現ハテ居リマス、昔カラ農業ハヤハリ百業ノ下積ミデアルト言ハレテ居ルガ、今日ニナリマシテモ尙ホ百業ノ下積ミトシテ甘ンジナケレバナラヌ、私ハサウ云フ認識ノ下ニ斯ウ云フ事變ニナツテカラ、國家カラ甲ハ百姓ヲヤレ、乙ハ軍需工業ニ効ケト云フヤウニ割付ケラレタモデナクシテ、祖先カラ承繼イデ來タモノデアルカラ、多少ハ不平ガアツテモ少々ハ辛抱シナケレバナラヌコトハ勿論デアリマス、サウ云フコトモ私ハ近親ノ者ニ言ウテハ居リマス、唯米價ガ上ラナクテモ宜イト云フコトハ、其ノ反面ニ於テ無茶苦茶ニ漫上リニ上ツテ行ク相場ノ引下ゲヲ一つ是非ヤツテ貰ハナケレバナラチイコトダト思ツテ云フコトハ、其ノ反面ニ於テ無茶苦茶ニ漫上リニ上ツテ行ク相場ノ引下ゲヲ一つ是非ヤツテ貰ハナケレバナラチイコトダト思ツテ居リマス、是ハ實ハ次官ニ御尋ネスルコトデハアリマセヌガ、國務大臣ニナツタ氣持デーツ聽イテ戴キタイト思ヒマス、私ハ實際今マデノ日本ノヤリ方ト云フモノハ恰モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリデアツテ、根本的ナ拔本塞源ト云フヤウナ徹底シタ政策ニ缺ケテ居ルト思ヒマス、例モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリ

シテモ、米ヲ一升持ツテ行カナケレバナラヌ、一升ノ米ハ一坪餘リノ田デ八箇月ヲ要スルノデアリマス、細カイ計算ヲ致セバ相當百姓ニモ不平ハアリマスケレドモ、併シナガラ昔カラ數ノ多イ者ガ大切ニサレナイノハ當然デ、數ノ少イモハ世ノ中ニ大切ニサレテ行クト云フ結果ガ茲ニモ隨分現ハテ居リマス、昔カラ農業ハヤハリ百業ノ下積ミデアルト言ハレテ居ルガ、今日ニナリマシテモ尙ホ百業ノ下積ミトシテ甘ンジナケレバナラヌ、私ハサウ云フ認識ノ下ニ斯ウ云フ事變ニナツテカラ、國家カラ甲ハ百姓ヲヤレ、乙ハ軍需工業ニ効ケト云フヤウニ割付ケラレタモデナクシテ、祖先カラ承繼イデ來タモノデアルカラ、多少ハ不平ガアツテモ少々ハ辛抱シナケレバナラヌコトハ勿論デアリマス、サウ云フコトモ私ハ近親ノ者ニ言ウテハ居リマス、唯米價ガ上ラナクテモ宜イト云フコトハ、其ノ反面ニ於テ無茶苦茶ニ漫上リニ上ツテ行ク相場ノ引下ゲヲ一つ是非ヤツテ貰ハナケレバナラチイコトダト思ツテ云フコトハ、其ノ反面ニ於テ無茶苦茶ニ漫上リニ上ツテ行ク相場ノ引下ゲヲ一つ是非ヤツテ貰ハナケレバナラチイコトダト思ツテ居リマス、是ハ實ハ次官ニ御尋ネスルコトデハアリマセヌガ、國務大臣ニナツタ氣持デーツ聽イテ戴キタイト思ヒマス、私ハ實際今マデノ日本ノヤリ方ト云フモノハ恰モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリデアツテ、根本的ナ拔本塞源ト云フヤウナ徹底シタ政策ニ缺ケテ居ルト思ヒマス、例モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリ

シテモ、米ヲ一升持ツテ行カナケレバナラヌ、一升ノ米ハ一坪餘リノ田デ八箇月ヲ要スルノデアリマス、細カイ計算ヲ致セバ相當百姓ニモ不平ハアリマスケレドモ、併シナガラ昔カラ數ノ多イ者ガ大切ニサレナイノハ當然デ、數ノ少イモハ世ノ中ニ大切ニサレテ行クト云フ結果ガ茲ニモ隨分現ハテ居リマス、昔カラ農業ハヤハリ百業ノ下積ミデアルト言ハレテ居ルガ、今日ニナリマシテモ尙ホ百業ノ下積ミトシテ甘ンジナケレバナラヌ、私ハサウ云フ認識ノ下ニ斯ウ云フ事變ニナツテカラ、國家カラ甲ハ百姓ヲヤレ、乙ハ軍需工業ニ効ケト云フヤウニ割付ケラレタモデナクシテ、祖先カラ承繼イデ來タモノデアルカラ、多少ハ不平ガアツテモ少々ハ辛抱シナケレバナラヌコトハ勿論デアリマス、サウ云フコトモ私ハ近親ノ者ニ言ウテハ居リマス、唯米價ガ上ラナクテモ宜イト云フコトハ、其ノ反面ニ於テ無茶苦茶ニ漫上リニ上ツテ行ク相場ノ引下ゲヲ一つ是非ヤツテ貰ハナケレバナラチイコトダト思ツテ云フコトハ、其ノ反面ニ於テ無茶苦茶ニ漫上リニ上ツテ行ク相場ノ引下ゲヲ一つ是非ヤツテ貰ハナケレバナラチイコトダト思ツテ居リマス、是ハ實ハ次官ニ御尋ネスルコトデハアリマセヌガ、國務大臣ニナツタ氣持デーツ聽イテ戴キタイト思ヒマス、私ハ實際今マデノ日本ノヤリ方ト云フモノハ恰モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリデアツテ、根本的ナ拔本塞源ト云フヤウナ徹底シタ政策ニ缺ケテ居ルト思ヒマス、例モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリ

シテモ、米ヲ一升持ツテ行カナケレバナラヌ、一升ノ米ハ一坪餘リノ田デ八箇月ヲ要スルノデアリマス、細カイ計算ヲ致セバ相當百姓ニモ不平ハアリマスケレドモ、併シナガラ昔カラ數ノ多イ者ガ大切ニサレナイノハ當然デ、數ノ少イモハ世ノ中ニ大切ニサレテ行クト云フ結果ガ茲ニモ隨分現ハテ居リマス、昔カラ農業ハヤハリ百業ノ下積ミデアルト言ハレテ居ルガ、今日ニナリマシテモ尙ホ百業ノ下積ミトシテ甘ンジナケレバナラヌ、私ハサウ云フ認識ノ下ニ斯ウ云フ事變ニナツテカラ、國家カラ甲ハ百姓ヲヤレ、乙ハ軍需工業ニ効ケト云フヤウニ割付ケラレタモデナクシテ、祖先カラ承繼イデ來タモノデアルカラ、多少ハ不平ガアツテモ少々ハ辛抱シナケレバナラヌコトハ勿論デアリマス、サウ云フコトモ私ハ近親ノ者ニ言ウテハ居リマス、唯米價ガ上ラナクテモ宜イト云フコトハ、其ノ反面ニ於テ無茶苦茶ニ漫上リニ上ツテ行ク相場ノ引下ゲヲ一つ是非ヤツテ貰ハナケレバナラチイコトダト思ツテ云フコトハ、其ノ反面ニ於テ無茶苦茶ニ漫上リニ上ツテ行ク相場ノ引下ゲヲ一つ是非ヤツテ貰ハナケレバナラチイコトダト思ツテ居リマス、是ハ實ハ次官ニ御尋ネスルコトデハアリマセヌガ、國務大臣ニナツタ氣持デーツ聽イテ戴キタイト思ヒマス、私ハ實際今マデノ日本ノヤリ方ト云フモノハ恰モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリデアツテ、根本的ナ拔本塞源ト云フヤウナ徹底シタ政策ニ缺ケテ居ルト思ヒマス、例モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリ

シテモ、米ヲ一升持ツテ行カナケレバナラヌ、一升ノ米ハ一坪餘リノ田デ八箇月ヲ要スルノデアリマス、細カイ計算ヲ致セバ相當百姓ニモ不平ハアリマスケレドモ、併シナガラ昔カラ數ノ多イ者ガ大切ニサレナイノハ當然デ、數ノ少イモハ世ノ中ニ大切ニサレテ行クト云フ結果ガ茲ニモ隨分現ハテ居リマス、昔カラ農業ハヤハリ百業ノ下積ミデアルト言ハレテ居ルガ、今日ニナリマシテモ尙ホ百業ノ下積ミトシテ甘ンジナケレバナラヌ、私ハサウ云フ認識ノ下ニ斯ウ云フ事變ニナツテカラ、國家カラ甲ハ百姓ヲヤレ、乙ハ軍需工業ニ効ケト云フヤウニ割付ケラレタモデナクシテ、祖先カラ承繼イデ來タモノデアルカラ、多少ハ不平ガアツテモ少々ハ辛抱シナケレバナラヌコトハ勿論デアリマス、サウ云フコトモ私ハ近親ノ者ニ言ウテハ居リマス、唯米價ガ上ラナクテモ宜イト云フコトハ、其ノ反面ニ於テ無茶苦茶ニ漫上リニ上ツテ行ク相場ノ引下ゲヲ一つ是非ヤツテ貰ハナケレバナラチイコトダト思ツテ云フコトハ、其ノ反面ニ於テ無茶苦茶ニ漫上リニ上ツテ行ク相場ノ引下ゲヲ一つ是非ヤツテ貰ハナケレバナラチイコトダト思ツテ居リマス、是ハ實ハ次官ニ御尋ネスルコトデハアリマセヌガ、國務大臣ニナツタ氣持デーツ聽イテ戴キタイト思ヒマス、私ハ實際今マデノ日本ノヤリ方ト云フモノハ恰モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリデアツテ、根本的ナ拔本塞源ト云フヤウナ徹底シタ政策ニ缺ケテ居ルト思ヒマス、例モ庭師ガ枝葉末節ヲ摘ムヤウナ仕事バカリ

存立スルカ亡ビルカト云フヤウナ、本當ニソンナ空氣ガ一體何處ニ漲ツテ居ルカト云フコトヲ考ヘマスル時ニ、洵ニ遺憾至極デアリマス、ドウカ一ツ御迷惑デアリマスルケレドモ、次官ニ總理大臣ニナツタ積リデ御答辯ヲ戴キタイト思ヒマス(笑聲)

○石黒政府委員 各種ノ統制、殊ニ價格統制ニ付キマシテ、段々今日ニ至ルマデノ沿革的ナ觀察セ御加ヘニナツテ、安田サンノ種々實情ニ應ジテノ御意見ハ大體ニ於キマシテ御同感デアリマスガ、唯御話ノ中ノ意見ノ違フ點ヲ先ニ申上ダマス、例へバ最近ニ於キマシテ、煙草ノ値上ニ伴ツテ、ヨク世間デ、例へバ「櫻」ト米ノ値段ト云フモノヲ比較シテノ議論ガアルノデアリマシテ是ヘ一寸考ヘルト如何ニモ尤モデアリマスガ、其ノ點ニ付テハ農家邊リニ十分理解シテ貴フコトハ難カシイト思ヒマスケレドモ、此ノ機會ニ於テ私共ノ所見ヲ申上ゲテ置キタト思ヒマス、今日ノヤウナ時期ニ於キマス各種ノ物ノ値段ニ付キマシテハ、物ノ値段ト其ノ中ニ含マレテ居ル所ノ利潤、或ハ其ノ物ノ値段ノ中ニ加ヘラレテ居ル所ノ國家ノ徵稅スル課稅ト云フモノヲ分ケテ考ヘナケレバナラナイノデアリマス、煙草ノ場合ニ於キマシテハ、御承知ノヤウニ國ノ專賣ニ依リマシテ國家ガ其ノ利潤ヲ取得致シマシテ、之ヲ軍費其ノ他ニ使フノデアリマス、サウ云フ方法ニ依リマシテ物ノ値段ヲ上ゲル場合ニ於テハ、其ノ物ガ國民ノ真ノ必需品デアル場合ニハ、是ハ努メテサウ云フコトヲ避ケナケレバナラナイノデアリマス、愈、ドウシテモ國家財政ノ上ニ必要ガアツテ已ムヲ得ナイト云フコトニナレバ、或る程度必需品マデ及ブカモ知レマセヌケ

レドモ、是ハ成ベク避ケナケレバナリマセヌ、今回ノ間接稅ノ増稅ニ付キマシテモ、相當サウ云フコトハ考慮セラレテ居リマスガ、一昨年アタリノ場合ニ於キマシテモ、同ジ種類ノモノニ對シテ間接稅ノ課稅ヲ致ス場合ニモ、國民大衆ノドウシテモ使ハナケレバナラヌヤウナモノニ付テハ、課稅ヲ止メルトカ云フコトニ致シマシテ、アノ課稅ガ行ハレテ居ルノデアリマス、物ノ價格ハ、必需品ハ努メテ抑ヘナケレバナラナイ、造ヲ禁止スルシ又場合ニ依リマスト、或ル程度ノモノハ一般ニ流通サセテモ宜シイガ、ソレニハ課稅ヲ致シマシテ、其ノ流通ノ場合ニ於テハ必ず國家ガ徵稅ヲスルト云フヤウナコトニ致シマシテ、結局、其ノ物ノ値段ヲ高クスル、高クスルコトニ依ツテ、一面ニ於テ國家ノ收入ヲ課稅ニ依ツテ得マスルト同時ニ、一般ノ人ノサウ云フ方面ニ對スル消費ヲ抑制スルスウ云フ手段ヲ執ルノデアリマスガ、是ハ當然然ルベキ巧妙ナル國家トシテノ方法ダラウト思ツテ居リマス、所ガ世間往々ニシテ結果ダケラ見マシテ、不急不要ナモノニ課稅ナンゾラシテソレニ依ツテ又改メテ數量的ニ消費ヲ抑制ショウ、國民ニ對シテ抑制サセヨウト云フヤウナ手段ニ出テ居ルノニ、不急品ト不要品トヲ比較シマシテア云フ物ガ高クナツタラ、斯リマス、サウ云フ方法ニ依リマシテ物ノ値段ヲ上ゲル場合ニ於テハ、其ノ物ガ國民ノ真ノ必需品デアル場合ニハ、是ハ努メテサウ云フコトヲ避ケナケレバナラナイノデアリマス、愈、ドウシテモ國家財政ノ上ニ必要ガアツテ已ムヲ得ナイト云フコトニナレバ、或る程度必需品マデ及ブカモ知レマセヌケ

急不要品トノ兩者ノ中ニ含マレテ居ル、ソレガ生産ナリ何ナリノ爲ノ勤勞ニ對スル報酬、或ハサウ云フ物ノ生産ナリ何ナリニ付キマシテモ好マシクナモノヲ比較シテ、私共農產物ノ價格ノ均衡問題ニ付キマシテモ、其ノ點ヲ感ジマスノデ、現在ノ状況ニ對シテ深ク苦慮シテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、勿論苦慮バカリシテ居テモ仕方ガナイヂヤナイト云フコトニモナリマスガ、何等カ一ツ方法ヲ講ジテ參りタイト考ヘテ居ルヤウナ譯デアリマス、各種ノ纖維製品ナドモ農家ノ消費ノ上ニ大キナ關聯ノアル品物デアリマスノデ、農家トシテ非常ニ關心ヲ持ツノデアリマス、從來ノ狀況必ズシモ適當デアツタモ考ヘラマセヌガ、最近ニ於キマシテハ事態ノ緊迫化ニ伴ヒ、其ノ方面ノ當局ニ於キマシテモ愈、必需品ノ生産ニ集中致シマシテ、不急不要或ハ贅澤ナ方面ニ對スル生産ヲ極度ニ抑制シテ參ルト云フヤウナ方針ヲ執ツテ居リマシテ、其ノコトガ現ニ例ヘバ蠶絲業方面ニ於キマシテハ繭ノ處理方法ノ一大轉換ヲ要スルヤウナコトニモ立至ツテ居ルヤウナ次第デアリマス、或ハ國民服ノ御話モアリマシタガ、當時ヤハリ纖維當局トシテハ、男子ノ服ハ全部國民服制制定當時ニ於テハ、私ハ偶、其ノ方面ノ纖維ノ方モヤツテ居リマシタガ、當時ヤハリ纖維當局トシテハ、男子ノ服ハ全部國民服ヲ作ルト云フ位ナ方針ヲ以テ實ハ進シダノデアリマスガ、アレモ主ニ「カーキ」色ニ付キマシテハ御信用ヲ戴クト云フヤウナ譯デ、ヤハリ是ガ生産ニ付テハ或

ル程度ノ限界ガ染色其ノ他ノ關係カラ參ツタヤウナコトモアルノデアリマス、詰リ業者ノ持合セ、其ノ他各種ノ染色材料、染料ケマダ使ハレズニアル、ソレヲ一面ニハ使ツテ行カナケレバナラヌト云フコトト、今ツニハ「カーキ」色地ヲ作ルニ要スル染料ケレバナラヌヤウナモノニ付テハ、課稅ヲ止メルトカ云フコトニ致シマシテ、アノ課稅ガ行ハレテ居ルノデアリマス、物ノ價格ハ、必需品ノ方ニ利潤ガ少ナイト云フヤウナコトハ、是ハヤハリ物價政策ノ觀點カラ申セバ、少クトモ好マシクナモノニアリマス、私共農產物ノ價格ノ均衡問題ニ付キマシテモ、其ノ點ヲ感ジマスノデ、現在ノ状況ニ對シテ深ク苦慮シテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、勿論苦慮バカリシテ居テモ仕方ガナイヂヤナイト云フコトニモナリマスガ、何等カ一ツ方法ヲ講ジテ參りタイト考ヘテ居ルヤウナ譯デアリマス、各種ノ纖維製品ナドモ農家ノ消費ノ上ニ大キナ關聯ノアル品物デアリマスノデ、農家トシテ非常ニ關心ヲ持ツノデアリマス、從來ノ狀況必ズシモ適當デアツタモ考ヘラマセヌガ、最近ニ於キマシテハ事態ノ緊迫化ニ伴ヒ、其ノ方面ノ當局ニ於キマシテモ愈、必需品ノ生産ニ集中致シマシテ、不急不要或ハ贅澤ナ方面ニ對スル生産ヲ極度ニ抑制シテ參ルト云フヤウナ方針ヲ執ツテ居リマシテ、其ノコトガ現ニ例ヘバ蠶絲業方面ニ於キマシテハ繭ノ處理方法ノ一大轉換ヲ要スルヤウナコトニモ立至ツテ居ルヤウナ次第デアリマス、或ハ國民服ノ御話モアリマシタガ、當時ヤハリ纖維當局トシテハ、男子ノ服ハ全部國民服ヲ作ルト云フ位ナ方針ヲ以テ實ハ進シダノデアリマスガ、アレモ主ニ「カーキ」色ニ付キマシテハ御信用ヲ戴クト云フヤウナ譯デ、ヤハリ是ガ生産ニ付テハ或

付テハ御信用ヲ戴クヤウニ吾々モ平素カラ努メナケレバナラヌノデ、今農家或ハ農家ノ經濟其ノ他ノコトニ關聯シテノ大局的ナ御話ノ點ハ洵ニ御同感デアリマシテ、私共ト致シマシテモサウ云フヤウナ事情ヲ能ク考慮ニ入レマシテ、色々ナコトヲ進メテ参リタイト思ヒマス

○安田委員 次官ノ懇切ナ御説明ニ依ツテ將來ノ行キ方ニ付テ私ハ諒承致シマシタガ、戰時生活ニ付テハ色々美名ハ稱ヘラレテ居ルケレドモ、本當ニ是ガ行ハレテ居ナイノガ實際デアリマシテ、戰時生活トハ困苦缺乏ニ堪ヘルコトデアツテ、アレガ足ラヌトカ、是ガ足ラヌトカ云フコトヲニ言フベキ時代デハナイ、然ルニドウモ政府ノ役人ノ言ハレルコトト實際トガ食違ツテ來ル、例ヘバ農村デアリマスナラバ付合フ者接スル者ガ大體隣近所ヲ中心ニシテ、隣ガ米ヲ何俵穫ツタカラ、自分ノ家ハドレダケ穫ラナケレバナラナイ、隣ガドレダケ金ヲ貯メタカラ、自分ノ方ハ是ダケ貯メナケレバナラナイト云フ譯デ、極メテ視野ガ狭ク、近隣ヲ出デナイノデアリマス、隨ニ國家ガ潰レテモ宜イト考ヘテ居ル者ハ一人モ居リマセヌガ、ドウカスルト自分ノ私慾ノ方ニ趨ツテ、ドンニ立派ナ指導者ガヤツテ來テ色々ナコトヲ話シテ見テモ、ソレハ丁度御説教ヲ聽イテ居ルヤウナ氣持デ、高座ノ前デハ隨喜感激ノ涙ヲ出シマスガ、一步へ出ルトモウソノナコトハ忘レテシマツテ、私益追求ニ戻ル、隨テ政府ハ一兩年來盛ニ共同作業ヲ勧メラレテ居ラレマスガ、中ソレガ旨ク行カナイ、而モ命令ニ服セザル者ハ農會法ノ命ズル所ニ依ツテ相當ノ過

スシ、大臣ノ仕事ハ大體次官ガセラレルノスル所ハ能率ガ上ラナイト云フノデス、何故カト申シマスト、甲ナリ、乙ナリ、丙ナリハ各々自分ノ體力ニ依ツテ仕事ノ能率ガ違フ、ソレヲゴツチヤ混ゼニシテ仕事ヲスルト、體ノ強イ者ガ損ダト云フ、極メテ細カイ所ニ拘泥ヲシテ居ルノデス、私ハ是ハ國家ノ大キナ目的ノ爲ニ、勞力不足ノ爲ニ今日之ヲ總括的ニ補ツテ行ク最良ノ方法デアルト思ツテ居ルノデスガ、容易ニ是ガ行ハレナインデアリマス、ドウカスウ云フコトニ付テモ將來宣シク御指導下サツテ、萬全ヲ期シテ戴キタイト思ヒマス、更ニ賞金ノ如キモ公定賞金ガアルニ拘ラズ、闇デ労力ガ取引サレルト云フコトモアルノデアリマシテ、是ハ一面已ムヲ得ナイコトカトモ思ヒマスガ、兎ニ角國家ノ政治ノヤリ方ガ餘リニ生半可デ徹底ヲ缺イテ居ル、恰モ薄氷ヲ履ムヤウナ心持デ國民ニ對シテ政策ヲ行ツテ居ル、現在ハ糧フカ喰ハレルカノ大戰爭ヲヤツテ居ルノデアリマシテ、負ケテシマヘバモウ何モ間題ハナクナツテシマフ、デアルカラ如何ナル困苦缺乏ニモ堪ヘテ、勝ツト云フ決意ノ下ニ本當ニ死力ヲ盡シテヤルト云フ熱意ガ政府ニアツテ欲シイト思フ者デアリマス、私ハ十數年ノ村治ノ經驗ヲ持ツテ居リマスガ、其ノ自分ノ經驗カラ考ヘマスト、長イ間農家ニ生レテ農家ニ育チ、農業バカリヤツテ居ル人ハ視野ガ狭ク、高遠ナ理想、精神的ノ文化ヲ植付ケヨウトシテモ中々困難ナノデアリマス、隨ツテ是ハ政策ノ强行ニ共同作業ヲ勧メラレテ居ラレマスガ、中ソレガ旨ク行カナイ、而モ命令ニ服セザル者ハ農會法ノ命ズル所ニ依ツテ相當ノ過

スシ、大臣ノ仕事ハ大體次官ガセラレルノスル所ハ能率ガ上ラナイト云フノデス、何故カト申シマスト、甲ナリ、乙ナリ、丙ナリハ各々自分ノ體力ニ依ツテ仕事ノ能率ガ違フ、ソレヲゴツチヤ混ゼニシテ仕事ヲスルト、體ノ強イ者ガ損ダト云フ、極メテ細カイ所ニ拘泥ヲシテ居ルノデス、私ハ是ハ國家ノ大キナ目的ノ爲ニ、勞力不足ノ爲ニ今日之ヲ總括的ニ補ツテ行ク最良ノ方法デアルト思ツテ居ルノデスガ、容易ニ是ガ行ハレナインデアリマス、ドウカスウ云フコトニ付テモ將來宣シク御指導下サツテ、萬全ヲ期シテ戴キタイト思ヒマス、更ニ賞金ノ如キモ公定賞金ガアルニ拘ラズ、闇デ労力ガ取引サレルト云フコトモアルノデアリマシテ、是ハ一面已ムヲ得ナイコトカトモ思ヒマスガ、兎ニ角國家ノ政治ノヤリ方ガ餘リニ生半可デ徹底ヲ缺イテ居ル、恰モ薄氷ヲ履ムヤウナ心持デ國民ニ對シテ政策ヲ行ツテ居ル、現在ハ糧フカ喰ハレルカノ大戰爭ヲヤツテ居ルノデアリマシテ、負ケテシマヘバモウ何モ間題ハナクナツテシマフ、デアルカラ如何ナル困苦缺乏ニモ堪ヘテ、勝ツト云フ決意ノ下ニ本當ニ死力ヲ盡シテヤルト云フ熱意ガ政府ニアツテ欲シイト思フ者デアリマス、私ハ十數年ノ村治ノ經驗ヲ持ツテ居リマスガ、其ノ自分ノ經驗カラ考ヘマスト、長イ間農家ニ生レテ農家ニ育チ、農業バカリヤツテ居ル人ハ視野ガ狭ク、高遠ナ理想、精神的ノ文化ヲ植付ケヨウトシテモ中々困難ナノデアリマス、隨ツテ是ハ政策ノ强行ニ共同作業ヲ勧メラレテ居ラレマスガ、中ソレガ旨ク行カナイ、而モ命令ニ服セザル者ハ農會法ノ命ズル所ニ依ツテ相當ノ過

スシ、大臣ノ仕事ハ大體次官ガセラレルノスル所ハ能率ガ上ラナイト云フノデス、何故カト申シマスト、甲ナリ、乙ナリ、丙ナリハ各々自分ノ體力ニ依ツテ仕事ノ能率ガ違フ、ソレヲゴツチヤ混ゼニシテ仕事ヲスルト、體ノ強イ者ガ損ダト云フ、極メテ細カイ所ニ拘泥ヲシテ居ルノデス、私ハ是ハ國家ノ大キナ目的ノ爲ニ、勞力不足ノ爲ニ今日之ヲ總括的ニ補ツテ行ク最良ノ方法デアルト思ツテ居ルノデスガ、容易ニ是ガ行ハレナインデアリマス、ドウカスウ云フコトニ付テモ將來宣シク御指導下サツテ、萬全ヲ期シテ戴キタイト思ヒマス、更ニ賞金ノ如キモ公定賞金ガアルニ拘ラズ、闇デ労力ガ取引サレルト云フコトモアルノデアリマシテ、是ハ一面已ムヲ得ナイコトカトモ思ヒマスガ、兎ニ角國家ノ政治ノヤリ方ガ餘リニ生半可デ徹底ヲ缺イテ居ル、恰モ薄氷ヲ履ムヤウナ心持デ國民ニ對シテ政策ヲ行ツテ居ル、現在ハ糧フカ喰ハレルカノ大戰爭ヲヤツテ居ルノデアリマシテ、負ケテシマヘバモウ何モ間題ハナクナツテシマフ、デアルカラ如何ナル困苦缺乏ニモ堪ヘテ、勝ツト云フ決意ノ下ニ本當ニ死力ヲ盡シテヤルト云フ熱意ガ政府ニアツテ欲シイト思フ者デアリマス、私ハ十數年ノ村治ノ經驗ヲ持ツテ居リマスガ、其ノ自分ノ經驗カラ考ヘマスト、長イ間農家ニ生レテ農家ニ育チ、農業バカリヤツテ居ル人ハ視野ガ狭ク、高遠ナ理想、精神的ノ文化ヲ植付ケヨウトシテモ中々困難ナノデアリマス、隨ツテ是ハ政策ノ强行ニ共同作業ヲ勧メラレテ居ラレマスガ、中ソレガ旨ク行カナイ、而モ命令ニ服セザル者ハ農會法ノ命ズル所ニ依ツテ相當ノ過

スシ、大臣ノ仕事ハ大體次官ガセラレルノスル所ハ能率ガ上ラナイト云フノデス、何故カト申シマスト、甲ナリ、乙ナリ、丙ナリハ各々自分ノ體力ニ依ツテ仕事ノ能率ガ違フ、ソレヲゴツチヤ混ゼニシテ仕事ヲスルト、體ノ強イ者ガ損ダト云フ、極メテ細カイ所ニ拘泥ヲシテ居ルノデス、私ハ是ハ國家ノ大キナ目的ノ爲ニ、勞力不足ノ爲ニ今日之ヲ總括的ニ補ツテ行ク最良ノ方法デアルト思ツテ居ルノデスガ、容易ニ是ガ行ハレナインデアリマス、ドウカスウ云フコトニ付テモ將來宣シク御指導下サツテ、萬全ヲ期シテ戴キタイト思ヒマス、更ニ賞金ノ如キモ公定賞金ガアルニ拘ラズ、闇デ労力ガ取引サレルト云フコトモアルノデアリマシテ、是ハ一面已ムヲ得ナイコトカトモ思ヒマスガ、兎ニ角國家ノ政治ノヤリ方ガ餘リニ生半可デ徹底ヲ缺イテ居ル、恰モ薄氷ヲ履ムヤウナ心持デ國民ニ對シテ政策ヲ行ツテ居ル、現在ハ糧フカ喰ハレルカノ大戰爭ヲヤツテ居ルノデアリマシテ、負ケテシマヘバモウ何モ間題ハナクナツテシマフ、デアルカラ如何ナル困苦缺乏ニモ堪ヘテ、勝ツト云フ決意ノ下ニ本當ニ死力ヲ盡シテヤルト云フ熱意ガ政府ニアツテ欲シイト思フ者デアリマス、私ハ十數年ノ村治ノ經驗ヲ持ツテ居リマスガ、其ノ自分ノ經驗カラ考ヘマスト、長イ間農家ニ生レテ農家ニ育チ、農業バカリヤツテ居ル人ハ視野ガ狭ク、高遠ナ理想、精神的ノ文化ヲ植付ケヨウトシテモ中々困難ナノデアリマス、隨ツテ是ハ政策ノ强行ニ共同作業ヲ勧メラレテ居ラレマスガ、中ソレガ旨ク行カナイ、而モ命令ニ服セザル者ハ農會法ノ命ズル所ニ依ツテ相當ノ過

故ニスルト云フコトニ付テハ、近イ將來ニ必ズスルト云フコトヲ度々議會で聲明セラヒテ居リマス、又其ノ後議會が數回開カレマシタガ、其ノ開カレマス度ニ此ノ問題ヲ解決スルト云フコトヲ常々申シテ居ラレマスガ、今度提案ナレタモノニ對シテ多少ハ直ツテ居リマスケレドモ、四十五圓ニ對スル二十五圓ト云フ此ノ開キガ何處ニ私ハ論點ガアルカ、之ヲ見出スニ苦シムノデアリマス、假ニ四十五圓ノ方ノコトヲ考ヘテ見マスト、四十五圓ノ方ハ大體二毛作ガ出来マス、水田ノ表作ガ不作デアリマシテモ、裏作ニ於テソレヲ取返ヘスコトガ出来ルデアリマセウ、茲ニ農家經濟ハ安定セラレルモノデアリマス、又保險ノ掛金ノ歩合ヲ見マシテモ、四十五圓ノ方ハ一圓二十三錢、ソレヲ國ト食糧特別會計ノ方トデ六十三錢持タレルカラ、結局六十錢ノ一本掛デ宜シイ、然ルニ冷害地ノ方面ハ八十九錢ノ共濟保険ノ方ヲ六十錢掛ケルト一圓ノ掛金ヲシナケレバナラヌ、一圓ノ掛金ヲシタ方ガ災害ノ起ツタ時分ニハ二十五圓シカ貰ヘナイ、片方ノ六十錢ノ方ハ四十五圓貰フコトガ出来ル、斯ウ云フ不均衡ナコトデ、ドウシテ農村ノ再生産を行ハレルカト云フ點デアリマス、更ニ此ノコトニ對シマシテ、冷害地ノ方面ノ生産「コスト」ガ安ク上ツテ、サウシテ冷害ニアラザル普通保險事故ノ方ノ四十五圓ノ方ガ生産「コスト」ガ高ク上ルカト云フコトヲ檢討致シテ見マスナラバ、是亦逆ナ

ラレマシテ、判然致シテ居ルノデゴザイマスガ、一例ヲ申シマスト、是ハ北海道農會ノ調查デゴザイマスガ、北海道ノ冷害ヲ受ヒ解决スルト云フコトヲ常々申シテ居ラレマスガ、今度提案ナレタモノニ對シテ多少ハ直ツテ居リマスケレドモ、四十五圓ニ對スル二十五圓ト云フ此ノ開キガ何處ニ私ハ論點ガアルカ、之ヲ見出スニ苦シムノデアリマス、假ニ四十五圓ノ方ノコトヲ考ヘテ見マスト、四十五圓ノ方ハ大體二毛作ガ出来ルカ、百圓掛ツテ居ルモノニ對シマシテ、小作ノ方ハ百九圓八十六錢ニナツテ居リマス、是ダケノ經費ヲ掛ケタモノニ二十五圓ノ保險金ヲ貰ツテドウシテ農業再生産ガ出來ルカ、農家經濟ノ安定ヲ期シ、農業經營ノ確保ヲスリガアルト云フ大臣ノ御聲明トハ、大分隔貰ツテドウシテ此ノ二十五圓ノ保險金ニ依ツテ再生産ガ行ハレルカト云フ大臣ノ御所見ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス○井野國務大臣 農業保險ノ問題ニ關聯致

シマシテ、水稻ノ冷害ヲ保險事故ニ加ヘテ貴ヒタイト云フ御希望ハ、從前カラ吾々ハ伺ツテ居ルノデアリマス、併シ今御話ノヤウニ政府ガ議會デ必ズ保險事故ニスルト云フコトヲ申上ゲタコトハ私ハ記憶シテ居リマセヌ、詰リ保險事故ニハ中々困難デアルケレドモ、兎モ角冷害ニ付テモ出來ルダケ調査會、其ノ他ノ色々ノ機關デ研究ヲシテ講ジタイト考ヘテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマス、ソレガ先般共濟施設トシテ現ハレテ參ツタノデアリマシテ、今日ニ於キマシテモ冷害ノ危險率カラ考ヘテ見マシテモ、直チニ之ヲ保險事故ニ致シテアリマス、隨て保險事故ニハ致シマセヌガ、共濟施設トシテ保險事故ニ類似ノ施設

ヲ以テ是ガ對策ト致シタイト考ヘマシテ、先般十圓ノ共濟金ヲ以テ國庫ガ多少ノ補助スケル方面ノ生產費ヲ見マスト、自作ハ直接ケルコトニ依ツテ不安定デアツタモノヲ續スガ、一例ヲ申シマスト、是ハ北海道農會ノ調査デゴザイマスガ、北海道ノ冷害ヲ受ヒ解决スルト云フコトヲ常々申シテ居ラレマスガ、今度提案ナレタモノニ對シテ多少ハ直ツテ居リマスケレドモ、四十五圓ニ對スル二十五圓ト云フ此ノ開キガ何處ニ私ハ論點ガアルカ、之ヲ見出スニ苦シムノデアリマス、假ニ四十五圓ノ方ノコトヲ考ヘテ見マスト、四十五圓ノ方ハ大體二毛作ガ出来ルカ、百圓掛ツテ居ル、百圓掛ツテ居ルモノニ對シマシテ、小作ノ方ハ百九圓八十六錢ニナツテ居リマス、是ダケノ經費ヲ掛ケタモノニ二十五圓ノ保險金ヲ貰ツテドウシテ農業再生産ガ出來ルカ、農家經濟ノ安定ヲ期シ、農業經營ノ確保ヲスリガアル、斯ウ云フ風ニ考ヘマシガ、之ニ對シマシテドウシテ此ノ二十五圓ノ保險金ニ依ツテ再生産ガ行ハレルカト云フ大臣ノ御所見ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス○井野國務大臣 農業保險ノ問題ニ關聯致シマシテ、水稻ノ冷害ヲ保險事故ニ加ヘテ貴ヒタイト云フ御希望ハ、從前カラ吾々ハ伺ツテ居ルノデアリマス、併シ今御話ノヤウニ政府ガ議會デ必ズ保險事故ニスルト云フコトヲ申上ゲタコトハ私ハ記憶シテ居リマセヌ、詰リ保險事故ニハ中々困難デアルケレドモ、兎モ角冷害ニ付テモ出來ルダケ調査會、其ノ他ノ色々ノ機關デ研究ヲシテ講ジタイト考ヘテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマス、ソレガ先般共濟施設トシテ現ハレテ參ツタノデアリマシテ、今日ニ於キマシテモ冷害ノ危險率カラ考ヘテ見マシテモ、直チニ之ヲ保險事故ニ致シテアリマス、隨て保險事故ニハ致シマセヌガ、共濟施設トシテ保險事故ニ類似ノ施設

今仰セニナリマシタヤウニ生産統制令、農地等管理令ヲ緩和セラレテ、サウ云フ所ハ水田ヲ變ヘテ畠地ニスル外、酪農ニスル、或ハ主畜農業ニシテ、適地適作主義ニ進マシテ行クト云フコトナラバ、是ハ私ハ敢テ多クノ議論ヲ申上ゲヌマセ、サウ云フ風ニスルカ、サモナケレバ、保險金額ヲ引上げテ安定シテヤルカシナケレバ、此ノ農家ヲ不安定ノ中ニ縛リ付ケテ置イテ、ドツチニモ手ガ伸ビナイ、所謂一方ノ方ニハ四十五圓ノ保険金ヲ取レルヤウニスルガ、一方ハ二十五圓ニスルト云フコトハ繼子扱ヒデアラサウ云フ方向ニ進ンデ行カレル御意圖ガアルカ、言換ヘレバ生産統制令、農地等管理制度ニ對シテ之ヲ緩和シテヤツテ行カレル御考ヘガアルカドウカ、モウツハ只今仰セニナリマシタヤウニ例外的ナ異常災害ノ起ツタ時ニ、是ハ連モ二十五圓ノ保険金デハ農家ノ生活ハサセルコトハ出來マセヌ、二十五圓デハ毎年ノ再生産ニ對スル所ノ準備モ出來マセヌ、隨テ政府ハ大幅ナ救濟ノ豫備金ナリノ支出ニ依リマシテ、二十五圓ノ共済金デハアルガ、四十五圓マデ支拂フト云フヤウナ場合ガアツタナラバ、第二

スルカ、サモナケレバ、保險金額ヲ引上げテ安定シテヤルカシナケレバ、此ノ農家ヲ不安心ノ中ニ縛リ付ケテ置イテ、ドツチニモ手ガ伸ビナイ、所謂一方ノ方ニハ四十五圓ノ保険金ヲ取レルヤウニスルガ、一方ハ二十五圓ニスルト云フコトハ繼子扱ヒデアラサウ云フ方向ニ進ンデ行カレル御意圖ガアルカ、言換ヘレバ生産統制令、農地等管理令ニ對シテ之ヲ緩和シテヤツテ行カレル御考ヘガアルカドウカ、モウツハ只今仰セニナリマシタヤウニ例外的ナ異常災害ノ起ツタ時ニ、是ハ連モ二十五圓ノ保険金デハ農家ノ生活ハサセルコトハ出來マセヌ、二十五圓デハ毎年ノ再生産ニ對スル所ノ準備モ出來マセヌ、隨テ政府ハ大幅ナ救濟ノ豫備金ナリノ支出ニ依リマシテ、二十五圓ノ共済金デハアルガ、四十五圓マデ支拂フト云フヤウナ場合ガアツタナラバ、此ノ

スルカ、サモナケレバ、保險金額ヲ引上げテ安定シテヤルカシナケレバ、此ノ農家ヲ不安心ノ中ニ縛リ付ケテ置イテ、ドツチニモ手ガ伸ビナイ、所謂一方ノ方ニハ四十五圓ノ保険金ヲ取レルヤウニスルガ、一方ハ二十五圓ニスルト云フコトハ繼子扱ヒデアラサウ云フ方向ニ進ンデ行カレル御意圖ガアルカ、言換ヘレバ生産統制令、農地等管理令ニ對シテ之ヲ緩和シテヤツテ行カレル御考ヘガアルカドウカ、モウツハ只今仰セニナリマシタヤウニ例外的ナ異常災害ノ起ツタ時ニ、是ハ連モ二十五圓ノ保険金デハ農家ノ生活ハサセルコトハ出來マセヌ、二十五圓デハ毎年ノ再生産ニ對スル所ノ準備モ出來マセヌ、隨テ政府ハ大幅ナ救濟ノ豫備金ナリノ支出ニ依リマシテ、二十五圓ノ共済金デハアルガ、四十五圓マデ支拂フト云フヤウナ場合ガアツタナラバ、此ノ

スルカ、サモナケレバ、保險金額ヲ引上げテ安定シテヤルカシナケレバ、此ノ農家ヲ不安心ノ中ニ縛リ付ケテ置イテ、ドツチニモ手ガ伸ビナイ、所謂一方ノ方ニハ四十五圓ノ保険金ヲ取レルヤウニスルガ、一方ハ二十五圓ニスルト云フコトハ繼子扱ヒデアラサウ云フ方向ニ進ンデ行カレル御意圖ガアルカ、言換ヘレバ生産統制令、農地等管理令ニ對シテ之ヲ緩和シテヤツテ行カレル御考ヘガアルカドウカ、モウツハ只今仰セニナリマシタヤウニ例外的ナ異常災害ノ起ツタ時ニ、是ハ連モ二十五圓ノ保険金デハ農家ノ生活ハサセルコトハ出來マセヌ、二十五圓デハ毎年ノ再生産ニ對スル所ノ準備モ出來マセヌ、隨テ政府ハ大幅ナ救濟ノ豫備金ナリノ支出ニ依リマシテ、二十五圓ノ共済金デハアルガ、四十五圓マデ支拂フト云フヤウナ場合ガアツタナラバ、此ノ

スルカ、サモナケレバ、保險金額ヲ引上げテ安定シテヤルカシナケレバ、此ノ農家ヲ不安心ノ中ニ縛リ付ケテ置イテ、ドツチニモ手ガ伸ビナイ、所謂一方ノ方ニハ四十五圓ノ保険金ヲ取レルヤウニスルガ、一方ハ二十五圓ニスルト云フコトハ繼子扱ヒデアラサウ云フ方向ニ進ンデ行カレル御意圖ガアルカ、言換ヘレバ生産統制令、農地等管理令ニ對シテ之ヲ緩和シテヤツテ行カレル御考ヘガアルカドウカ、モウツハ只今仰セニナリマシタヤウニ例外的ナ異常災害ノ起ツタ時ニ、是ハ連モ二十五圓ノ保険金デハ農家ノ生活ハサセルコトハ出來マセヌ、二十五圓デハ毎年ノ再生産ニ對スル所ノ準備モ出來マセヌ、隨テ政府ハ大幅ナ救濟ノ豫備金ナリノ支出ニ依リマシテ、二十五圓ノ共済金デハアルガ、四十五圓マデ支拂フト云フヤウナ場合ガアツタナラバ、此ノ

スルカ、サモナケレバ、保險金額ヲ引上げテ安定シテヤルカシナケレバ、此ノ農家ヲ不安心ノ中ニ縛リ付ケテ置イテ、ドツチニモ手ガ伸ビナイ、所謂一方ノ方ニハ四十五圓ノ保険金ヲ取レルヤウニスルガ、一方ハ二十五圓ニスルト云フコトハ繼子扱ヒデアラサウ云フ方向ニ進ンデ行カレル御意圖ガアルカ、言換ヘレバ生産統制令、農地等管理令ニ對シテ之ヲ緩和シテヤツテ行カレル御考ヘガアルカドウカ、モウツハ只今仰セニナリマシタヤウニ例外的ナ異常災害ノ起ツタ時ニ、是ハ連モ二十五圓ノ保険金デハ農家ノ生活ハサセルコトハ出來マセヌ、二十五圓デハ毎年ノ再生産ニ對スル所ノ準備モ出來マセヌ、隨テ政府ハ大幅ナ救濟ノ豫備金ナリノ支出ニ依リマシテ、二十五圓ノ共済金デハアルガ、四十五圓マデ支拂フト云フヤウナ場合ガアツタナラバ、此ノ

スルカ、サモナケレバ、保險金額ヲ引上げテ安定シテヤルカシナケレバ、此ノ農家ヲ不安心ノ中ニ縛リ付ケテ置イテ、ドツチニモ手ガ伸ビナイ、所謂一方ノ方ニハ四十五圓ノ保険金ヲ取レルヤウニスルガ、一方ハ二十五圓ニスルト云フコトハ繼子扱ヒデアラサウ云フ方向ニ進ンデ行カレル御意圖ガアルカ、言換ヘレバ生産統制令、農地等管理令ニ對シテ之ヲ緩和シテヤツテ行カレル御考ヘガアルカドウカ、モウツハ只今仰セニナリマシタヤウニ例外的ナ異常災害ノ起ツタ時ニ、是ハ連モ二十五圓ノ保険金デハ農家ノ生活ハサセルコトハ出來マセヌ、二十五圓デハ毎年ノ再生産ニ對スル所ノ準備モ出來マセヌ、隨テ政府ハ大幅ナ救濟ノ豫備金ナリノ支出ニ依リマシテ、二十五圓ノ共済金デハアルガ、四十五圓マデ支拂フト云フヤウナ場合ガアツタナラバ、此ノ

スルカ、サモナケレバ、保險金額ヲ引上げテ安定シテヤルカシナケレバ、此ノ農家ヲ不安心ノ中ニ縛リ付ケテ置イテ、ドツチニモ手ガ伸ビナイ、所謂一方ノ方ニハ四十五圓ノ保険金ヲ取レルヤウニスルガ、一方ハ二十五圓ニスルト云フコトハ繼子扱ヒデアラサウ云フ方向ニ進ンデ行カレル御意圖ガアルカ、言換ヘレバ生産統制令、農地等管理令ニ對シテ之ヲ緩和シテヤツテ行カレル御考ヘガアルカドウカ、モウツハ只今仰セニナリマシタヤウニ例外的ナ異常災害ノ起ツタ時ニ、是ハ連モ二十五圓ノ保険金デハ農家ノ生活ハサセルコトハ出來マセヌ、二十五圓デハ毎年ノ再生産ニ對スル所ノ準備モ出來マセヌ、隨テ政府ハ大幅ナ救濟ノ豫備金ナリノ支出ニ依リマシテ、二十五圓ノ共済金デハアルガ、四十五圓マデ支拂フト云フヤウナ場合ガアツタナラバ、此ノ

思フ、此ノ點ニ對シテ此ノ冷害保險ト云フモノヲ將來ドウ云フ風ニ御取扱ニナルノカ、研究スル、調査スルト云フコトデ毎年議會ガ過ギテ居ル、今年二十五圓ニナリマシタケレドモ、是デモ内地トハ等差ガアル、冷害ニアラザル地方トハ等差ガアル、此ノ點一ツ同ジ日本國民デアリマスカラ、一視同仁ノ見地ニ於テ、全農民ニ平均ナ農林行政ヲ行ハレルコトヲ私ハ切望致シテ居リマスガ、此ノ點ニ對スル大臣ノ御所信ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○井野國務大臣 先づ第一點ノ異常冷害ノ起ツタ時ニ、其ノ政府ノ救濟施設ヲ保険ナリ、或ハ共濟制度ヲ通ジテ出シタラドウカト云フ、是ハ一つノ御意見デアリマスケレドモ、今政府トシテハサウ云フ方向デ行クナラバ、寧ロ此ノ保険金額ヲ引上ゲルトカ云フ風ニシテ國庫助成ノコトヲ今現在考ヘルベキガ當然デアツテ、サウ云フ場合ニハ別ノ手段ヲ講ズルト云フコトニ於テ此ノ制度が出來上ツテ居リマスカラ、今日ニ於テハサウ云フ氣持ヲ持ツテ居リマセヌ、併シ御意見ノ點ヘ又十分考ヘテ參リマス

又共濟施設ヲ十分ニシナケレバ東北竝ニ北海道方面デ勵ク農民トシテハ全國的ニ非常ナ不利ナ條件デ勵クコトニナリハシナイカト云フ御說デアリマス、勿論農林省トシテモ全國ノ農民ニ向ツテ決シテ一方ヲ重ク、一方ヲ輕クハ考ヘテ居リマセヌ、併シ各農業ニハ立地條件ガアルノデアリマスカラ、其ノ立地條件ヲ覺悟ノ上デ色々ノ農業耕作ヲシテ居ラレル人々ニ對スル施設ト云フモノモ、自ラヤハリ土地ニ依ツテ達ツテ來マスコトハドウモ致シ方ナインデアリマス、一方ニ於テ非常ナ山ノ中デ開

墾ヲヤルノハ、平地ノ農業ト比べテ見ルト不利ダカラ、ソレヲ平地ノ農業並ミノ國庫ノ助成ヲシテ吳レト云ツテモ、中々サウハリ總テノ農民ニ對シテ國家ガ増産ヲ要請シ行カナイ場合ガアルノデアリマス、是等ノ點ハ一視同仁ト申シマシテモ自ラ其處ニ差ハアリマスガ、政府トシテノ氣持ハ、固ヨリ總テノ農民ニ對シテ國家ガ増産ヲ要請シトハ考ヘテ參リタイト思ツテ居リマス、又今ノ御話ノ保険ニ關スル色々ノ統計ナリ、資料ガナイ爲ニ、今日保険事故トシテ取扱ハナイデ、共濟施設デ行ツテ居ルガ、サウ云フモノガ出來テ來ラドウスルカト云フ御話デアリマスガ、サウ云フ立派ナ資料ナリ調査ガ出來テ參リマスレバソレニ應ジテノ私トシマシテモ事務的ニ色々ナ資料ナリ、考慮ヲ加ヘテ參リマスガ、先程御話ノ通り云フモノガ出來テ來ラドウカト云フ御話ノ點ニ於テ困難ダト云ツテ抛ツテ置クコトハ宜クナイノデ、此ノ共濟制度ヲ立てシテ執リ得ルノデアリマスガ、ソレハヤハリ不親切デアル、サウ云フ調査資料ナリ、技術ガナクテ困難デアツテモ、冷害ニハ冷害トシテノ考慮ヲ加ヘテ行クコトガ適當デアルト考ヘテ、此ノ共濟制度ヲ一つノ制度シテ設ケタノデアリマス、ソレモ昨年設ケタヨリ本年ハ倍ニシテ之ヲ考ヘテ行クト云フノデアリマスカラ、此ノ氣持ダケハ東北竝ニ北海道ノ農民諸君ハ能ク理解シテ戴ケルト思フノデアリマス、兎モ角政府トシテモ決シテサウ云ツタ意味デ事務的ニ困難デモ決シテサウ云ツタ意味デ事務的ニ困難デ居ルノダト云フ氣持ヲ一つ御理解戴キタ

○松浦(周)委員 少シ誇イヤウデアリマスガ、サウスルト結局冷害地ノ水稻ハ第一類ニハ永久ニ入ラヌト大臣ハ仰セラレルノデアリマスガ、然ラバ共濟制度ノ二十五圓デ六圓二十五錢デアリマス、此ノ四圓二十五錢増シタコトニ依ツテ仰シヤルヤウナ生産圓ヲ超エザル状態ダカラ直スト云フ金額ガ六圓二十五圓ニスルコトガ可能デアルトスレバ、大臣ノ保険制度ヲ直スト云フ御意圖ハ、農業經營ノ安定ヲ圖リ確保ガ行ヘルカドウカト云フ點デアリマスデアリマスカラ只今四十五圓ニスルコトガアリマスガ、アルトスレバ、同時ニ食糧自給ノ確保ニアル譯デアリマス、四圓二十五錢ヲ増シタコトニ依ツテ是ガ本當ニ確保サレルモノデアルカドウカ、斯ウ云フ點ハ大臣ガ能ク御

イト思フノデアリマス、サウシテ又將來是ガ運用ニ依リマシテ一層適切ナル資料ヲ得テ参リマスレバ、ソレニ即應シテ改正ヲ致スコトニハ客カデナイ積リデアリマス、時ガ二十年モ、三十年モ經ツテカラ、唯ヤツテ見テカラト仰シヤルノデハ、是ハハツキリシタ御約束ニナリマセヌガ、時期ハ何時ニナリマスカ、唯ヤツテ見テカラト仰シヤルノデハ、是ハハツキリシタ御約束ニナリマセヌガ、時期ハ何時ニナリマスカ、

○井野國務大臣 目下ノ事情ニ於テハ第一類ニ入レル意思ヲ持ツテ居リマセヌ、現在私モ色々研究シテ見タノデスガ、第一類ニ入レルノハ非常ニ難カシイト考ヘマシタガ故ニ、第二類ニ於テ殆ド第一類ト同ジヤウナニ準ズル制度デ之ヲ行ツテ行カウト致シテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ其ノ時期ヲ明示シロト仰シヤイマシテモ、次ノ議會ニ必ズソレヲ出ストカ、其ノ次ノ議會ニ出スト云フコトヲ今申上ゲマシテモ、實際出來ナイコトヲ申上ゲテ見テモ仕方ガアリマセヌ、自下ノ状態ニ於テハ此ノ制度ヲ以て進ンデ参ルト云フ風ニ御答申上ゲタ伊ト思ヒマス

○松浦(周)委員 少シ誇イヤウデアリマスガ、サウスルト結局冷害地ノ水稻ハ第一類ニハ永久ニ入ラヌト大臣ハ仰セラレルノデアリマスガ、然ラバ共濟制度ノ二十五圓デ六圓二十五錢デアリマス、此ノ四圓二十五錢増シタコトニ依ツテ仰シヤルヤウナ生産圓ヲ超エザル状態ダカラ直スト云フ金額ガ六圓二十五圓ニスルコトガ可能デアルトスレバ、大臣ノ保険制度ヲ直スト云フ御意圖ハ、農業經營ノ安定ヲ圖リ確保ガ行ヘルカドウカト云フ點デアリマスデアリマスカラ只今四十五圓ニスルコトガアリマスガ、然ラバ共濟制度ノ二十五圓デ六圓二十五錢デアリマス、此ノ四圓二十五錢ヲ増シタコトニ依ツテ是ガ本當ニ確保サレルモノデアルカドウカ、斯ウ云フ點ハ大臣ガ能ク御

存ジノ上デヤツテ居ラレルト思ヒマスガ、此ノ見解ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス、二圓デ安イモノヲ四圓二十五錢増シタコトニ依ツテ生産確保ガ行ハレルカドウカ

○井野國務大臣 保険金額ナリ、或ハ共濟金ニ依ツテノミ増産ハ確保シ得ルトハ思ツテ居リマセヌ、併シ是モ今度ノ改正ニ依リマシテ増産確保ニハ一進歩ヲ來スモノデアルト云フ確信ヲ持ツテ居リマス、今御話ノ四割乃至五割ニハ六圓二十五錢デアリマスガ、五割以上六割未滿ハ十圓デアリマス

五割一寸増セバ十圓デアリマスカラ、八圓増ス、ソレダケ増セバ相當増シタモノト御考ヘニナツテ宜イノデヤナイカト思ヒマス

○松浦(周)委員 私共ノ希望ハ第一類ノ保険事故ニ入レテ貰ヒタイト云フコトガ前力ノ希望デアリマス、併シ統計ガ出來ヌカラ、調査ガ出來ヌカラト仰シヤイマスガ、

其ノ調査ガ過日御説明ヲ伺ヒマシタヤウナ調査ヲ今後スルトスルナラバ、二十三年間ノ統計ガナケレバ出來ナイ、サウスルト二十三年ノ年月ヲ經ナケレバ保険ニ直ラヌ、ソレガ十箇年アルトルト、アト十三年ヲ經ナケレバ出來ヌコトニナリマス、サウ云

フ事務的ノ調査ダケニ依ツテ農林行政ハ行ハレテ居ナイト思ヒマス、又サウデアツテハナラナイト思ヒマス、今日ノ食糧自給ノ重大サハ今茲ニ喋々申上ゲルノ必要ハアリマセヌ、斯ウ云フヤウナ食糧ノ國內自給ト云フ重大ナ問題ヲ投げ掛ケラレテ居ル政治

ハ、多少サウ云フ調査ガ十分デナクテモ、國内ノ實情ヲ見、農村ノ實情ヲ見合ツテ、ソコニ本當ノ農林行政方活キテ働くカナケレバナラヌ、ソコニモ農業ノ政治力ガ働くカナケレバナラヌト思フ、サウ云フ方面ニ付テハ

非常ニ堪能デアラレル大臣ニ於テハ分ラヌ筈ガナイト思フ、ソレヲ今日ノ儘デ調査ガ十分デ安イモノヲ四圓二十五錢増シタコトニ依ツテ生産確保ガ行ハレルカドウカ

○井野國務大臣 保険金額ナリ、或ハ共濟金ニ依ツテノミ増産ハ確保シ得ルトハ思ツテ居リマセヌ、併シ是モ今度ノ改正ニ依リマシテ増産確保ニハ一進歩ヲ來スモノデアルト云フ確信ヲ持ツテ居リマス、今御話ノ四割乃至五割ニハ六圓二十五錢デアリマスガ、五割以上六割未滿ハ十圓デアリマス

五割一寸増セバ十圓デアリマスカラ、八圓増ス、ソレダケ増セバ相當増シタモノト御考ヘニナツテ宜イノデヤナイカト思ヒマス

○松浦(周)委員 私共ノ希望ハ第一類ノ保険事故ニ入レテ貰ヒタイト云フコトガ前力ノ希望デアリマス、併シ統計ガ出來ヌカラ、調査ガ出來ヌカラト仰シヤイマスガ、

其ノ調査ガ過日御説明ヲ伺ヒマシタヤウナ調査ヲ今後スルトスルナラバ、二十三年間ノ統計ガナケレバ出來ナイ、サウスルト二十三年ノ年月ヲ經ナケレバ保険ニ直ラヌ、ソレガ十箇年アルトルト、アト十三年ヲ經ナケレバ出來ヌコトニナリマス、サウ云

フ事務的ノ調査ダケニ依ツテ農林行政ハ行ハレテ居ナイト思ヒマス、又サウデアツテハナラナイト思ヒマス、今日ノ食糧自給ノ重大サハ今茲ニ喋々申上ゲルノ必要ハアリマセヌ、斯ウ云フヤウナ食糧ノ國內自給ト云フ重大ナ問題ヲ投げ掛ケラレテ居ル政治

ハ、多少サウ云フ調査ガ十分デナクテモ、國内ノ實情ヲ見、農村ノ實情ヲ見合ツテ、ソコニ本當ノ農林行政方活キテ働くカナケレバナラヌ、ソコニモ農業ノ政治力ガ働くカナケレバナラヌト思フ、サウ云フ方面ニ付テハ

云ツタコトヨリハ、寧ロ共濟制度ヲ今後益々擴充シテ、サウシテ冷害ニ對スル施設ヲ立派ニヤラセテ行クト云フ御主張ヲナサツタ

方ガ松浦君トシテモ立派ナ主張ニナリハシナイカト思ヒマス

○松浦(周)委員 大臣ガサウ云フ風ニ仰ツテ、農村ノ安定スルヤウナ方向ニ向ケテ行ク、勿論保険ダケニ依ツテ農村ノ生產確保

ガ行ハレルモノデナイコトハ言フマデモナイ、併シ農村ノ災害防除、農村ノ災害ヲ輕減セシムルト云フコトハ是ハ農業經營ノ一大問題デアリマス、一大生產擴充ノ要素ニアリマス、此ノ食糧自給ノ重要サノ叫バレテ居ル時ニ改訂セラレル場合ハ、ソコニ見透シヲ付ケテ行カナケレバナヌト思フ、

デアリマスカラ、私ハ近イ將來ニ於テ第一類ノ保険事故ニ入レルト云フコトノ希望ヲ申上ゲマシテ質問ヲ終リマス

○井野國務大臣 一言申上ゲテ置キマスガ、農業保險ト云フモノハ元々統計ナリ、或ハ技術ト云フモノヲ要素トシテノ保険デアリマス、デアリマスカラ、冷害ト云フコトニ

對シテ如何ナル施設ヲスルカト云フコトハ、必シモ保険ト云フ制度ヲ行ハナクトモ色々ノ施設ガアリマスカラ、先程申シタ通り、

資料ナリ技術ノ困難ナ時代ニ於テハ共濟制度ヲ以テ充テテ行クト云フノデアリマス、

デアリマスカラ、政治トシテ餘リニ保険事故トシテ第一類ニダケ是非入レナケレバナ

ラスト、聰明ナ松浦君ガ主張サレルコトガ

ナタノ仰シヤルヤウニ今後直シテ行クト云

フノデアリマス、決シテ私ハ無理ナコトヲ

云ツテハ居ラナイト思ヒマス

○井野國務大臣 デスカラ、第一ノ點ハア

シテ、大變参考ニナリマス、本員ノ質問致

ス點ハ、既ニ各委員ノ質問ニ於テ盡シテ居

ルト思ヒマス、大臣ガ吾々同僚トシテ、又

國務大臣トシテムヅカシイ保険事業ニ指ヲ

許サレナイ事實ニ到着スルト思フノデアリ

染ヌテ、改正サレタ農業保險改正法律案及ビ之ニ關聯セル法律改正案ヲ見ルト非常ニ御苦心ノ跡ガ見エル、ソレハ率直ニ申シマ

ス、事實ニ眼ヲ掩ウテ、ソコニ形式ヲ備シマセウカ、所謂數字的ニ又量的ニハ之ヲ

エルノデアリマス、デアリマスカラ、改正案ハ前ノ保険法案ニ較ベマシテ一進歩ト申シマセウカ

マス、サスレバ農林行政ヲ行フ點ニ於テ此ノ寒イ冷害ガ來ル地帶ノ水稻ト、又旱害トヲ如何ニ處理スルカ、我が國ノ農林行政ハ之ニ對シテドウ云フ風ニ動イテ來タカト云フ跡ヲ見マスルト、是ハ自由企業時代ニ於ケル所ノ流レフ汲ミマシテ、水稻ニハ嚴格ナル所ノ、所謂植物栽培ニ於ケル限界線ト云モノニ眼ヲ掩ウタ既往ノ農林行政ニ於テハ、出任セラ許シタ、其ノ結果ハ、所謂前質問者松浦委員ガ、北三行クニ從ツテ一番ヤカマシイ農業上ニ於ケル所ノ限界線ニ觸レラレマシタガ、此ノ限界線ヲ飛ビ越シタ場合ニハ國家ハ非常ナ迷惑ヲ受ケルノデアリマス、其ノ場合ニ之ヲ如何ニスルカト云フ問題ガ起キテ來ルノデアリマス、此ノ點ハ企業者ニ於テモ其ノ點ニ於ケル知識上ノ缺陷ヲ見出シ得ルト思ヒマス、企業者ソレ自體ヨリモ、國土經營ノ上カラ主務大臣ハ之ニ向ツテ大イナル制肘干涉ヲ加ヘネバナラヌノニ、ソレニ眼ヲ掩ウタト云フコトノ非難ハ免レ得ナイト思ヒマス、時ハ斯様ナ論議ガ許サヌ時ニ來タ、如何ニ多クノ食糧ヲ穫ルカ、又農業者ハ時局ノ要請ト申スヨリカ、自ラ進ンデ増産ニ向ツテ全農業者ハ死力ヲ盡シテ居ルト思ヒマスケレドモ、災害ニ遭ヒマスト云フト、如何ニ精神的ニ之ヲ盡サウト致シマシテモ、物ニ於テ缺ケル所ガアリマスト、精神力ヲ十二分ニ發揮シ得ナイノニアリマス、ソコデ其ノ資金ニ於テ、或ハ又其ノ他ノ資材ニ於テ、如何ニ良イ精神ヲ發揮シヨウトシテモ持タザルコトヲ如何トモ爲シ得ナイカラ、國家ハソコニ一ツノ手ヲ伸バシマシテ、所謂東北及び北海道ニ對スル手ノ伸バシ方ガ共濟制度ト思フノデアリマスガ、ソレナラバ旱害、所謂乾燥スル

地方ニ於ケル所ノ量ト云フモノハ、アレニ依ツテ農業ノ再生産ヲ爲シ得ルト云フ見解ガ農林當局ノ御見解ト思ヒマス、ソレナラバ冷地害方ニ於ケル二十五圓ノ最高ノ額ヲ以テ再生産ヲ爲シ得ルト云フ、此ノ數字ヲ一つ御聞カセ願ヒマシテ、先ノ質問ト重複シナイ點ニ於テ私ハ續行致シタトイ思ヒマスガ、再生産ニ對スル數字ヲ一寸御説明願ヒタイト思ヒマス

○井野國務大臣 只今深澤君ノ北ト南ニ分ケテノ御議論、無論御説御尤モノ點モアルノデアリマス、併シ今回冷害ニ對シテ共濟制度ヲ設ケテ參ル、其ノ他ノ保険事故ニ付テハ保険トシテヤルト云フコトハ、此ノ制度自體ヲ立テマス上ニ於テ、無論農業ノ再生産モ者慮ニ入レテ居リマスケレドモ、完全ナル再生産ノ保険ニ依ツテ出來ル場合ト、共濟ニ依ツテハ出來ザル場合トアルコトハ致シ方ナイト思フノデアリマス、詰リ共濟制度ト云フモノガ冷害ト云フ大キナ危険率ニ較ベテ其ノ效用ノ低イコトハ私モ認メテ居ルノデアリマス、同ジ效用ガアルトハ申シテ居ラヌ、是ハ松浦君ニ對シテモ、冷害地帶ニ付テハ此ノ限度デ今日ハ満足シテ貰フヨリ仕方ガナイト云フコトヲ申シテ居ルノデアリマシテ、之ヲ以テ萬全ナリトハ考ヘテ居リマセス、北ト南ヲ御比ベニナツテ、片方ハ立派ニ再生産ノ基礎ニナルガ、片方ハ十分ニ行カナイデハナイカト云フコトヲ仰セニナリマシテモ、サウダト申上ゲルヨリ外仕方ガナインデアリマス

○深澤(吉)委員 御説ハ能ク分ツテ居リマス、但シ東北北海道ニ於キマシテ國家ノ要請ニ應ヘル點ニ於テ苦シシニ居リマス

○井野國務大臣 北海道ニ於キマスル農業經營トシマシテハ、從來自由經濟時代ニ農民ガ北海道へ移植シマシテ、水田ヲ開發シ米作ヲ致シマシテ、酪農ヲヤツテ居ル地方マリマス、サウシテ自由經濟時代ニハ北

スノハ、土地改良ノ爲ニ資財ヲ多く投ジマシテ、ソレガ工功組合ノ形ニ於キマシテ約二千八百万圓ノ負債ヲ負ウテ居ルノデアリマス、此ノ金利ガ高イシ、又銷却資金ト申シマセウカ、斯様ナモノヲ反當リニ計算シマスト、五圓強ニナルノデアリマス、ソレヲ加ヘ、又普通經營費ヲ加ヘマスト、北海道農會ノ調査ニ依リマスト、一反歩ノ生産費ガ八十一圓ニナルノデアリマス、又自然條件ニ依リマシテ、旱害ヲ受ケル地方ヨリモ、冷害ヲ受ケル地方ノ生産量ハ少イノデアリマス、生産費ハ掛ツテ收穫ノ量ガ少イノデアリマスカラ、其ノ點ニ於テモ經營ハ骨ガ折レルノデアリマス、更ニ又二毛作地トカ、或ヘ立體作物ヲナシ得ル暖イ地方ト比ベテ、一毛作ト云フヤウナ農營問題カラ見マシテモ骨ノ折レル點ガアル、斯様ナ點カラシテ、共濟制度ガナクモ、又保険制度ガナクモ、立派ニ經營シテ行ケル營農法ガ他ノ面カラ考ヘラレルノデアリマスガ、之ニ對シマスル農林當局ノ御意見ヲ御伺ヒシタノ點ガ一ツ

ソレカラ又立地經營ノ上カラ、水田ガ宜メタ結果、ドウモ困難ニ陷ツタ、斯様ナ點ニ對スル生産增强ノ障碍ニナル點ガ多々アルノデアリマスガ、之ニ對スル障礙ヲ除クト云フ點ヲ、生産ノ面カラ農林大臣ノ御考ヘラ此ノ場合御伺ヒシテ見タイノデアリマス

○深澤(吉)委員 ソレニ關聯致シマシテ、私ハ決シテ農業ソレ自體ニ偏シタヤウナ考ヘトカ云フノデナクテ、我ガ國ノ食糧ヲ時局下ニ即應シテ行ク方途トシテハ如何ニスベキカト云フ點ニ付キマシテハ皆委員ノ意見ハ一致シテ居リマス、ソレナラバ此ノ農業保険法改正ニ對シテノ意見ハト言ヘバ、之ニ對シテ反對デアルト云フヤウナ意見ハ持ツテ居リマセヌ、唯修正ヲ加ヘテ見タイト云フ意見ハアリマスケレドモ、サウナリマスト中々ゴタ／＼シテカラニ機ヲ逸シテ

シマフ、サスレバ如何ニスルカト云フコトハ大臣ノ意見ハモウ今マデノ應答デ能ク分ツテ居リマスガ、唯此ノ點ニ對シテ非常ニ御考慮ヲ願ハナケレバナラヌ點ハ、内閣内ニ於ケル所ノ事務折衝トカ、或ハ又事務ノ調査未了ト云フモノニ重キヲ置ク結果トシテ、本質的ノ實體ヲ逸シテシマフト云フヤウナ傾向ガ顯著デアルヤウニ私ニハ感ゼラレルノデアリマス、故ニ此ノ調査ハ資料ヲ御願ヒ致シマシテモ、中々吾々ガ批判ニ使フ爲ニ資料ヲ戴クコトハ困難ニ思ヒマスガ、此ノ調査ヲ急ギマシテ、同時ニ此ノ保険ニ對スル國民一般カラ見テ差別待遇ノ如キ、又甲地ニ厚ク、乙地ニ薄イト云フヤウナモノデナクテ、何レノ面カラ見テモ是ハ妥當デアリ、日本ノ農林行政ハ斯クアルベシト云フ案ニ達スルニハ距離ハサウナイト思ヒマス、故ニ此ノ水田不適地ニ對シテ水田ヲ作ツテ居ツテ、保險事故問題ヲ起スト云フコトハ國策カラ見マシテモ、又農業者ソレ自體カラ見マシテモ能率的ノ話デナク、又御國ノ爲ニナルコトデハアリマセヌ、故ニ之ニ對シマシテハ嚴格ナル事實ノ批判ヲ以チマシテ還元スペキモノハ還元シ、サウシテ有效適切ニ立體耕作條件ヲ立テナケレバ、今ノ時局下ニ於テ斯様ナコトヲ論議スルコトガ既ニ無駄ノ如ク思ハレルノデス、故ニ政府ハ此ノ點ニ對シマシテ速カニ調査ヲ遂ゲマシテ、保險法ト云フモノハ北ニ對シテハ斯ウ、南ニ對シテハ斯ウト云フコトヲハツキリ致シマシテ、何レモ民ヲシテ勞逸アラシムル勿レト云フ點ニ於テ遺憾ナキヨ期シテ貴ヒタイノデアリマス、此ノ點ニ對シマシテ大臣ノ御所感ハモウ承知致シテ居リマスノデ御答辯ヲ要シマセヌ、唯適地適作ニ付

○井野國務大臣 日本ノ農業ヲドウ導イテ
ス

テノヤリ方ニ付テ深キ御注意ヲ願ヒタイコトハ、日本ノ農業從業者ノ人口ト云フモノハ進ンダ農林行政ヲ執ル國ニ於テハ第一等トト思ヒマス、サウシテ此ノ糧食問題ニ對スル現狀ヲ見マスルト、一農業者ガ一國民ヲ養フノニ免角ノ議論ガ出ルト云フヤウナ現狀デアリマスガ、之ヲ少シヨ廣クシテ見マスト、一人ノ農業者ガ或ハ數名ヲ養フ、或ハ十數名ヲ養フト云フヤウナ農業能率ヲ上げタ實例ガ各國ニハアルノデアリマスガ、此ノ各國ノ例ト、我ガ國ノ現狀ヲ見マス時ニ私ハ非常ニ遺憾ニ思フノデアリマス、戰線ニ於テハ世界一デアルガ、農業部面ニ於テ脆弱性ト云フモノヲ見出シ得ルノデス、是ハドウ云フ譯カト云フコトハ、先年來私ハ石黒農林大臣ノ時ニモ所見ヲ叩イタノデアリマスガ、ソレハ現在ニ於テ農業人口ノ保有量ト云フモノハ多イノデアル、多イト云フコトハ能率的ニ營農ト云フモノガ進ンデ居ラナイ、之ヲ能率的ニスルニハ更ニ畜力ノ利用ト云フモノハ多イノデアル、多イト云フコトハ能率的ニ營農ト云フモノガ進ンデ居ラク、又御國ノ爲ニナルコトデハアリマセヌ、此ノ人的労力ノ動員ヲ如何ニ行ヒマシテモ營農問題ヘ完成シ得ナイト思フノデス、故ニ此ノ畜力ヲ今少シ有效能率的ニ使フト云フ畜力動員計畫ト申シマセウカ、此ノ點ニ對シマシテ農林大臣ノ御所見ヲ此ノ機會ニ御伺ヒシタイト思ヒマス

○池田委員長 深澤君、一寸御相談ガアリマス、今豫算委員室カラ是非農林大臣デナケレババイケマセヌカ

○深澤(吉)委員 是ダケ聞ケバ私ハ終リマスケレバナラバ、マダ大臣ニ質問致シタイト言ツテ居ル方ガニ、三人居ラレマスカラ、ドウゾ又……ソレデハ深澤君、他ノ政府委員デ宜ケレバ質問ヲ續行シテ下サイ

○深澤(吉)委員 大臣ノ只今ノ御答ヘニ對シテナツタナラバ、マダ大臣ニ質問致シタイト上昇セシムベキ適當ナル措置ヲ考ヘテ貰ハヌケレバナラヌト云フコトノ申入ヲ致シテアルノデアリマス、其ノ申入ニ基キマシテ電氣廳ノ方デハ發送電ノ方ニ對シテ其ノ工事ノ進行ニ伴ツテ左様ナ現象ガ起ツテ參ル場合ニ於テハ、又ハ其ノ虞ガ非常ニ顯著ニナツタ場合ニ於テハ、地元ト能ク協議ヲ致ズルヤウニト云フ條件ヲ附シテ許可ヲ致シタヤウニ吾々ハ承知ヲ致シテ居ルノデアリ

樂ノ一万町歩ノ水田營農ニ對スル問題デアリマスガ、日本發送電株式會社ニ於テ約三里ノ「トンネル」ヲ水ヲ引イテ來マスト、水溫ガ三、四度低下スルノデアリマスガ、御承知ノ通リ水稻栽培ニ付テノ積算溫度ト云フモノハ北海道ハスレノニナツテ居リマス、民族涵養ノ主トシテ大切ナ點ヘ、過小農デ人口ガ多過ギル、サウシテ農民ガ農業經濟ノ上ニ於テ多少不利デアツテモ、相當ノ努力ヲシテ增産ナリ何ナリニ進ンデ居ル點モ、或ル程度ハ今日日本農村ガ特異性ヲ持ツテ居ツタ點デアツタノデアリマス、隨テ所謂米國式ノ農業ニ、或ハ「オランダ」式ノ農業ニ之ヲドウ改善スルカト云フヤウナ問題ニナリマスト、營農ダケデ考ヘテ行ケバ、農村人口ノ問題ヲ離レテ色々ノ施設モ考ヘラレマスケレドモ、私ハ今深澤君ノ御説ニハ別ニ反対デモナイノデアリマスケレドモ、唯ニ程度ガアルノデハナイカ、如何ニ有畜農業化スルト申シマシテモ、餘リ大規模ナ機械化農業化スルト云フコトハ考ヘモノデアル、結局内地ノ農村ニ即應シタ有畜農業は深澤君モ恐ラクサウ云フ御趣旨デ御述ニシタ際ニ、御話ノ通リノ事情デアリマスガ、其ノ趣旨ナラバ私モ全ク御同感デアリマス

○石井(英)政府委員 御話ノ發送電ノ隧道ノ問題ハ、吾々共モ非常ニ重大ナ關心ヲ持ツテ交渉ヲ致シテ居ルノデアリマス、當初日本發送電ノ方デアノ計畫ヲ致シマスニ付テハ、電氣廳長官カラ農林省ノ方ニ意見ノ協議ガアツタノデアリマス、其ノ協議ガアリマス

○池田委員長 大臣ニ於カレテハ御濟ミニナツタナラバ、マダ大臣ニ質問致シタイト言ツテ居ル方ガニ、三人居ラレマスカラ、ドウゾ又……ソレデハ深澤君、他ノ政府委員デ宜ケレバ質問ヲ續行シテ下サイ

○深澤(吉)委員 大臣ノ只今ノ御答ヘニ對シテナツタ言ツテ來居リマスガ、農林大臣デナケレババイケマセヌカ

○深澤(吉)委員 是ハ農業栽培ニ重大ナ關係ガアル地方的問題デアリマスガ、之ニ對シテ御意見ヲ御伺ヒシテ置キタイト思ヒマス、東旭川、神

林省トシテヘ適當ナル具體的措置ニ出タイ、
斯ウ云フ考ヘデ今見テ居ルノデアリマス、

本件ニ對スル經過ハ大體サウ云フコトデ進
行シテ居リマス、今後モ十分注意シテ參リ

タイト思ツテ居リマス

○深澤(吉)委員 今一點御伺ヒシタイノデ
スガ、ソレハ旭川ノ國策「バルブ」會社ニ於キ

マシテ廢液ヲ流スノデアリマスガ、其ノ結果
神龍、深川、空知、土功組合約二万町歩ニ

其ノ洋ト言ヒマスカ、浮游物ガ流レ出ルノ
デ、ソレガ藻ヲ發生致シマシテ、水温ヲ低

下セシメテ、米作收穫上支障アリト見ラレ
テ居ルノデアリマスガ、之ニ對スル政府ノ

マシテ廢液ヲ流スノデアリマスガ、其ノ結果
神龍、深川、空知、土功組合約二万町歩ニ

居ルノデアリマス、大體五様ナ經過デアリ
マス

○深澤(吉)委員 大臣ノ今ノ「オランダ」式
トカ、「アメリカ」式トカ言ハレマスガ、私ノ所

見ハサウ云フ風ノモノデハナイノデスガ、農

業部面カラ見レバ「アジア」ニ於ケル農業者
心指導ト申シマスカ、我ガ國ハ世界ニ優レ

ハ何處ノ國ニ比べテモ優ルトモ劣ル所ハ

ナイ、殊ニ又現下ノ情勢カラ見テ、食糧問

題等ニ付テ、此ノ日本ノ自然條件下ニ於

テ不足スルガ如キコトハ有リ得ベカラザル
コトデアル、若シアリトスレバ更ニ能率

的ニナシ得ベキ餘地ガ洋々トシテ控ヘテ

居ル、唯吾々ノ工夫ト技術ト云フモノガ、
モット發揚サレナケレバナラヌ、ソレニ

シテ居リマスガ、此ノ點ハ技術的ニ相當因果
關係ニ付テ研究ヲ要スル餘地ガアルヤウデ
アリマス、アノ問題ハ水温ノ低下問題ヨリ

モ、寧ロ其ノ浮游物ヲ中心トシテ有機物ガ

之ニ附着ヲシテ、其ノ有機物ガ水田ニ流入
致シマスル結果、水稻ノ健全ナル成育ヲ阻礙

スルト云フコトガ論點ニナツテ居ツタヤウ
ニ承知ヲシテ居ルノデアリマス、其ノ點ハ

道廳ノ試驗場ノ方デモ調査ヲ致シテ居リマ
シ、道廳ノ方モ全ク同様ノ趣旨デ研究ヲ致

シテ居ルノデアリマス、左様ナ經過ニ承知
ヲシテ居ルノデアリマス、是ハ御話ノ水温

當局者モ十分其ノ間ノ因果關係ニ於テハ科
講ズル、斯ウ云フコトヲ申シテ居リマスル

學的ノ探究ヲ遂ゲテ之ヲ防除スル措置ヲ會
社トシテ執ルベキデアレバ、十分ノ措置ヲ

シテ居ルノデアリマス、是ハ御話ノ水温

低下ノ問題デハナイヤウニ私共承知ヲシテ

○池田委員長 農林省ハ別ニ御答辯アリマ
セヌカ——ソレデハ農林大臣ニ對スル質問

ヲ留保シテ居ラレタ大石齊治君——大石君

○大石(齊)委員 午前ニ質問ヲ留保致シテ置

キマシタ二、三ニ付キマシテ、農林大臣ノ
御意見ヲ拜聽シタイト思ヒマス、先づ第一
ニ人口問題デアリマス、人口問題ハ國家ノ
將來ニ對スル重大ナ問題デアルコトハ申ス
トカ、「アメリカ」式トカ言ハレマスガ、私ノ所

見ハサウ云フ風ノモノデハナイノデスガ、農

業部面カラ見レバ「アジア」ニ於ケル農業者
心指導ト申シマスカ、我ガ國ハ世界ニ優レ

ハ何處ノ國ニ比べテモ優ルトモ劣ル所ハ

ナイ、殊ニ又現下ノ情勢カラ見テ、食糧問

題等ニ付テ、此ノ日本ノ自然條件下ニ於

テ不足スルガ如キコトハ有リ得ベカラザル
コトデアル、若シアリトスレバ更ニ能率

的ニナシ得ベキ餘地ガ洋々トシテ控ヘテ

居ル、唯吾々ノ工夫ト技術ト云フモノガ、
モット發揚サレナケレバナラヌ、ソレニ

シテモ勞力問題ノ如キハ寧ロ農村ハ供給ス

ベキ地位ニアツテ、吸收スペキ地位ニアラ
ズ、又之ヲ國內的ニ見タ場合ニ職能的ニ分

類スレバ、農村ガ人口ヲ非常ニ保有シテ居

ル、勞力ノ源泉地デアル、之ニ加フルニ畜

力ト又適切ナル營農法、又能率的ナ器具ヲ

持ツタナラバ農村人口ノ如キ、又勞力問題

ノ如キハ憂フベキニアラズト云フ見解デア
リマシテ、決シテ「アメリカ」ノヤウニ何千

「エーカー」ヤレトカ云フヤウナコトデハナ
イノデアリマス、唯皇國農村ト云フ——水

稻栽培ニハ關係アリマセヌガ、大臣ノ所見

ニ付テハ別ノ機會ニ於キマシテ農村問題ニ

付テ御伺ヒ致シマスガ、保険問題ニ付テノ
私ノ質問ハ之ヲ以テ終了致シマス

ロ其ノ當時ノ人口問題ハ、各藩ノ勿論財源
涵養ノ爲デアルノニ相違ナイノデスガ、農

村ニ如何ニシテ人口ヲ確保スレバ宜イカト云フ
ノ人口對策ヲ研究致シマシテモ、農村ヨリ

一步モ出テ居ル人口對策ト云フモノハナイ
ノデアリマス、隨ヒマシテ今日全國ノ人口

ノ問題ハ別ト致シマシテモ、農村ニ四割ノ
人口ヲ確保シナケレバナラナイト云フ問題

ノ吾々ガ緊急問題トシテ取上げル場合ニ、
幕府時代ニ於ケル人口對策ハ非常ニ參考ニ

ナルト思フ、所デ其ノ藩政時代ニ於ケル各
藩ノ人口政策ト云フモノヲ調べテ見マスル

ト、非常ニ徹底シテ居リマス、私ノ見ル所

ニ全人口ノ四割、今ノ目標カラ申シマスル
ト、昭和三十五年マデニ一億ニ達成サセナ
リマシテ、本當ニ國民トシテハ喜ビニ堪ヘ

ケレバナラナイ、其ノ四割ヲ農村ニ果シテ
ニ全人口ノ四割、今ノ目標カラ申シマスル
ト、拜聽致シタイト思ヒマス、又ソレヲ確保ス

ル爲ニハ、私共ノ狭イ見解カラ申シマスル
ト容易デハナイト思ヒマスガ、相當シツカ

リシタ對策ガナクチヤナラナイト思ヒマス
ルノデ、其ノ對策ヲ御漏フシ願ヒタイト思

ヒマス、實ハ此ノ問題ニ私非常ニ憂慮ヲ覺
エマスル理由ハ、私ズツト前カラ農村人口

問題ニ付テ、興味ト申上ゲテハ相濟ミマセ
ヌガ、非常ニ心配ヲ覺エマシテ、最近人口

問題ヲ國策トシテ取上げラレルズツト前カラ
ノコトデアリマスガ、色々ナ研究ヲ不敏

ナガラ進メテ參ツテ居ツタノデアリマス、
特ニ私ノ調べテ居リマシタノハ、舊藩時代、

幕府時代ニ於ケル人口對策デアリマス、
ノ當時ノ幕府ニ於ケル人口對策ト云フモノ

ハ、今日ノヤウニ全國ノ人口ヲドノ程度ニ
増殖シナケレバナラナイ、全國ノ人口ヲド

ノ程度ニ確保シナケレバナラナイト云フ問
題ハ、一ツモ取上ゲラレテ居リマセヌ、寧

考ヘルト同時ニ、又今日ノ色々ノ客觀的

情勢竝ニ農村ノ内在的ノ事情カラ考ヘマ
シテ居ルノデアリマス、果シテ全人口ノ四割ヲ農村ニ確保シ

得ルカドウカ、是ハ非常ニ重大ナ問題デア

ルト考へテ居リマス、餘計ナコトヲ申上ゲテ相濟ミマセヌガ、假ニ今私ノ記憶ニ残ツテ居ル所ヲ申上ゲマシテモ、舊藩政時代ニ各藩ノ執リマシタ人口對策ノ二、三ヲ拾ヒ上ゲテ見マシテモ、例ヘバ例ノ間引、墮胎ノ禁壓ノ如キ、之ニハ恐シイ強壓力ヲ以テ禁壓ヲ加ヘテ居ツタノデアリマス、更ニ今日喧シク取上ゲラレテ居リマス例ノ姪婦ノ強制登錄、姪婦ノ擁護ト云フヤウナ問題ノ如キハ、今識者ニ於テ考ヘラレテ居ルヨリモ、モット徹底シタコトヲ各藩デハヤツテ居ツタノデアリマスガ、ソレガ巧ク行ツテ居ラナイ、ソレカラ多子家庭ノ擁護ニシテモ、多ク米デスガ、子供一人ノ場合ハ幾人ノ場合ハドウスルト云フヤウナコトニ付テモ、藩ニ依ツテハ實ニ周密、精緻ヲ極メ

○井野國務大臣 昭和三十五年ヲ目シマシテ、一億ノ人口ニシテ參ルト云フ、所謂人口方策ニ付キマシテハ、是ハ主トシテ厚生省ガヤツタノデアリマス、而シテ此ノ一億ハ、各藩ニ於テモヤハリ此ノ運動ハ盛シニ行ハレテ居リマシテ、法令ヲ以テ女子八十歳乃至十七歳、男子ハ十七歳以上二十歳マデニハ結婚シナケレバナラナイト云フ強制命令ヲ出シテ居ツタ藩モアリマス、オ上ニ媒官ト稱スル媒酌役人ヲ設ケマシテ、婚姻ノ取持チラヤラセテ居ル藩モアリマス、モアツタノデアリマス、斯様ニ一面人口増殖ノ爲ニハ精根ヲ盡シテ之ヲ獎勵シ、督勵シ、一面又農村人口擁護ヲ爲テ直接ノ法令トシテハ、有名ナ寛政年間ニ於ケル老中松平

樂翁公ニ依ツテノ歸農政策ノ如キ、或ハ又天保年間ニ於ケル水野越前守ノ農村人歸シテ居ル所ヲ申上ゲマシテモ、舊藩政時代ニ各藩ノ執リマシタ人口對策ノ二、三ヲ拾ヒ上ゲテ見マシテモ、例ヘバ例ノ間引、墮胎ノ禁壓ノ如キ、之ニハ恐シイ強壓力ヲ以テ禁壓ヲ加ヘテ居ツタノデアリマス、更ニ今日喧シク取上ゲラレテ居リマス例ノ姪婦ノ強制登錄、姪婦ノ擁護ト云フヤウナ問題ノ如キハ、今識者ニ於テ考ヘラレテ居ルヨリモ、モット徹底シタコトヲ各藩デハヤツテ居ツタノデアリマスガ、ソレガ巧ク行ツテ居ラナイ、ソレカラ多子家庭ノ擁護ニシテモ、多ク米デスガ、子供一人ノ場合ハ幾人ノ場合ハドウスルト云フヤウナコトニ付テモ、藩ニ依ツテハ實ニ周密、精緻ヲ極メ

○井野國務大臣 昭和三十五年ヲ目シマシテ、一億ノ人口ニシテ參ルト云フ、所謂人口方策ニ付キマシテハ、是ハ主トシテ厚生省ガヤツタノデアリマス、而シテ此ノ一億ハ、各藩ニ於テモヤハリ此ノ運動ハ盛シニ行ハレテ居リマシテ、法令ヲ以テ女子八十歳乃至十七歳、男子ハ十七歳以上二十歳マデニハ結婚シナケレバナラナイト云フ強制命令ヲ出シテ居ツタ藩モアリマス、オ上ニ媒官ト稱スル媒酌役人ヲ設ケマシテ、婚姻ノ取持チラヤラセテ居ル藩モアリマス、モアツタノデアリマス、斯様ニ一面人口増殖ノ爲ニハ精根ヲ盡シテ之ヲ獎勵シ、督勵シ、一面又農村人口擁護ヲ爲テ直接ノ法令トシテハ、有名ナ寛政年間ニ於ケル老中松平

○池田委員長 大石君、他ニモ三、四人マダ大臣ニ對スル質問ガアリマスカラ、成ベク簡単ニ御願ヒ致シタウゴザイマス

○大石(齊)委員 大變該博適切ナ御答ヘヲ戴キマシテ、本當ニ安心致シマシタ、實ハ私幕末時代ニ於ケル人口對策ヲ研究致シマシテ、總テガ駄目ダツタ、唯僅カニ成功シテ居ルノハ二宮先生ノ村建直シ法、所謂報德仕法ニ依ルモノガアルダケデ、若干ノ成

功ヲ見テ居ルト云フ位シカ考ヘラレナイ、二宮先生ノヤリ方ハヤカリ報德仕法ニ依り、

報德社員ノ自肅自戒ト云フコトニ出發シテ居ルコトニ付キマシテ、今ノ農林大臣ノ現下ノ農村事情ニ適應スル對策ヲ御話戴キマシテ、ソレナラバ行ケサウダト云フノデ安心ヲ致シマシタコトヲ深ク御禮申上ゲマス、唯併シ二宮尊徳先生ガ報德仕法ニ依ツテ農村建直シラバレタニハ相違アリマセヌガ、今日マデ傳ヘラレテ居リマスモノハ、其ノ中ノ報德社員ノ自肅自戒方面ノミガ傳ヘラレテ居ルノデアリマス、アノ當時二宮尊徳先生ガ農村ノ病弊ノ根源ヘ、所謂各藩ノ苛斂誅求ニアツタノデアル、サウシテ農村人ノ生活ノ根柢ニ大キナ脅威ヲ與ヘテ居ル、之ヲ除去シナケレバケナイト云フアノ活眼講ジマシテ、農民ガ安ンジテ其ノ居村ニ於テ農業ニ從事シ得ルト云フ體制ヲ取ツテ参考ヘマシテ、私先程來ノ農林大臣ノ御意見ハ、全幅的ニ敬意ヲ表スルモノデアリマスガ、實ハ自ラ農村ニ於ケル今日ノ主要食糧

タル米ナリ麥ノ價格問題ニナツテ來ルノデア
リマス、一般農家ノ收入ト、他ノ業者トノ
收入ノ不權衡、是ハ各先輩同僚ノ方カラ度
度ノ質問デアリマスノデ、私質問ヲ繰返ス
譯デアリマセヌケレドモ、寧ロ農村ニ於ケ
ル人口四割確保ト云フコトノ最大ノ缺陷ハ、
此ノ點ニアルノデヤアルマイカ、要スルニ
米價問題ニ對スル再検討ヲ或ル時期ニヤラ
ナケレバナラナイノデアルマイカ、或ハ今日
ノ事情トシテハ之ヲ許サナイカモ知レマセヌ
ケレドモ、此ノ問題ヲ解決セズシテハ、百
ノ方法ヲ以テシテモ私農村人口問題ノ解決
ハ出來ナイト思ヒマス、ソレハ二宮先生自ラ
ガ農村建直シニ打突ツテ、各藩主ニ手痛イ
忠言ヲシテ居ラレルノモ此ノ點ニアツタコ
トヲ想起致シマシテ、此ノ點ニ對シテモ恐
ラク明敏ナル大臣ニハ相當ノ御考ヘガアル
モノト信ジマシテ、人口問題ノ質問ヲ打切
リタイト思ヒマス

次ニ御伺ヒ致シタイト思ヒマスコトハ、

所謂適正規模農家、是ハ相當ノ熱意ヲ以テ

農林當局ノ方デモ御心配ニナツテ居ルヤウ

ニ伺ツテ居リマス、又皇國農村ノ建設ノ爲

トヲ建前ト致シマセヌデ、専ラ家族ノ勞働

ヲ以テ經營ノ基本ト致スコトヲ一ツノ條件

ト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ又專業

的基本トスル、雇傭勞働ニ依存スルト云フコ

トヲ對比致シマシテ——又元ニ戻ルノデアリ

マスガ、一億ノ全人口ノ四割ヲ農村ニ確保

スルト云フ點ニ難點ガアルヤウニ考ヘラレ

ルノデアリマス、一面ニ於テハ相當日々ニ

進ンデ參リマス將來ノ農家ノ生活ヲ保證ス

ルダケノ面積ヲ保有サセナケレバナラナイ、

サウシテ内地ノ耕作面積ニハ限度ガアル、

一面ニハ人口國策カラ言ヒマシテ、農村ニ

農業經營ニ依ル收入ヲ以チマシテ大體自家

ノ農業經營ナリ、自家ノ生活ナリノ維持發

展ヲ圖リ得ルヤウナ經營形態、ソレカラ經

營ノ重要ナ要素デアリマスル農地ハ、自己

ノ所有ト致シマシテ、自作經營ニ依ル、ソ

レカラ農地ノ規模ニ付キマシテハ、今申上

ゲマシタヤウナ條件、地方々々ノ實情ニ即

シタ一定ノ面積ヲ持ツト云フコトガ勿論一

ツノ條件ト考ヘテ居ルノデアリマス、大體

ニ付テノ御尋ねデゴザイマシタガ、吾々考

ヘテ居リマスル農業適正經營ノ問題ハ、勿

論規模ノ問題ト云フモノガ大キナ問題デア

○石井(英)政府委員 適正規模農家ノ態様

左様ナ經營ノ形態ヲ以チマシテ、サウシテ

其ノ生活内容ニ於キマシテモ、健全且ツ安

定セル生活ヲナシ得ルヤウナ經營ト云フコ

トヲ、大體ノ目標トシテ考ヘテ居ルノデア

リマスガ、單ニ規模ダケノ問題デナシニ、

其ノ經營全體ヲ通ジマシテ、之ヲ適正ナラ

シメルト云フ意味ニ於テ、適正經營ト云フ

コトヲ目標トシテ考ヘテ參リタイ思ツテ居

ルノデアリマス、此ノ適正經營ノ內容ニ付

キマシテハ、御承知ノ通リノ農業事情デア

リマスカラ、各地方々々村々ニ依リマシテ、

自ラ其ノ態様ニ差異ノアルコトハ申スマデ

モナインオデアリマス、隨テ實際ノ實情ニ當

考ヘテ參ラナケレバナラヌ

〔委員長退席、深澤委員長代理着席〕

具體的ニハ左様ニシテ決定ヲ致スベキモノ

ト考ヘテ居リマスガ、是等ヲ通ジマシテ大

體適正經營ノ内容ガ、ドウ云フモノデアル

カト云フ一般的ノ點ニ付キマシテ申上ゲテ

見タイト思ヒマス、第一ノ點ト致シマシテ

ハ、大體其ノ經營ハ家族勞作ヲ以テ經營ノ

基本トスル、雇傭勞働ニ依存スルト云フコ

トヲ建前ト致シマセヌデ、專ラ家族ノ勞働

ヲ以テ經營ノ基本ト致スコトヲ一ツノ條件

ト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ又專業

的ニ農業ニ專念スル農業經營デアリ、此ノ

農業經營ニ依ル收入ヲ以チマシテ大體自家

ノ農業經營ナリ、自家ノ生活ナリノ維持發

展ヲ圖リ得ルヤウナ經營形態、ソレカラ經

營ノ重要ナ要素デアリマスル農地ハ、自己

ノ所有ト致シマシテ、自作經營ニ依ル、ソ

レカラ農地ノ規模ニ付キマシテハ、今申上

ゲマシタヤウナ條件、地方々々ノ實情ニ即

シタ一定ノ面積ヲ持ツト云フコトガ勿論一

ツノ條件ト考ヘテ居ルノデアリマス、大體

ニ付テノ御尋ねデゴザイマシタガ、吾々考

ヘテ居リマスル農業適正經營ノ問題ハ、勿

論規模ノ問題ト云フモノガ大キナ問題デア

○井野國務大臣 農村人口ヲ全人口ノ四割

ニ定有シテ參リタイト云フ目標ヲ立テマシ

タ以上、大體ノ見透シハ政府トシテモ立ツ

テ居ルノデアリマス、併シ元々一億ト云フ

等ノ勞務ヲ兼ネマシテ、傍ラ農業ヲヤリ、

傍ラ他ノ事業ヲヤルト云フ者モ考ヘラレマ
スガ、此ノ兼業農家ニ付テ其ノ經營上ノ農

營ノ上カラモ考ヘナクテ宜イ譯デアリマス、
専ラ專業農家三百八十万戸ニ付テ考ヘテ見

ルベキデハナカラウカ、是ハ現在ノヤウニ
一戸當リ一町三段九畝ニナツテ居リマスガ、
ザツト一町四段歩程度デハ適切經營ニハ中

中困難デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居
ルノデアリマス、隨テ今後開發見込面積ガ

約百三十万町歩アリマス、現在農地開發營
團デ實行シヨウト思ツテ居リマスノハ五十

万町歩デアリマス、ソレ以外ニ八十万町歩
ハ、開墾見込トシテモ相當ニ計畫ノ立チ得

ル農地デアリマス、隨テ此ノ開發ニ依リマ
スル百三十万町歩ノ耕地ヲ、只今申上ダヌ

シタ專業農家一戸當リニ割ツテ見マスル
ト、約二反乃至三反ノ増加トナル譯デアリ

マス、サウシマスト、今後ノ人口増加ニ伴
ヒマシテ、四千万人ノ人口ヲ農家ニ保有ス

ルト致シマシテモ、詰リ專業農家トシテハ
一戸當リ一町七、八反ノ經營ニナリ得ル譯

デアリマス、平均一町七、八反デアリマス
レバ——相當ニ是ハ地方々々ニ依ツテ、只

透シテ居リマスルカラ、今申上ダタ通り、今
日ノ内地ノ耕地事情竝ニ満洲ノ開拓事業ト
併セテ考ヘテ見マスレバ、一億万人ノ人口

ニ對シテ四割ノ農村人口定有ト云フコトモ
困難デナイ、而モ適正經營ニ移シテ行ケル、
斯ウ云フ大體ノ見透シラ持ツテ居ルノデア

リマス、併シ是ハ單ナル見透シデアリマス
ルカラ、之ニ基イテ色々ノ施策ヲ別個ニ考

農業保險法中改正法律案外三件委員會議錄

第五回 昭和十八年一月六日

ヘテ行カナケレバナラヌコトハ勿論デアリ
マスケレドモ、一應ノ見透シダケヲ申上ダ

テ置キマス
○大石(齊)委員 大體諒承致シマシタ、所デ
私最近妙ナ事例ニ打突カツテ非常ナ虞ヲ抱イ

テ居ルノデアリマスガ、最近、今マデ相當
ノ面積ヲ耕ヤシテ、マア一人前ノ農村ニ於

ケル中堅農家ト見テ、前途ニ希望ヲ持ツテ
居ツタヤウナ百姓ガ、是ハ全國的デモアリ

マスマイ、又サウ多クデモナインデアリマ
スルカラ、取立テ申上ダルマデモナインコト

ノヤウデアリマスケレドモ、併シ將來ヲ慮リ
マスト云フト、非常ニ惧レヲ抱カセラルル

ノデアリマスガ、要スルニ三反百姓ニ轉落シ
ツツアル、今マデハナカラウカ、斯ウ云フ風ニスルカト申シ

堅農家デアツカ者ガサウ云フヤウニ減反ヲ
ヤル、是ハ主トシテ市街地ニ近イ方面デア

リマス、ドウシテサウ云フ風ニスルカト申シ
マスルト、兎モ角一家眷族五人ナリ七人ナリ

ノ家族ノ食糧ダケハ確保シタイ、ソレニハ
三反ノ田畠ヲ作ル、ソレダケヲ克明ニ作レバ

ノ餘剩勞力デ以テ工場ニ通フ、會社ニ通フ、
一家眷族ノ食糧ヲ支ヘラルル、其ノ程度マデ
ハ減反ヲ致シマシテ、ソレニハ依ツテ生ズル所

ノ勤務スルカト、或ハ自由労働者ノ立
場ニ立ツテ、近頃農村ニ恐ロシイ勢ヒデ擴

ガリ掛ツテ居リマス 所謂賃銀ノ闇取引、
ソレヲ敢テシテ、要スルニ一方ニ食糧ヲ確

保シテ、一方ニ思フ存分ノ高賃銀ヲ取ルト
云フヤウナ考ヘカラ、サウナリツアルノデ

キマシテ、軍需工場其ノ他生產力擴充方面
ノ工場ニ勤務スル爲ニ、農業經營ヲ縮小シ

テ居ル實情ハ私共モ、澤山デハゴザイマセ
ヌガ承知致シテ居リマス、或ル意味ニ於キ

マシテ洵ニ憂フベキ現象デアリマスガ、斯
ウ云ツタ傾向ヲ今大石サンノ御話ノヤウニ、
不心得ヲ説イテ見マシタ、農業ノ永久性、

農業ノ安定性、オ金ノ問題ト關係ナシニ農
村ノ立場ハスウデアル、農民ト云フモノノ

特異性ハ茲ニアルト云フヤウナコトヲ、懇
懃ト口ヲ酸クシテ說イテ見マシタガ、彼等
ノ考ヘテ居ル所ハ私共ノ考ト非常ニ遠ザカ
ツテ居ル、寧ロ其ノ連中カラ言ハセルト云
フ、是ガ適正規模農家デアル、現在ノ狀

態ニ於テ是ガ一番自己ノ生活ヲ進メ得ル途
デアリ、自己ノ財産ヲ殖ヤシ得ル途デアリ、
サウシテ安全ナ行キ方デアル、斯ウ言ツテ

中々意志ヲ翻シマセヌ、其ノ人一人ダケノ
意志ヲ翻シマナラ宣イケレドモ、其ノ眞似
ヲスル者ガ比々農村ニ殖エテ來ル現状ニア
ルノデアリマス、コンナコトデ日本ノ農村
ハ崩レハシナイグラウトハ思ヒマスルケレ
ドモ、併シ一葉落チテ天下ノ秋ヲ知ルヤウ
ナ風ナ、何ダカ一種ノ虞レヲ抱カザルヲ得
ナインデアリマス、是ト云フノモ屢々申上ダ
マスヤウニ、農村人ノ收入ト、他ノ業者ノ
收入トノ間ニ餘リニ大キナ隔タリガアルト
云フコトガ原因ヲ成シテ居ルノデアリマシ
テ、此ノ根柢ニ何等カノ大斧鉄ヲ加ヘナイン
限りハ、農村ニ忌ヘシイ現象ガ日ヲ逐ウテ
殖エテ來ルノデナイカト云フコトヲ頻り
ニ憂ヘラレテ居ルノデアリマスガ、斯ウ云
ツタヤウナ妙ナ状況ガ農林省ニハ傳ハツテ
居リマスカドウデスカ、又斯ウ云フ問題ニ
對スル大臣ノ御所見ヲ一々拜聽シテ置キタ
イト思ヒマス

○井野國務大臣 今日都會附近ノ農村ニ於
キマシテ、軍需工場其ノ他生產力擴充方面
ノ工場ニ勤務スル爲ニ、農業經營ヲ縮小シ
テ居ル實情ハ私共モ、澤山デハゴザイマセ
ヌガ承知致シテ居リマス、或ル意味ニ於キ

云フヤウナ状態ガ續イテ參ルトシマスト、一
昨年直スト、直グ又今日ニ於テハ、ソレデ
ハ駄目ダ、モット上げナケレバ離村スルト
ニ匹敵スル米價ニ直シタノデアリマス、一

ト、全ク赤字ニナル状態デアリマシタカラ、
決サレテ來ルト云フ御說モアリ、又其ノ當

時ノ生產費事情カラモ色々考ヘテ見マス
ケレバ離村問題ガ非常ニ大キクナツテ來タ、
〔深澤委員長代理退席、委員長着席〕

五十圓ニスレバサウ云ツタ問題ハ自然ニ解
決出來ルカト申シマスト、必シモサウハ行カ
マシテモ、昨年兎毛角米價ヲ五十圓ニシナ

ドモ、併シ一葉落チテ天下ノ秋ヲ知ルヤウ
ナ風ナ、何ダカ一種ノ虞レヲ抱カザルヲ得
ナインデアリマス、是ト云フノモ屢々申上ダ
マスヤウニ、農村人ノ收入ト、他ノ業者ノ
收入トノ間ニ餘リニ大キナ隔タリガアルト
云フコトガ原因ヲ成シテ居ルノデアリマシ
テ、此ノ根柢ニ何等カノ大斧鉄ヲ加ヘナイン
限りハ、農村ニ忌ヘシイ現象ガ日ヲ逐ウテ
殖エテ來ルノデナイカト云フコトヲ頻り
ニ憂ヘラレテ居ルノデアリマスガ、斯ウ云
ツタヤウナ妙ナ状況ガ農林省ニハ傳ハツテ
居リマスカドウデスカ、又斯ウ云フ問題ニ
對スル大臣ノ御所見ヲ一々拜聽シテ置キタ
イト思ヒマス

點ヲ論スコトモ一ツノ行キ方デアリマスケ
レドモ、中々御話ノ通り收入關係カラ見テ
聽カナイト云フ人モアリマセウ、併シ今日
ノ農村ト云フモノノ重要性ヲ眞ニ農民ニ自
覺セシメマシテ、サウシテ其ノヤツテ居ル

仕事が如何ニ立派ナ仕事デアルカト云フコ
トヲハツキリ自覺シマシタ農民ハ、決シテ
カラ來ルサウ云ツタ傾向ニ付キマシテモ、
サウシテ安全ナ行キ方デアル、斯ウ言ツテ

ノ農村ト云フモノノ重要性ヲ眞ニ農民ニ自
覺セシメマシテ、サウシテ其ノヤツテ居ル

仕事が如何ニ立派ナ仕事デアルカト云フコ
トヲハツキリ自覺シマシタ農民ハ、決シテ
カラ來ルサウ云ツタ傾向ニ付キマシテモ、
サウシテ安全ナ行キ方デアル、斯ウ言ツテ

アリマスガ、然ラバ價格ダケノ問題デ是ガ解
決出來ルカト申シマスト、必シモサウハ行カ
マシテモ、昨年兎毛角米價ヲ五十圓ニシナ

ドモ、併シ一葉落チテ天下ノ秋ヲ知ルヤウ
ナ風ナ、何ダカ一種ノ虞レヲ抱カザルヲ得
ナインデアリマス、是ト云フノモ屢々申上ダ
マスヤウニ、農村人ノ收入ト、他ノ業者ノ
收入トノ間ニ餘リニ大キナ隔タリガアルト
云フコトガ原因ヲ成シテ居ルノデアリマシ
テ、此ノ根柢ニ何等カノ大斧鉄ヲ加ヘナイン
限りハ、農村ニ忌ヘシイ現象ガ日ヲ逐ウテ
殖エテ來ルノデナイカト云フコトヲ頻り
ニ憂ヘラレテ居ルノデアリマスガ、斯ウ云
ツタヤウナ妙ナ状況ガ農林省ニハ傳ハツテ
居リマスカドウデスカ、又斯ウ云フ問題ニ
對スル大臣ノ御所見ヲ一々拜聽シテ置キタ
イト思ヒマス

○井野國務大臣 今日都會附近ノ農村ニ於
キマシテ、軍需工場其ノ他生產力擴充方面
ノ工場ニ勤務スル爲ニ、農業經營ヲ縮小シ
テ居ル實情ハ私共モ、澤山デハゴザイマセ
ヌガ承知致シテ居リマス、或ル意味ニ於キ

云フヤウナ状態ガ續イテ參ルトシマスト、一
昨年直スト、直グ又今日ニ於テハ、ソレデ
ハ駄目ダ、モット上げナケレバ離村スルト
ニ匹敵スル米價ニ直シタノデアリマス、一

ト、全ク赤字ニナル状態デアリマシタカラ、
決サレテ來ルト云フ御說モアリ、又其ノ當

時ノ生產費事情カラモ色々考ヘテ見マス
ケレバ離村問題ガ非常ニ大キクナツテ來タ、
〔深澤委員長代理退席、委員長着席〕

五十圓ニスレバサウ云ツタ問題ハ自然ニ解
決出來ルカト申シマスト、必シモサウハ行カ
マシテモ、昨年兎毛角米價ヲ五十圓ニシナ

ドモ、併シ一葉落チテ天下ノ秋ヲ知ルヤウ
ナ風ナ、何ダカ一種ノ虞レヲ抱カザルヲ得
ナインデアリマス、是ト云フノモ屢々申上ダ
マスヤウニ、農村人ノ收入ト、他ノ業者ノ
收入トノ間ニ餘リニ大キナ隔タリガアルト
云フコトガ原因ヲ成シテ居ルノデアリマシ
テ、此ノ根柢ニ何等カノ大斧鉄ヲ加ヘナイン
限りハ、農村ニ忌ヘシイ現象ガ日ヲ逐ウテ
殖エテ來ルノデナイカト云フコトヲ頻り
ニ憂ヘラレテ居ルノデアリマスガ、斯ウ云
ツタヤウナ妙ナ状況ガ農林省ニハ傳ハツテ
居リマスカドウデスカ、又斯ウ云フ問題ニ
對スル大臣ノ御所見ヲ一々拜聽シテ置キタ
イト思ヒマス

○井野國務大臣 今日都會附近ノ農村ニ於
キマシテ、軍需工場其ノ他生產力擴充方面
ノ工場ニ勤務スル爲ニ、農業經營ヲ縮小シ
テ居ル實情ハ私共モ、澤山デハゴザイマセ
ヌガ承知致シテ居リマス、或ル意味ニ於キ

云フヤウナ考ヘカラ、サウナリツアルノデ
キマシテ、軍需工場其ノ他生產力擴充方面
ノ工場ニ勤務スル爲ニ、農業經營ヲ縮小シ
テ居ル實情ハ私共モ、澤山デハゴザイマセ
ヌガ承知致シテ居リマス、或ル意味ニ於キ

ト致シマシテ、引上ゲヲ現在ニ於テハ行ハ

ナイト云フ風ニナツテ居ルノデアリマス、

然ラバ農業經營ノ見地カラ米價ノ引上ゲヲ

致サントスレバ、農村ノ經營ヲ維持シテ參

リマス爲ニ所謂二重價格制度ヲ採ルコトガ

適切デアルト考ヘマシテ、先般五圓ノ獎勵

金ト一圓ノ買入レ價格ノ引上ゲト、更ニ一

圓ノ銘柄格差ノ整備ニ依リマシテ、七圓程

度ノ米價ヲ引上ゲタ同ジ效果ノ施設ヲ致

シタノデアリマス、然ラバ此ノ二重價格制

度デ今日適當デアルカドウカト云フ問題ニ

ナリマスルト、今日米ノ價格ハ大體食糧管

理法ニ依ツテ決メルコトニナツテ居リマス、

其ノ法律ノ基礎ハ農家ノ生產費竝ニ諸物價

ノ指數等ヲ勘案致シテ決メルコトニナツテ

居リマス、隨テ米ノ生產費ト云フモノガ

ドウナツテ來ルカト云フコトガ一番大キナ

問題ニナツテ來ルノデアリマスガ、マダ本

年ノ米ニ付テハ的確ノ數ガ出テ參リマセヌ

ケレドモ、一昨年ノ五千五百萬石穫レマン

タ年ニ於テノ生產費ヲ大體補フベク五十圓

ニ致シタノデアリマス、本年ハ六千七百万

石デアリマスカラ、常識的ニ見テ生產費ガ

ソレヨリ下ツテ居ル實情ニアルモノト考ヘ

ス

マスカラ、商工大臣モ此ノ席ニオイデニナ
ルヤウニ御取計ヒヲ願ヒイタウゴザイマ
ス
ソレカラ次ニ農林大臣ノ御答ヘ下サイマ
シタ國家補償ノ二重價格ニ依リマシテ、農
村人ノ懷ロニ入ル金額ノ方ヲ適正ニシヨウ
ト御考慮ニナツテ居ラマスル御事情ハ能ク
分リマシタガ、此ノ點ニ付キマシテモモウ
少シ國家補償ノ範圍ヲ擴大シ、金額ヲ增加
シマシテモ國家財政上心配ハナイノデハナ
イカト云フヤウニ、吾々ハ素人考ヘガ致シ
マス、又サウ云フ風ニ増加スルニアラズ
バ農村經濟ノ均衡ガ取レナイノデハナイカ
ト考ヘマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ大藏
大臣ヘハツキリト國家財政ノ方ヲ御尋ね致
シタウゴザイマスカラ、大藏大臣モ御呼ビ
ヲ願ヒマス

更ニ農林大臣ニ今ノ點ヲモウ少シ詳細ニ
御尋ね致シタイ、一昨年上ゲテ又上ゲルト
云フコトハ鰻上リニナツテ農村ヲ墮落サセ
ルト云フ非常ナ御心配デ、御尤モト思ヒマ
スケレドモ、何シロ今大東亞戰爭ノ渦中デ
アリマシテ、モウ決戰期ニ入ツテ居リマシテ、
食糧問題が今年モ亦思フヤウニ行カナイ
ト、ソコカラ吾々ハ非常ナ社會不安ノ杞憂
ヲ抱イテ居ルノデアリマス、是ハ重大ナル
問題デアリマシテ、一年、二年鰻上リニ上ツテ
モ宜シイ、ソレニ農村ガ煽ラレテ思切ツテ增
産シテ來テ戰爭ニ勝テレバ宜シイノデアリ
マスカラ、其ノ邊ノコトヲ考ヘ合セマスト、
ナイト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマ
ス

○満井委員 只今御答ヘノ第一點、一般小
賣值ノ關係ノ方ノ低物價政策ノコトニ付キ
マシテハ、私ハ低物價政策ヲ破ラナイ範圍
ニ於テ、モット米ノ小賣值ヲ上ゲテモ宜イ
ガ適切ナリト思ヒマスガ、更ニ再考慮シテ
マスカラ、商工大臣ニ質問致シタウゴザイ
マス

マスカラ、ソレニ農村ガ煽ラレテ思切ツテ增
産シテ來テ戰爭ニ勝テレバ宜シイノデアリ
マスカラ、其ノ邊ノコトヲ考ヘ合セマスト、
然抜キニ致シマシテモ、此ノ戰爭ヲ勝抜ク
食糧問題ニ大切デアル米ト云フ問題カラ致
シマシテ、大體ニ國家補償ヲ引上ゲルコト
ガ適切ナリト思ヒマスガ、更ニ再考慮シテ
マス

○満井委員 御考慮、御苦心ノ點ハ非常ニ
能ク分ルノデアリマスガ、併シ經濟ノコト
ハ又精神問題ダケデハイケナイ、國民的ノ
氣分モゴイマシテ、如何ニ滅私奉公的ノ懇
意ヲ國家ガサレマシテモ、事實國民ハ自分
デ生活ヲ負擔シ、自分ノ責任ニ於テ一切ノ
經濟生活ヲ解決シテ行キ、納稅モヤラナケ
レバナリマセヌシ、子弟ノ教育モヤラナケ
レバナリマセヌシ、子弟ノ教育モヤラナケ

フヤウナ憂フベキ事實ガアルノデアリマス、

戴ク餘地ハアリマセヌカ

○井野國務大臣 食糧增產ノ問題ハ單ニ之

ヲ價格政策デ私ハ解決サレナイト云フコト

ヲ度々申上ゲテ居ルノデアリマス、唯價格

ノ問題モ御話ノ如ク、極メテ大切デアリマ

スルカラ、政府トシテモ十分考慮ヲ加ヘテ

今日マデ參ツテ居ルノデアリマス、麥ノ價

格ノ如キモ其ノ意味ニ於テ引上ヲ致シテ居

ルノデアリマス、米價ニ付キマシテモ今日

ノ狀態ガ、今申上ゲタ通り、農家ノ生產費

カラ見テソレガ赤字ニドウシテモナルノダ、

引合ハナイノダ、其ノ爲ニ減產ノ傾向ヲ生

ズルノダト云フヤウナ事態デアリマスレバ、

是ハ無論考慮ヲ加ヘテ參ラナケレバナリマ

セヌガ、兎モ角昨年ハ此ノ米價デ六千七百万

石ト云フ作ラ農民ハ一生懸命ニナツテ上ゲ

テ來テ吳レテ居ルノデアリマス、農民自體

モ今日ハ米價ニ付テ米價ヲ上ゲナケレバ增

產ハシナイト云フ氣持デナシニ、ドウシテモ

國家ノ要請ニ應ズル爲ニ、一生懸命增產シ

ヨウト云フ氣持ニナツテ居ル譯デアリマス

デアリマスカラ政府トシテモ凡ユル施策ヲ

以テ農村自體ヲ維持發展セシメテ行クコト

ガ適切デアリマスカラ、此ノ際唯徒ラニ獎

勵金ヲ殖ヤスコトニ依ツテ增產ヲ助長サシ

テ行クト云フ方策ヲ執ラナイ所以デアルノ

デアリマス

レバナリマセヌシ、銚後ノ家庭モ守ラナケ

レバナラヌノデアリマス、サウ云フ意味カ

ラ見マスト、農村ガモウ現實ニ經濟生活ノ

均衡ガ破レテ居ルト云フコトハ是ハ蔽フベ

カラザル事實デアリマス、一兩年前ニ比ベ

テ良クナツタト云フコトハ確カニアリマス

レドモ、茲ニ國民經濟生活ノ破綻ト食糧問

題ト云フモノヲ關聯シテ考ヘマス場合、食

糧政策カラ見マシテ、ドウシテモ農村ノ經

付テモ、隨分問題ハアリマス、アリマスケ

レドモ、茲ニ國民經濟生活ノ破綻ト食糧問

題ト云フモノヲ關聯シテ考ヘマス場合、食

糧政策カラ見マシテ、ドウシテモ農村ノ經

日本ハ國體ガ宜シイノデアリマスカラ、社會問題ヘ勃發スルトハ思ヒマセヌガ、非常ニ行詰ツタ所ニアリマスカラ、其ノ點ノ解決ガ米ノ價格問題デ、或ハ安全瓣ガ拔ケルノヂヤナイカ、又抜ケナケレバナラヌノデヤナイカト思フノデアリマスガ、是等ニ付キマシテモウ少シ真劍ニ御考慮ラ御願ヒスル餘地ハゴザイマセヌデセウカ

○井野國務大臣　満井君ノ御意見、私共決シテソレガ間違ツテ居ルトカ、又其ノ御意見ニ對シテ私ガ冷淡ナル氣持デ處置シテ參行クカ、殊ニ食糧ノ自給自足ト云フコト色此ノ問題ニ付テハ苦心ヲシテ居リマス、私モ色此ノ問題ニ付テハ苦心ヲシテ居リマスカラ、又其ノ御意見ニ對シテ私ガ冷淡ナル氣持デ處置シテ參行クカ、殊ニ食糧ノ自給自足ト云フコト色此ノ問題ニ付テハ苦心ヲシテ居リマスカラ、又其ノ御意見ニ對シテ私ガ冷淡ナル氣持デ處置シテ參行クカ、殊ニ食糧ノ自給自足ト云フコト

一寸次官ノ方カラ言明ガナカツタモノデアリマスカラ、此ノ場合大臣ノ御意見ヲ拜聴致シタイト思ヒマス、蠶繩價格ノ問題デアリマスガ、此ノ場合大臣ノ御意見ヲ拜聴致シタイト思ヒマス、蠶繩價格ニ於ハ今日非常ニ安ク思ハレルノデアリマス、而モ今ノ値段ハ色々ナ調査ニ依ツテ見マスルト、生産費ヲ割ツテ居ルト云フヤウナ狀態デ、而モ一貫目ニ二圓幾ラト云フヤウニ安イ、斯ウ云フヤウナ狀況デアリマス、爲ニ農家トシテハ割ノ惡い養蠶ヲ棄テテ或ハ百姓ヲスト云フ狀況デアリマスルガ、統計ニ於テ見マシテモ既ニ分ツテ居ル通リデアリマシテ、是ハ養蠶戸數ガ少クナリ、又反別モ段々ト少クナツテ居ル、隨テ產蠶額モ非常ナ減少ヲ見テ居ル、斯ウ云フ狀況デアリマシテ、是ハナリ、鑛山ニ商工大臣ガ行キマシタ時ニ、國務者ニ對シマシテハ、增配マデ致シテ居ルノデアリマス、最近二、三ノサウ云フ工場ニ氣持ノ上ニ於テ感謝モ致シ、又石炭其ノナリ、鑛山ニ商工大臣ガ行キマシタ時ニ、國務者ニ對シマシテハ、增配マデ致シテ居ルノデアリマス、是ダケノ增配ヲシテ吳レルコトハ洵ニ有難イト言ツテ、非常生懸命ニナツテ、此ノ難局ヲ切抜ケテ行カ他ノ増産ニ役立ツテ居ルト云フ話モ聞イテ居ルノデアリマス、兎モ角國民モ政府モ一アリマセウガ、色々總テノ觀點カラ見テ戴

○野村委員　簡單ニ質疑ヲ致シマス、昨日次官ニ對シテ御伺ヒシタノデアリマスガ、一寸次官ノ方カラ言明ガナカツタモノデアリマスカラ、此ノ場合大臣ノ御意見ヲ拜聴致シタイト思ヒマス、蠶繩價格ニ於ハ今日非常ニ安ク思ハレルノデアリマス、而モ今ノ値段ハ色々ナ調査ニ依ツテ見マスルト、生産費ヲ割ツテ居ルト云フヤウナ狀態デ、而モ一貫目ニ二圓幾ラト云フヤウニ安イ、斯ウ云フヤウナ狀況デアリマス、爲ニ農家トシテハ割ノ惡い養蠶ヲ棄テテ或ハ百姓ヲスト云フ狀況デアリマスルガ、統計ニ於テ見マシテモ既ニ分ツテ居ル通リデアリマシテ、是ハ養蠶戸數ガ少クナリ、又反別モ段々ト少クナツテ居ル、隨テ產蠶額モ非常ナ減少ヲ見テ居ル、斯ウ云フ狀況デアリマシテ、是ハナリ、鑛山ニ商工大臣ガ行キマシタ時ニ、國務者ニ對シマシテハ、增配マデ致シテ居ルノデアリマス、最近二、三ノサウ云フ工場ニ氣持ノ上ニ於テ感謝モ致シ、又石炭其ノナリ、鑛山ニ商工大臣ガ行キマシタ時ニ、國務者ニ對シマシテハ、增配マデ致シテ居ルノデアリマス、是ダケノ增配ヲシテ吳レルコトハ洵ニ有難イト言ツテ、非常生懸命ニナツテ、此ノ難局ヲ切抜ケテ行カ他ノ増産ニ役立ツテ居ルト云フ話モ聞イテ居ルノデアリマス、兎モ角國民モ政府モ一アリマセウガ、色々總テノ觀點カラ見テ戴

○池田委員長　ソレデハ野村君
○野村委員　簡單ニ質疑ヲ致シマス、昨日次官ニ對シテ御伺ヒシタノデアリマスガ、一寸次官ノ方カラ言明ガナカツタモノデアリマスカラ、此ノ場合大臣ノ御意見ヲ拜聴致シタイト思ヒマス、蠶繩價格ニ於ハ今日非常ニ安ク思ハレルノデアリマス、而モ今ノ値段ハ色々ナ調査ニ依ツテ見マスルト、生産費ヲ割ツテ居ルト云フヤウナ狀態デ、而モ一貫目ニ二圓幾ラト云フヤウニ安イ、斯ウ云フヤウナ狀況デアリマス、爲ニ農家トシテハ割ノ惡い養蠶ヲ棄テテ或ハ百姓ヲスト云フ狀況デアリマスルガ、統計ニ於テ見マシテモ既ニ分ツテ居ル通リデアリマシテ、是ハ養蠶戸數ガ少クナリ、又反別モ段々ト少クナツテ居ル、隨テ產蠶額モ非常ナ減少ヲ見テ居ル、斯ウ云フ狀況デアリマシテ、是ハナリ、鑛山ニ商工大臣ガ行キマシタ時ニ、國務者ニ對シマシテハ、增配マデ致シテ居ルノデアリマス、最近二、三ノサウ云フ工場ニ氣持ノ上ニ於テ感謝モ致シ、又石炭其ノナリ、鑛山ニ商工大臣ガ行キマシタ時ニ、國務者ニ對シマシテハ、增配マデ致シテ居ルノデアリマス、是ダケノ增配ヲシテ吳レルコトハ洵ニ有難イト言ツテ、非常生懸命ニナツテ、此ノ難局ヲ切抜ケテ行カ他ノ増産ニ役立ツテ居ルト云フ話モ聞イテ居ルノデアリマス、兎モ角國民モ政府モ一アリマセウガ、色々總テノ觀點カラ見テ戴

○野村委員　只今御話ノ通リ一應農民ハ非

常ニ悲觀シテ居ル尙ホ又政府ガ食糧増産ノ

シテ居ルカラ桑園ヲ減反スルト、是ガ又他ニ影響

建前カラ桑園ヲ減反スルト、是ガ又他ニ影響

シテ居ルコトモ勿論事實デアリマス、併シ

ナガラ今日ノ所ハドウシテモ値段ノ問題デアルト私ハ確信シテ居ルノデアリマス、吾ハ地方へ参リマシテ是等ノ製品同上ニ付テハ非常ニ努メテ居リマス、供シ農家ノ聲ハヤハリ此ノ値段ノコトヲ言ツテ居ルノデアリマス、是ハ僞ラザル所ノ告白デアラウト存ズルノデアリマス、此ノ點ハ大臣ニ於テモ左様ニハツキリ御了承ニナツテ居ト思フノニアリマス、尙ホ只今御話ノ通り蛹ノ問題デアリマス、只今モ蛹ノ問題ニ付テ言及サレ、又先日大臣ハ全養聯ノ席上ニ於テ訓示ヲサレマシテ、此ノ蛹が非常ニ榮養素ガ多イ、而モ此ノ利用ハ今日工業化サレツツアル、斯様ニ御話ニナツテ居ラレマス、斯ウ云フ其ノ通リト存ジマス、所ガ此ノ蛹ノ値段ト云フモノハ今日マデ出テ居ナイ、斯ウ云フコトハ事實デアラウト存ズルノデアリマス、左様ニ榮養素ヲ多數含ミ、又今日工業化サレタナラバ、此ノ蛹ノ値段モ、ヤハリ繭價ニ見積ルベキモノデハナイカ、又此ノ蠶蛹ノ價格値ノ値段ニ反映セシムベキガ道理デハナイカ、斯様ニ存ズルノデアリマス、左様ナ觀點カラ申シマスレバ、敢テ私ハ物價政策ニ抵觸スルモノデハナイ、今マデ値段ヲ付ケテ居ナカツタ蠶蛹ニ値段ヲ付ケテ、サウシテ繭ノ値段ヲ一緒ニ決メテモ敢テ是ガ價格政策、物價政策ニ對シテ何等抵觸シテ居ナイ、反シテ居ナイ、斯様ニ思フノデアリマスガ、左様ナ點ニ付テハ大臣ハ如何ニ思ツテ居ラレルノデアリマセウカ、尙ホ先程米價ノ問題ニ付テ、價格ヲ二重制ニシテヤルモノト、或ハ消費者ノ直接負擔スベキモノト二通リアルト云フヤウニ仰セラレテ居ラレル、是ハ其ノ通リデアリマス、所ガ私ハ蠶蛹ノ今後ノ決メ方ハ二重價格制

ニ依ラズトモ、唯繭ノ値段ニ付ツテノ値上リヲ見ルベキモノデハナイカ、ト申シマスルノハ米ト繭ノ値段ニ付キマシテハ、勿論生ウト存ズルノデアリマス、此ノ一ツニ付テ考付テ見マスルノニ、ヤハリソコニハ厚薄ガアル、ヤハリ消費者ニ影響スル所モ厚薄ガアルカト存ズルノデアリマス、而モ物價ノ指數ノ關係カラ申シマシテモ、私ハ是ハ消費者ガ負擔スベキモノデハナイカ、斯様ニ思フノデアリマス、今後此ノ値立テヲサレル場合ニ於テハ、二重價格制ハ執ラズニ繭ニ依ツテノミノ値段ヲ附ケルベキモノデハナイカ、斯様ニ存ズルノデアリマスガ、ソレ等ニ對スル御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス○井野國務大臣 蛹ノ價格ガ效用ノ増大ニ從ツテ高マツテ來ルニ連レテ之ヲ繭價ニ加算スペキデハナイカト云フ御意見デアリマスガ、今日繭ヲ賣ル時ニハ蛹ヲ含メテ賣ツテ居リマス、ダカラ今日ノ繭價ニハ蛹ガ入ツテ居ルノデアリマス、其ノ蛹ノ價值ガ上ニ製絲ノ經營ガ非常ニ窮屈ニナツテ來テ、其ノ利潤モ相當少クナツテ來テ居ル、隨テ其ノ窮屈ニナツタ經營ヲ蛹ノ價格ガ多少デモ上ツタコトニ依ツテ補ツテ居ルノデアリマス、是ハヤハリ一貫シテ養蠶、製絲ソレカラ先ノ織物業ト云フヤウナ總テノ經過ヲ綜合シテ此ノ價格ヲ決メテ行カナケレバアリマスガ、左様ナ點ニ付テハ大臣ハ如何ニ思ツテ居ラレルノデアリマセウカ、尙ホ先程米價ノ問題ニ付テ、價格ヲ二重制ニシテヤルモノト、或ハ消費者ノ直接負擔スベキモノト二通リアルト云フヤウニ仰セラレテ居ラレル、是ハ其ノ通リデアリマス、所ガ私ハ蠶蛹ノ今後ノ決メ方ハ二重價格制ハ今執ル意思ハ持ツテ居リマセヌ○野村委員 只今蠶蛹ノ價格ハ既ニ繭ノ値段ニ含マレテ居ル、斯様ニ申サレルノデアリマスガ、私ハ左様ニ思ツテ居ナイノデア

ニ依ラズトモ、唯繭ノ値段ニ付ツテノ値上リヲ見ルベキモノデハナイカ、ト申シマスルノハ、何掛ト云フコトニ依ツテ、絲ノ歩合ニ依ツテ此ノ値段ガ決メラレルト思フノデハヤハリ此ノ値段ノコトヲ言ツテ居ルノデアリマス、是ハ僞ラザル所ノ告白デアラウト存ズルノデアリマス、此ノ點ハ大臣ニ於テモ左様ニハツキリ御了承ニナツテ居ト思フノニアリマス、尙ホ只今御話ノ通り蛹ノ問題ニ付テ言及サレ、又先日大臣ハ全養聯ノ席上ニ於テ訓示ヲサレマシテ、此ノ蛹が非常ニ榮養素ガ多イ、而モ此ノ利用ハ今日工業化サレツツアル、斯様ニ御話ニナツテ居ラレマス、斯ウ云フ其ノ通リト存ジマス、所ガ此ノ蛹ノ値段ト云フモノハ今日マデ出テ居ナイ、斯ウ云フコトハ事實デアラウト存ズルノデアリマス、左様ニ榮養素ヲ多數含ミ、又今日工業化サレタナラバ、此ノ蛹ノ値段モ、ヤハリ繭價ニ見積ルベキモノデハナイカ、又此ノ蠶蛹ノ價格値ノ値段ニ反映セシムベキガ道理デハナイカ、斯様ニ存ズルノデアリマスガ、ソレ等ニ對スル御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス○井野國務大臣 蛹ノ價格ガ效用ノ増大ニ從ツテ高マツテ來ルニ連レテ之ヲ繭價ニ加算スペキデハナイカト云フ御意見デアリマスガ、今日繭ヲ賣ル時ニハ蛹ヲ含メテ賣ツテ居リマス、ダカラ今日ノ繭價ニハ蛹ガ入ツテ居ルノデアリマス、其ノ蛹ノ價格ガ上ニ製絲ノ經營ガ非常ニ窮屈ニナツテ來テ、其ノ利潤モ相當少クナツテ來テ居ル、隨テ其ノ窮屈ニナツタ經營ヲ蛹ノ價格ガ多少デモ上ツタコトニ依ツテ補ツテ居ルノデアリマス、是ハヤハリ一貫シテ養蠶、製絲ソレカラ先ノ織物業ト云フヤウナ總テノ經過ヲ綜合シテ此ノ價格ヲ決メテ行カナケレバアリマスガ、左様ナ點ニ付テハ大臣ハ如何ニ思ツテ居ラレルノデアリマセウカ、尙ホ先程米價ノ問題ニ付テ、價格ヲ二重制ニシテヤルモノト、或ハ消費者ノ直接負擔スベキモノト二通リアルト云フヤウニ仰セラレテ居ラレル、是ハ其ノ通リデアリマス、所ガ私ハ蠶蛹ノ今後ノ決メ方ハ二重價格制ハ今執ル意思ハ持ツテ居リマセヌ○池田委員 只今蠶蛹ノ價格ハ既ニ繭ノ値段ニ含マレテ居ル、斯様ニ申サレルノデアリマスガ、私ハ左様ニ思ツテ居ナイノデア

ニ付テノ大臣ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ツタノハ、何掛ト云フコトニ依ツテ、絲ノ歩合ニ依ツテ此ノ値段ガ決メラレルト思フノデハヤハリ此ノ値段ノコトヲ言ツテ居ルノデアリマス、是ハ僞ラザル所ノ告白デアラウト存ズルノデアリマス、此ノ點ハ大臣ニ於テモ左様ニハツキリ御了承ニナツテ居ト思フノニアリマス、尙ホ只今御話ノ通り蛹ノ問題ニ付テ言及サレ、又先日大臣ハ全養聯ノ席上ニ於テ訓示ヲサレマシテ、此ノ蛹が非常ニ榮養素ガ多イ、而モ此ノ利用ハ今日工業化サレツツアル、斯様ニ御話ニナツテ居ラレマス、斯ウ云フ其ノ通リト存ジマス、所ガ此ノ蛹ノ値段ト云フモノハ今日マデ出テ居ナイ、斯ウ云フコトハ事實デアラウト存ズルノデアリマス、左様ニ榮養素ヲ多數含ミ、又今日工業化サレタナラバ、此ノ蛹ノ値段モ、ヤハリ繭價ニ見積ルベキモノデハナイカ、又此ノ蠶蛹ノ價格値ノ値段ニ反映セシムベキガ道理デハナイカ、斯様ニ存ズルノデアリマスガ、ソレ等ニ對スル御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス○井野國務大臣 蛹ノ價格ガ效用ノ増大ニ從ツテ高マツテ來ルニ連レテ之ヲ繭價ニ加算スペキデハナイカト云フ御意見デアリマスガ、今日繭ヲ賣ル時ニハ蛹ヲ含メテ賣ツテ居リマス、ダカラ今日ノ繭價ニハ蛹ガ入ツテ居ルノデアリマス、其ノ蛹ノ價格ガ上ニ製絲ノ經營ガ非常ニ窮屈ニナツテ來テ、其ノ利潤モ相當少クナツテ來テ居ル、隨テ其ノ窮屈ニナツタ經營ヲ蛹ノ價格ガ多少デモ上ツタコトニ依ツテ補ツテ居ルノデアリマス、是ハヤハリ一貫シテ養蠶、製絲ソレカラ先ノ織物業ト云フヤウナ總テノ經過ヲ綜合シテ此ノ價格ヲ決メテ行カナケレバアリマスガ、左様ナ點ニ付テハ大臣ハ如何ニ思ツテ居ラレルノデアリマセウカ、尙ホ先程米價ノ問題ニ付テ、價格ヲ二重制ニシテヤルモノト、或ハ消費者ノ直接負擔スベキモノト二通リアルト云フヤウニ仰セラレテ居ラレル、是ハ其ノ通リデアリマス、所ガ私ハ蠶蛹ノ今後ノ決メ方ハ二重價格制ハ今執ル意思ハ持ツテ居リマセヌ○野村委員 只今蠶蛹ノ價格ハ既ニ繭ノ値段ニ含マレテ居ル、斯様ニ申サレルノデアリマスガ、私ハ左様ニ思ツテ居ナイノデアリマス、是ハヤハリ一貫シテ養蠶、製絲ソレカラ先ノ織物業ト云フヤウナ總テノ經過ヲ綜合シテ此ノ價格ヲ決メテ行カナケレバアリマスガ、左様ナ點ニ付テハ大臣ハ如何ニ思ツテ居ラレルノデアリマセウカ、尙ホ先程米價ノ問題ニ付テ、價格ヲ二重制ニシテヤルモノト、或ハ消費者ノ直接負擔スベキモノト二通リアルト云フヤウニ仰セラレテ居ラレル、是ハ其ノ通リデアリマス、所ガ私ハ蠶蛹ノ今後ノ決メ方ハ二重價格制ハ今執ル意思ハ持ツテ居リマセヌ○池田委員 只今蠶蛹ノ價格ハ既ニ繭ノ値段ニ含マレテ居ル、斯様ニ申サレルノデアリマスガ、私ハ左様ニ思ツテ居ナイノデアリマス、是ハヤハリ一貫シテ養蠶、製絲ソレカラ先ノ織物業ト云フヤウナ總テノ經過ヲ綜合シテ此ノ價格ヲ決メテ行カナケレバアリマスガ、左様ナ點ニ付テハ大臣ハ如何ニ思ツテ居ラレルノデアリマセウカ、尙ホ先程米價ノ問題ニ付テ、價格ヲ二重制ニシテヤルモノト、或ハ消費者ノ直接負擔スベキモノト二通リアルト云フヤウニ仰セラレテ居ラレル、是ハ其ノ通リデアリマス、所ガ私ハ蠶蛹ノ今後ノ決メ方ハ二重價格制ハ今執ル意思ハ持ツテ居リマセヌ○野村委員 私ハ今回ノ改正ニ於キマシテ依然トシテ水稻ノ冷害、麥ノ雪害等ガ保険ノ對象事故ニ舉げラレテ居ラナカツタコトニ對シテ不満ヲ禁じ得マセヌデ、將來之ヲ保険事故ニ取上げテ戴クコトノ見透シ

外ノ點ニ付テ資金ノ融通ヲシマス時ニ國庫ガ其ノ利子ノ二分ノ一ノ補助ヲスル、ソレデハ足ラヌカラ全額補助ヲシタラドウカト云フ御話デアリマスガ、是モ色々制度ヲ立テマス上ニ於テハ財政的ノ問題ガアルノデアリマス、財務當局ト色々交渉致シマス時ニ、斯ウ云ツタ點ニ付キマシテモ、十分色々ナ事情ヲ話合ヒ、サウシテ此ノ程度ナラバ此ノ仕事ガヤツテ行ケルト云フ見透シヲ持チマシタカラ、是デ適切ナリト考ヘテ居ルノデアリマス、總テ國庫ノ補助ニ付キマシテ、皆全額補助ヲスレバ一番宜イノデアリマスガ、ソコハヤハリ色々ナ經營事情ヲ見マシテ、二分ノ一ガ宜イカ、三分ノ一ガ宣イカ、各々其ノ施行ヲ致シマス行政官廳ノ責任ニ於テ是ハヤツテ居ルノデアリマス、此ノ程度ヲ以テ適當デアルト考ヘテ居ルノデアリマス、又七割ノ限度ニナゼ止メタカト云フ御話デアリマスガ、是ハ保險ハ總テ全額デ保險金額ヲ決メルト云フ場合ハ少イデアリマス、色々ノ、保險詐欺トマデハト云フ御話デアリマスガ、是ハ保險ハ總テラ話サセマス

○石井(英)政府委員 七割ヲ再保險ニ致シテ居リマスノハ、御承知ノ通り從來カラノ制

度ガ左様ニナツテ居ルノデアリマス、今回ハ其ノ點ニ特ニ改正ヲ加ヘル必要ヲ考ヘマセヌ結果、從來通り再保險ハ七割ト云フコニシテ進行致シテ居ル譯デアリマス

○牧原委員 今回ノ改正ニ當リマシテ、町村ニアツテハ實際上此ノ農業保險ヲ普及シ、下緊急ノ食糧增産ノ第一線ニ立ツテ指導ヲシナケレバナラヌ場合ニ於キマシテ、保険

ノ消極的ナル事務ニ忙殺サレテ、食糧增產ノ指導ニ掣肘ヲ受ケ、遺憾ナ場合ヲ生ズルコトハナイカ、之ニ對シマシテハ外ニ此ノ技術員ヲ束縛シナイヤウニスル對策、研究等ガ何カゴザイマスカドウカ御伺ヒ致シマス

○井野國務大臣 農業保險ノ仕事ヲヤツテ行キマス上ニ於テ、增產ニ影響ヲ及ボシテハ是ハ無論イケナイノデアリマスガ、技術員ハサウ云フ方面ニ使ハナイデ、特ニ保險事務ニ書記ヲ置カセルコトニシテ、ソレニ對スル國庫助成ヲ致シマス

○牧原委員 其ノ額ハ豫算ニ於テハ、相當ノ額ヲ計上サレテ居ルヤウニ存ズルノデアリマスガ、技術員ヲ煩ハサナクテモ、書記ヲ以テ十分ニ此ノ保險業務ニ遺憾ナキヲ期シ得ルダケノ十分ナル交付金ガ戴ケルカドウカ、其ノ額等ハ如何ナモノデアリマセウカ

○石井(英)政府委員 所謂農會ノ共濟事業費ニ付キマシテハ、職員設置ニ付テ大臣カラ御話ガアツタヤウニ助成ヲ致スノデアリマスガ、今回ハ總額ニ於キマシテ約七十四万圓バカリ増加ヲ計上致シテ居ルノデアリマス、其ノ内容ト致シマシテハ、大體一農會當リ書記一人ニ付キマシテ二百圓ノ補助ト云フコトデ計畫ヲ致シテ居ルノデアリマス

○牧原委員 農業保險ノ組織ハ、從來郡區ヲ單位トシテ居ツタノデアリマスガ、將來農業團體ガ統合サレマシテ、郡區域ノ農業團體ガナクナルコトニナリマスガ、將來ラレル積リデアリマスカ、御伺ヒ致シマスシタ後ノ機構ニ付キマシテハ、農業保險ノシナケレバナラヌ場合ニ於キマシテ、保険

デモアリマスノデ、暫クハ現行制度ヲ繼續シテ居ル他ノ國家ノ要請トノ調和ノ問題ガ非常ニ重大デアリマスガ、農村ノ立場カラシテ是ハドウ解決スベキカ、農林大臣ノ御所見ヲ拜聽シタインデアリマス

○吉田(賢)委員 保險ニ付キマシテハ多クノ委員カラ色々御尋ネニナツテ居リマシタノデ、私ハ農業一般ニ付キマシテ少シク政府ノ御所見ヲ伺ツテ見タイノデアリマス農村ヨリノ人口供出ハ最近隨分著シイモノガアリマス、是ハ現下ノ戰時國策上、軍需品生產工場等ヘノ要請ニ依ルモノガ多イト思ハレマス、洵ニ一面已ムヲ得ザル結果トモ考ヘラレマス、併シナガラ日本ノ人口國策カラ考ヘ、又日本ノ皇國農村ノ確立ト云フ大キナ國策カラ考ヘバ、ヤハリ非常ニ重大ナ根本的ナ現象デゴザイマス、多クノ青年壯ヲ失ツテ居ル結果、出生ノ減退ヲ生ジツツアルト云フノガ實情デナイカト思ヒマス、是ハ詳シイ數字ハ只今私ハ持ツテ居リマセヌケレドモ、或ル地方ヲ歩イテ見マス

○吉田(賢)委員 一般的ナ原則的ナ左様ナ御方針ハ沟ニ結構ノコトデアリマスガ、同時ニ具體的ニ此ノ農村カラ都市乃至ハ工場ヘノ人口供出ノ數量的ナ限界ヲ豫定シテ置クト云フコトガ、實際政策ヲ行ヒナサルニ於テ最モ必要ナコトデアラウト思ヒマスガ、又は既ニ豫定サレテ居ルカノヤウニモ承ツテ居ルノデスガ、若シ其ノ邊ヲ聞クコトガ出來レバ結構ダト思ヒマス

○井野國務大臣 農村人口ノ都市ニ勞務者

トシテ動イテ參リマス點ニ付キマシテハ、農業自體ニモ、農業生産ヲ確保シマス爲ニ一定ノ人口ト云フモノハ必ズ保有シナケレバナラスト云フ意味ニ於キマシテ、今日デハ三反歩以上ノ耕作ヲ致シテ居ル者ハ、徵用等ノ場合ニ於テモ、農會長ノ許可ガナケレバ出サヌト云フ方針ヲ執ツテ居リマス、ソレ等ノ點ハ、所謂數字的ノコトハ物動計畫ニ關係致シマスカラ申上ゲラレマセヌガ、サウ云ツタ方法デ色々ノ統制ヲ致シテ居リマス。

○吉田(賢)委員 只今ノハ生産統制令ノ施行規則第三條デアリマシタガ、アレノ實施適用ニ依リマシテ、三反歩以上トカ、或ハ一箇年ノ稼働日數何日トカ云フ條件ガ決メラレテ居ルヤウデアリマスガ、ドウモ實情ハ是ガ無視セラレマシテ、徵用ガ實施セラレタ後ニ屢々問題ヲ起シマシテ、徵用サレモアリ得ルト思ヒマス、其ノ時ハ其ノ時ニ一時的ニ農村カラ或ル敷ヲ貸スト云フコトモアリ得ルト思ヒマス、其ノ時ハ其ノ時ニ農村ダケノコトヲ考へテ居ラレナイ次第デゴザイマス、隨テ一方ニ勞働人員等ニ付キマシテモ、非常ニ已ムヲ得ナイ場合ニハ、是ハ農村ダケノコトヲ考へテ居ラレナイ次第マス、唯今日ノ戰爭ニ勝チマス爲ニハ、是ハ農村ダケノコトヲ考へテ居ラレナイ次第増産竝ニ人口國策ノ重大デアル使命ニ顧ミラレマシテ、大體從來通リノ御方針ヲ堅持シテ行ツテ下サルト考へマスガ、如何デゴザイマセウカ

○井野國務大臣 大體ニ於キマシテ御說ノ通リノ氣持デ進ンデ參リタイト思ツテ居リマス、唯今日ノ戰爭ニ勝チマス爲ニハ、是ハ農村ダケノコトヲ考へテ居ラレナイ次第モアリ得ルト思ヒマスガ、人口國策ノ一對策トシテ考へマシテモ打ツベキ一つノ手デハナイカト思ヒマスルノデ、御所見ヲ承ツテ置ケレバ大變結構ダト思ヒマス

○吉田(賢)委員 ソレカラ既ニ是ハ御答ヘ下サツタ内容ニナルカモ知レマセヌガ、サウ頻々ト起ツテ居ルト云フコトノ御注意ヲ喚起シテ置ギタインデアリマス、是ハヤハリ何ト由シマシテモ、工場乃至ハ軍需生産施設ノ方面ノ牽引力ガ、國家機關乃至ハサウ云ツタ色々ノ方面ヲ通ジマシテ強イト思ヒマスノデ、農村ノ村長ナリ、農會長ナリト云ツタ方面、ソレノ方ガ弱イト思フ、餘程は農村行政ノ本來ノ立場ニ立ツテ強ク御指導下サイマセヌト、如何カト思ハレマス

○吉田(賢)委員 トシテ動イテ參リマス點ニ付キマシテハ、農業自體ニモ、農業生産ヲ確保シマスノデ、此ノ際御尋ネシテ置キタインデアリマスガ、最近例ヘバ住宅營團デナケレバ御答ヘラ賜ハリタイ、農村人口資ノ生產ニ付キマシテ幾多ノ工場ガ新設サレル思ヒマスルガ、其ノ工場ハ一都市乃至ハ一地方ニ集結サレルト云フヨリモ、農村へ引ツ張ツテ行ク、分散サスト云フヤウニ至ハ、一年モ遊バシテ尙ホ住宅ノ建築ヲシナラレテ、軍需重點物資ノ生產ニ向ケテ農村カラ無理ヤリニ勞務者ガ動員サレテ行クト雲フ結果ニナリハシナイカト思フノデアリマスガ、閥僚トシテ、省ノ大臣トシテノ農林大臣ハサウ云フ場合ニ於キマシテモ、ヤハリ皇國ノ基本、大國策デアル農村ノ食糧増産竝ニ人口國策ノ重大デアル使命ニ顧ミラレマシテ、大體從來通リノ御方針ヲ堅持シテ行ツテ下サルト考へマスガ、如何デゴザイマセウカ

○井野國務大臣 大體ニ於キマシテ御說ノ通リノ氣持デ進ンデ參リタイト思ツテ居リマス、唯今日ノ戰爭ニ勝チマス爲ニハ、是ハ農村ダケノコトヲ考へテ居ラレナイ次第モアリ得ルト思ヒマスガ、人口國策ノ一對策トシテ考へマシテモ打ツベキ一つノ手デハナイカト思ヒマスルノデ、御所見ヲ承ツテ置ケレバ大變結構ダト思ヒマス

○吉田(賢)委員 ソレカラ既ニ是ハ御答ヘ下サツタ内容ニナルカモ知レマセヌガ、サウ

ノト、モウ一つ私今後懸念シテ居リマスコトハ、別ノ委員會で今審議中ノ戰時行政特例法案、戰時行政權特例案方實施セラレバ、軍需並居リマシテ、是ダケノ數量ハ農村カラ軍需竝ニ生產力擴充方面ニ出スト云フ數字的ナ計畫モ出來テ居リマス、又一面農村自體ニモ、農業生産ヲ確保シマス爲ニ一定ノ人口ト云フモノハ必ズ保有シナケレバナラスト云フ意味ニ於キマシテ、今日デハ三反歩以上ノ耕作ヲ致シテ居ル者ハ、徵用等ノ場合ニ於テモ、農會長ノ許可ガナケレバ出サヌト云フ方針ヲ執ツテ居リマス、ソレ等ノ點ハ、所謂數字的ノコトハ物動計畫ニ關係致シマスカラ申上ゲラレマセヌガ、サウ云ツタ方法デ色々ノ統制ヲ致シテ居リマス。

○吉田(賢)委員 ソレカラ既ニ是ハ御答ヘ下サツタ内容ニナルカモ知レマセヌガ、サウ頻々ト起ツテ居ルト云フコトノ御注意ヲ喚起シテ置ギタインデアリマス、是ハヤハリ何ト由シマシテモ、工場乃至ハ軍需生産施設ノ方面ノ牽引力ガ、國家機關乃至ハサウ云ツタ色々ノ方面ヲ通ジマシテ強イト思ヒマスノデ、此ノ際御尋ネシテ置キタインデアリマスガ、最近例ヘバ住宅營團デナケレバ御答ヘラ賜ハリタイ、農村人口資ノ生產ニ付キマシテ幾多ノ工場ガ新設サレル思ヒマスルガ、其ノ工場ハ一都市乃至ハ一地方ニ集結サレルト云フヨリモ、農村へ引ツ張ツテ行ク、分散サスト云フヤウニ至ハ、一年モ遊バシテ尙ホ住宅ノ建築ヲシナラレテ、軍需重點物資ノ生產ニ向ケテ農村カラ無理ヤリニ勞務者ガ動員サレテ行クト雲フ結果ニナリハシナイカト思フノデアリマスガ、閥僚トシテ、省ノ大臣トシテノ農林大臣ハサウ云フ場合ニ於キマシテモ、ヤハリ皇國ノ基本、大國策デアル農村ノ食糧増產竝ニ人口國策ノ重大デアル使命ニ顧ミラレマシテ、大體從來通リノ御方針ヲ堅持シテ行ツテ下サルト考へマスガ、如何デゴザイマセウカ

○吉田(賢)委員 ソレカラ既ニ是ハ御答ヘ下サツタ内容ニナルカモ知レマセヌガ、サウ頻々ト起ツテ居ルト云フコトノ御注意ヲ喚起シテ置ギタインデアリマスガ、最近例ヘバ住宅營團デナケレバ御答ヘラ賜ハリタイ、農村人口資ノ生產ニ付キマシテ幾多ノ工場ガ新設サレル思ヒマスルガ、其ノ工場ハ一都市乃至ハ一地方ニ集結サレルト云フヨリモ、農村へ引ツ張ツテ行ク、分散サスト云フヤウニ至ハ、一年モ遊バシテ尙ホ住宅ノ建築ヲシナラレテ、軍需重點物資ノ生產ニ向ケテ農村カラ無理ヤリニ勞務者ガ動員サレテ行クト雲フ結果ニナリハシナイカト思フノデアリマスガ、閥僚トシテ、省ノ大臣トシテノ農林大臣ハサウ云フ場合ニ於キマシテモ、ヤハリ皇國ノ基本、大國策デアル農村ノ食糧増產竝ニ人口國策ノ重大デアル使命ニ顧ミラレマシテ、大體從來通リノ御方針ヲ堅持シテ行ツテ下サルト考へマスガ、如何デゴザイマセウカ

スル國家ノ根本御方針ト、其ノ實現ニ對スル可能性ト言ヒマスルカ、政治的、經濟的可塑性ニ對スル政府ノ御所見、斯ウ云フ點ナノデアリマス、此ノ數字モ政府ニ資料ヲ要求シタノデアリマスガ、マダ私ハ戴イテ居リマセヌ、ケレドモ來年ノ豫算ニハ自作農創定ノ經費トシテ二百四十四万圓カ要求セラレテ居ルヤウニゴザイマス、是ハ間違ツテ居リマシタラ御訂正ヲ賜ハリタイノデアリマス、ソコデ問題ニナリマスノハ、一體皇國ノ基本タルベキ農家ノ建設ハ自作的農家、適正ノ大キサノ農家デアツテ、安心シテ自活シ得ル農家デアルト云フコトハ、是ハ今日ハ定論デアルト思ヒマス、ソコデ之ヲ創設スルニ付キマシテ、年來政府ニ於カレテモ努力ナサツテ居リ、又各方面ノ自作農創設ニ付テノ熟意モ段々高マツテ來テ居ルノデアリマスガ、楮ニ實現ノ方策如何、斯ウ云フコトニナリマスルト中々至難ナモノデアルラシイ、何ガ原因デアラウカト見マスルト、ヤハリ是ハ土地買收ノ一點ニ引掛カルノデハナイグラウカ、今日都會地附近ニ於ケル實際ノ價格ハ、統制令ニ依ル價格ヨリ遙カニ高イ、隨テ此ノ統制令ニ依ル價格デ賣ル地主ハ容易ニアリマセヌ、ソコデ事實上賣買ニ同意スルト云フコトハ容易ニナサウデゴザイマス、山間僻地ノ非常ニ惡イ農地ハ別ト致シマシテ、主ナ原因ハ其ノ點ニアルノデハナイグラウカ、併シナガラ本會議ニ於キマシテモ農相ガ御答辯ニナツテ居リマシタヤウニ、今日ノ時局下ニシイコトデヘナイト云フ御趣旨、是モ洵ニ執ツテ、國內相剋ト申シマスルカ、一ツノ秩序ノ混亂ヲ來スヤウナコトハ決シテ望マシイコトデヘナイト云フ御趣旨、是モ洵ニ

御尤モナ次第デアリマス、サウシテ地主ガ容易ニ同意シナイト云フノモ實情デアル、而モ自作農ノ創設ト云フコトハ農村ニ於ケル基本的ナ重大國策トシテ茲ニ段々ト熱望

セラレテ居ルヤウニゴザイマス、是ハ間違ツテ居リマシタラ御訂正ヲ賜ハリタイノデアリマス、ソコデ問題ニナリマスノハ、一體皇國ノ基本タルベキ農家ノ建設ハ自作的農家、適正ノ大キサノ農家デアツテ、安心シテ自活シ得ル農家デアルト云フコトハ、是ハ今日ハ定論デアルト思ヒマス、ソコデ之ヲ創設スルニ付キマシテ、年來政府ニ於カレテモ努力ナサツテ居リ、又各方面ノ自作農創設ニ付テノ熟意モ段々高マツテ來テ居ルノデアリマスガ、楮ニ實現ノ方策如何、斯ウ云フコトニナリマスルト中々至難ナモノデアルラシイ、何ガ原因デアラウカト見マスルト、ヤハリ是ハ土地買收ノ一點ニ引掛カルノデハナイグラウカ、今日都會地附近ニ於ケル實際ノ價格ハ、統制令ニ依ル價格ヨリ遙カニ高イ、隨テ此ノ統制令ニ依ル價格デ賣ル地主ハ容易ニアリマセヌ、ソコデ事實上賣買ニ同意スルト云フコトハ容易ニナサウデゴザイマス、山間僻地ノ非常ニ惡イ農地ハ別ト致シマシテ、主ナ原因ハ其ノ點ニアルノデハナイグラウカ、併シナガラ本會議ニ於キマシテモ農相ガ御答辯ニナツテ居リマシタヤウニ、今日ノ時局下ニシイコトデヘナイト云フ御趣旨、是モ洵ニ執ツテ、國內相剋ト申シマスルカ、一ツノ秩序ノ混亂ヲ來スヤウナコトハ決シテ望マシイコトデヘナイト云フ御趣旨、是モ洵ニ

御尤モナ次第デアリマス、サウシテ地主ガ容易ニ同意シナイト云フノモ實情デアル、而モ自作農ノ創設ト云フコトハ農村ニ於ケル基本的ナ重大國策トシテ茲ニ段々ト熱望セラレテ居ル、此ノ三ツノ事實ヲ前提ニシマシテ、一體ドウスレバ宜ノカト云フコトデアルノデゴザイマスガ、洵ニ解ケナイ問題トシテ私自身モ解決案ヲ頭へ描クノニ苦慮シテ居ル一人デアルノデアリマス、他ノ方ノ御質問ニ依ツテ御答辯ヲ戴イタカモ知レマセヌガ、尙ホ重ネテ此處デ御答辯願ヘレバ結構ニ存ジマス

○井野國務大臣　自作農創設ニ付キマシテ只今御述べニナリマシタ三點ハ、洵ニ是ガ實行ノ上ニヤハリ大キナ問題デアリマス、一切ヲ國家が買上げテサウシテ直グ自作農創定ヲスルト云フコトニナリマスト、是ハ非常ニ早ク出來マスガ、ソレニハ只今申シタ通リノ色々ナ難點ガアルノデアリマス、又任意ノ方法ニ依ツテ創定シヨウトシマスト、地主ガ中々農地ノ價格ノ點カラ手放サナイト云フ點ニモ大キナ難點ガアリマス、今マデ政府トシマシテモ自作農創設ハ多年獎勵モ致シ、努力モ致シテ參ツタノデアリマスケレドモ、中々思フヤウナ成績ガ舉ラン、其ノ舉ラナイ原因ヲ色々調べテ見マスト、一番大キナ點ハヤハリ資金ヲ流ス上ニ於キマシテ、預金部或ハ簡易保險積立金カラ府縣ヲ通シ、市町村ヲ通シテ、個々ノ手續ニ於キマシテモ農相ガ御答辯ニナツテ居リマシテ、是ハ私ノ私見ナノデスガ、斯ウデアリマス、一面自作農創定ヲシタイト云フ希望ハ、農林省ニ集マツテ参リマスル數

字ニ於キマシテモ年々相當ニ多イノデアリマスケレドモ、其ノ希望ニ應ジ得ナイ大キナ支障ガソコニ存スルノガ分リマシタノデ、政府トシマシテモ今回其ノ點ヲ一つ直サウト云フノデ、今回ハ預金部資金ヲ一本建トシマシテ、サウシテ產業組合中央金庫ナリ、或ハ勸業銀行ト云フ金融機關ヲ通ジテ、自作農創定者ニ資金ノ融通ヲ致ス、サウンシテ利子補給ヲシテ、創定ニ導イテ行クト云フコトニ致シタノデアリマス、併シ此ノ手續ノ改善ダケデナシニ、地主ノ農地價格ノ問題ニ付キマシテモ色々御意見モアリ、又私共モ其ノ點ニ付テ相當ノ問題ガアルト考ヘテ居リマスガ、此ノ點ハ今農地價格等統制令ニ依リマシテ一應ノ基準ガ出來テ居リマス、其ノ基準モ亦現在ノ法制ニ於キマシテモ農地改良、其ノ他ノ色々ノ工作ヲ施シタ場合ノ各個々ノ地主ニ對スル價格ヲ改訂スル途モ開イテ居リマス、又地方的ニ其ノ價格ガ色々ノ事情デ不適當ナ場合ニソレヲ直シ得ル途モアリマシテ、是等ハ地方長官、或ハ農林大臣ノ許可ニ依リマシテ出來ル途ガ開ケテ居リマス、ソレ等ノ運用ヲ一面ニ於テ致シ、一面ニハ又地主ニ向ヒマシテ今日ノ國家事情ヲ能ク説キマシテ、サウンシテ農地ノ解放ト申シマスカ、所謂自作農創設者ニ農地ヲ賣却スルト云フ氣分ヲ釀成シテ參リタ伊、又テモ相當ニ地主階級ノ方々モ政府ガシツカリ肚サヘ決メテ吳レレバ自分等ハソレニ應ズル用意ガアルト云フ態勢モ見エテ居リマスノデ、サウ云ツタ方向ニ依リマシテ自作農創定ヲ實行シテ參リタ伊、斯ウ云フ風ニ

○吉田(賢)委員　大臣ニ尙ホ一つ御尋ねシテ置キタインデスガ、今ノ自作農創定ニ付キマシテ、是ハ私ノ私見ナノデスガ、斯ウ云フモノハ不可能ナモノデアリマセウカ、

○吉田(賢)委員　大臣ニ尙ホ一つ御尋ねシテ助成ヲ講ズル、斯ウ云フコトガ其ノ内容ニナツテ居ルノデアリマス

○吉田(賢)委員　大臣ニ尙ホ一つ御尋ねシテ置キタインデスガ、今ノ自作農創定ニ付キマシテ、是ハ私ノ私見ナノデスガ、斯ウ云フモノハ不可能ナモノデアリマセウカ、

○吉田(賢)委員　今年ノ豫算二百四十萬圓

○吉田(賢)委員　今年ノ豫算二百四十萬圓

ガ官若クハ金共或ハ軍需工場等へ已ムヲ得
ズ賣ルヤウナ場合以外ニ何處カニ賣買スル
ヤウナ時、小作人ニ先買ノ權利デモ與ヘル、
是ハ今日法律上何モナイヤウニ思フノデス
ガ、何カサウ云フヤウナコトヲ制定スル、
先買ノ權利ト云フヤウナコトニデモシテ置
ケバ是ハ別ニ強制的デハアリマセヌカラ如
何カト思フノデスガ、是ハ一應申上ゲルダ
ケニ止メテ置イテ結構デアリマス
ソレカラ耕地ノ交換分合ノ問題デゴザイ
マスガ、是ハ全國的ニ何カ實施スルヤウナ
方法ハナイモノデゴザイマセウカ、補助ヲ
スルトカ、何トカシテ全國的ニ非常ニ促進
スルト云フヤウナ方法ハナイモノデゴザイ
マセウカ、是ハ非常ニ困難ナ問題デアルト
ハ存ジテ居リマスノデスガ、私極ク最近岩
手縣ニ参リマシテ或ル村ヲ見テ参リマシテ
特ニ感ジテ歸ツテ來マシタノデスガ、特ニ
政府ガ大イニ援助ヲナサツテ全國的ニ實施
スルヤウナ方途ハナイモノデセウカ、其ノ
點ヲ一つ伺ヒマス

○井野國務大臣 地主ガ土地ヲ離ス時ニ小
作人ニ先賣セシムルヤウナ何カ法制上ノ考
慮ハナイカト云フコトデアリマスガ、此ノ
點ハ農地管理法ヲ作りマス時ニ色々問題ニ
ナツタ點デアリマス、併シ權利トシテ之ヲ
認メルヨリハ、寧ロ農會ノ方ニ通知スル通
知義務ヲ置キマシテ、サウシテ農會等ノ斡旋
ニ依リマシテ成ルベク小作人ニ持タセルト
云フヤウナ手段ヲ執リツツアルノデアリマ
ス、ヤハリ現在デモ此ノ程度ノ方法ニ於テ
其ノ宜シキヲ得レバ自作農創定ニハ役立ツ
ノデハナイカト思ツテ居リマス、ソレカラ
農地ノ交換ノ分合ノ問題ハ、是ハ所謂皇國
農村確立ノ上ニ非常ニ大キナ問題デアリマ

スノデ、先づ取敢ヘズ明年度ニ於テハ三百
町村ニ村テ色々農村自體ノ事情ニ即シテ經
營ノ合理化ヲ圖ラス爲ノ手段ニヤハリ耕地
ノ交換分合モ入ツテ居リマス、之ヲ全國一
ヶ、一齊ニヤツタラ恐ラク農林省モ手ニ負
ケバシイ問題ニナリマスカラ、三百町村位
ヲ試シトシテ始メテ見ルコトガ一番適當デ
ハナイカト思ツテ居リマス

○吉田(賢)委員 私ガ思ヒマスノニ、多ク
識者ノ言フ所デアリマスルガ、日本ノ農業
乃至ハ日本ノ各産業ガ、其ノ能率ノ割合ニ
實ニ人ノ手ガ込ンデ居ル、殊ニ農業ハ其ノ
代表的ナモノデアルト言ハレマスガ、是ハ色
色ト歴史モアリ、又單位面積ノ生産量が大
キト云フヤウナ特殊ナ事情モアリハ致シ
マスケレドモ、併シ何ト考ヘマシテモ、今
後一億ノ國民カラ、「ドイツ」ガ八千万ノ國民
カラ一千萬ノ國民ヲ動員シテ居ルト假ニ致
シマスレバ、千數百万人ヲ動員シテ世界ノ
強國トシテ立ツテ行カナケレバナラヌコト
ニナリマセウガ、然ル時ニ一人デ二人分シ
カ農業生産ガ出來ナイヤウナ農業ヲ何時マ
デモ續ケテ行クト云フコトガ、今後可能デ
アラウカドウカト云フヤウナコトモ、實ハ
考ヘテ見ナケレバナラナイデアラウト思フ
ノデアリマス、サウ云フコトヲズツト讀ケ
テ行ク時ニハ、非常ニソレハ立派ナ體格ヲ
持ツタ、精神ヲ持ツタ、思想ヲ持ツタ國民
ヲ養ツテ行クコトハ出來マスケレドモ、動
員ノ率ガ非常ニ世界的ノ水準カラ低下シテ
居ルト云フコトハ、否メナイ事實デゴザイ
マス、色々ナコトヲ考ヘマスト、何モ戰爭
ダケガ目的デハアリマセヌケレドモ、何レニ

シテモ農村ノ生產ニハモツト人手ヲ要シナ
イト云フ工夫ヲシテ、言ヒ換ヘマスト、世
界ノ最高ノ記錄ヲ持ツタ科學ヲ利用致シマ
シテ日本ノ農業ヲ營ム、然ル所ニ立派ナ日
本精神ガ養ハレテ行ク、皇國ノ姿ガ實現サ
レテ行クト云フノガ、是ガ發展性ノアル皇
國ノ農業デナケレバナラヌト、斯ウ抽象的
ニ考ヘテ居ル譯デアリマス、サウ云フノ觀點
ニ於キマシテ何トカ日本ノ農業ヲモツト技
術的ニ向上セシムルコトニ付テ、政府ハ此
ノ機會ニ劃期的ナ國策ヲ樹立ナサルト云フ
コトニ一段ト力ヲ御入ナサル必要ガアルノ
デハナイグラウカ、所謂農業機械化ト云フ
言葉モ使ハレテ居リマスルガ、色々ノ人ノ
機械化ノ議論ヲ拜聽致シマシテモ、從來ノ
議論デハドウモピント來ナイノデアリマス、
サウ云フコトモ彼レモ此モ引括メテ全體ト
シテ技術ヲ向上シテ、何モ「アメリカ」ノ眞似
ヲスルト云フ意味デハゴザイマセヌ、日本
ノ土地ニ、日本ノ氣候ニ、日本ノ農業ト致
シマシテ、モツト手ヲ少ク致シマシテ、農
業ノ生產ヲ高メテ行クト云フコトニ特段ノ
工夫ヲスル途ガアルノデハナイノデアラウ
カ、斯ウ云フコトヲ考ヘマシテ、技術トカ
機械トカ云フコトニ付テ、農事試驗場モア
リ、色々致シハ致シマスケレドモ、特ニ國策
リナカツタノデアリマシテ、私自身モ機械
化ニ依ツテ起ル、例ヘバ近來ノ產業工場ナド
ノ持ツテ居ル精神的ナ缺陷、サウ云フ弊害
ガ農村ニ來ルコトヲ惧レハ致シマスガ、併
ニ依ツテ起ル、例ヘバ近來ノ產業工場ナド
ノ持ツテ居ル精神的ナ缺陷、サウ云フ弊害
ガ農村ニ來ルコトガ適當ニ農村ニ採リ入レラ
レルコトニ付テ日夜工夫スルコトガ、同時
ニ日本ノ農村ニモナケレバナラヌト云フ

トヘ、若シモ其ノ方向ヲ誤ルト矛盾ヲ來シ
テシマフノデアリマス、即チ農村ガ立派ニ
技術的ニ機械化サレテ來テ、農村ノ勞力
ト云フモノハ殆ド要ラナイト云フコトニ
ナツテ参リマスルト、農村ノ人口ヲ一定
量保有スルト云フコトガナクナツテ來マ
シテ、農業ノ機械化ガ行ハレ營農主義ニ
走ツタ農村經營ニナツテシマフノデアリ
マス、ヤハリ今日イザト云フ時ニ、オ國
ノ爲ニオ役ニ立ツ人々並ニ今後ノ大東亞
共榮圈建設ノ爲ニ、指導者トシテ大和民
族ノ數ナリ、質ノ向上ト云フコトヲ考ヘテ
行キマス上ニ於テ、農村ガ大事ダト申シマ
スノモ、平素カラサウ云フ人々ヲ農村ニ養
ツテ置ケル農業經營ト云フモノヲ考ヘテ行
みナケレバナラヌト云フコトニナリマス、
隨テ其ノ兩者ヲ睨合ハセテ、適切ナル農業
經營ヲ考ヘテ行クコトガ所謂合理的經營デ
アリマシテ、其ノ點ガ一番指導ノ上ニ於テ
モ餘程考慮シテ行カナケレバナラヌ點デ、
行キ過ギマスルト所謂「アメリカ」式ノ大陸
農業ニ墮シテシマヒマシテ、農村勞力ノ保
有ト大キナ矛盾ヲ生ジテ参リマス、サウ云
フ點ヲ十分勘案シテ指導シテ指導シテ参リタイト思
ツテ居リマス

○吉田(賢)委員 只今ノ點ハ私ノ言葉ガ足
リナカツタノデアリマシテ、私自身モ機械
化ニ依ツテ起ル弊害、經營第一ト云フコト
ニ依ツテ起ル、例ヘバ近來ノ產業工場ナド
ノ持ツテ居ル精神的ナ缺陷、サウ云フ弊害
ガ農村ニ來ルコトヲ惧レハ致シマスガ、併
ニ依ツテ起ル、例ヘバ近來ノ產業工場ナド
ノ持ツテ居ル精神的ナ缺陷、サウ云フ弊害
ガ農村ニ來ルコトガ適當ニ農村ニ採リ入レラ
レルコトニ付テ日夜工夫スルコトガ、同時
ニ日本ノ農村ニモナケレバナラヌト云フ

面モヤハリ考ヘテ行カナケレバナラヌ、此ノ點ヲ特ニ申上ゲタヤウナ次第デアツタノデゴザイマス、ソレカラ大體本省ノ御方針ダケヲ伺ツテ置ケバ宜シイノデアリマスガ、

今年ノ外米ノ入ツテ來ナイコト等々カラ考ヘマシテ、政府ニハ米ノ買上價格ヲ幾ラカ引上ゲルト云フヤウナ御意思ハ今ノ所ヘナ

イノデアリマスカ、其ノ點ハ他ノ會ニ於テ御答辯ガアリマシタナラバ、モウ此ノ席デハ結構デス

○井野國務大臣 其ノ點ハ屢々申上ゲテ居リマス

○吉田(實)委員 今ノ所ハサウ云フ御意思ハナイノデスカ

○井野國務大臣 其ノ點ハ簡単ニ申上ガルト却テ誤解ガアリマスカラ、速記録ヲ御覽ヲ願ヒタイト思ヒマス

○池田委員長 私ノ質問ハ是デ終リマス是デ御通告ノ質問者ハ全部發言ヲサレマシタガ、此ノ際御諸リ致シテ置キマス、明日曜ハ休ミニ致シマシテ、月曜ハ午後一時カラ會議ヲ開キ、サウシテ逐條ノ審議ヲ致シタラ如何カト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウ、其ノ後又農業保險法中改正法律案外二件ニ付テ取扱等ヲ御協議致スコトニ致シマシテ、月曜ノ午後一時カラ逐條審議ヲスルト云フコトニ致シテ如何デゴザイマセウカ

〔異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○池田委員長 ソレカラ政府委員ノ方ハ、主管局長ト課長サン位オイデ下スツタラ宜クハナイカ、必要ナ場合ヘ又大臣ヤ次官ニモオイデヲ願フカモ知レヌガ、主管局長ト主管課長位デ如何カト思ヒマスガ、是ハ如何デセウカ

〔異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕
○池田委員長 ソレデハ本日ハ是デ散會致シマス
午後四時四十二分散會

昭和十八年一月十日印刷

昭和十八年一月十一日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局